

第6次新富町長期総合計画策定に関するアンケート調査
結果報告書

令和3年10月

新富町

目 次

○はじめに	1
第1章 町民アンケート調査の結果	3
I あなたについて	4
II 新富町のイメージや普段の生活について	8
III 10年後の新富町の姿について	34
IV SDGs の取組について	42
第2章 高校生アンケート調査の結果	45
I あなたについて	46
II 現在の新富町について	47
III 将来について	54
IV SDGs の取組について	59
第3章 中学生アンケート調査の結果	61
○回収した調査票の中学校別構成比	62
I あなたについて	62
II 現在の新富町について	63
III 将来について	67
IV SDGs の取組について	72
第4章 調査結果の比較	73
附属資料	87

〇はじめに

1. 調査の目的

町民の皆さんが日頃感じている課題やこれからのまちづくりの方向性などについての考えを把握し、「第6次新富町長期総合計画」策定のための基礎資料とすることを目的に調査を実施しました。

2. 調査の方法

区 分	調査対象	配布方法
町 民	18歳以上（令和3年4月1日現在）の町民から1,000人を無作為抽出	郵送
高校3年生	平成15年4月2日生から平成16年4月1日生の町民全員	
中学3年生	町内中学校に通う生徒	学校を経由して直接

3. 調査の期間

令和3年9月1日～令和3年9月15日

4. 調査票の回収率

区分	回収方法	配布数	回収数		回収率	
			郵送※	インターネット	郵送※	インターネット
町 民	郵送 インターネット	1,000名	430名		43.0%	
			348名	82名	34.8%	8.2%
高校3年生	インターネット	170名	52名		30.6%	
			34名	18名	20%	10.6%
中学3年生	学校を経由して直接	127名	127名		100.0%	

※郵送回収数に、役場へ直接持参した数含む

5. 記載表示について

- ◆ グラフ中に表示している「n」は、割合を計算する際の母数となる回答者数を示しています。算出した割合は、小数点第2位は四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、その合計が必ずしも100.0%にならない場合があります。

- ◆ 各年代を次の3つの世代にわけて表示する場合があります。

世代名称	対象年代
若者世代	10～30代
壮年世代	40～50代
老年世代	60代以上

- ◆ 次の回答項目をまとめて次のように表示する場合があります。

表示名称	対象となる選択肢
思う	そう思う、ややそう思う、どちらかといえばそう思う
思わない	あまりそう思わない、どちらかといえばそう思わない そう思わない
満足している	満足、やや満足
不満である	やや不満、不満
重要である	重要、やや重要
重要でない	あまり重要でない、重要でない
愛着がある	とても愛着を感じる、少し愛着がある
愛着がない	あまり愛着を感じない、全く愛着がない
町外に住みたい	いずれは宮崎県内の別の市町村に住みたい いずれは宮崎県外に住みたい
将来も新富町に住みたい	ずっと住み続けたい 一度は町外に出てもいずれは新富町に戻って住みたい

6. CS分析について

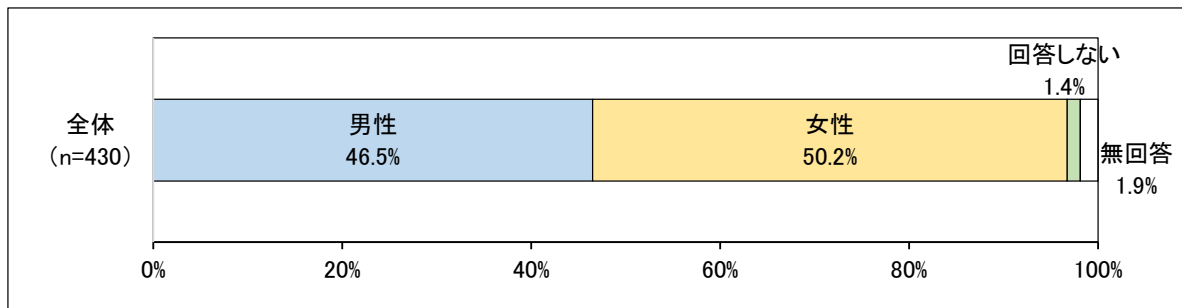
CS分析（顧客満足度分析）とは、「Customer Satisfaction」の略で「顧客満足」という意味で、町の施策に対する「満足度」と「重要度」から優先的改善項目を把握する手法のことです。

「満足度」及び「重要度」をP.92に記載する基準で点数化し、項目ごとの平均点を算出し、散布図に整理しました。

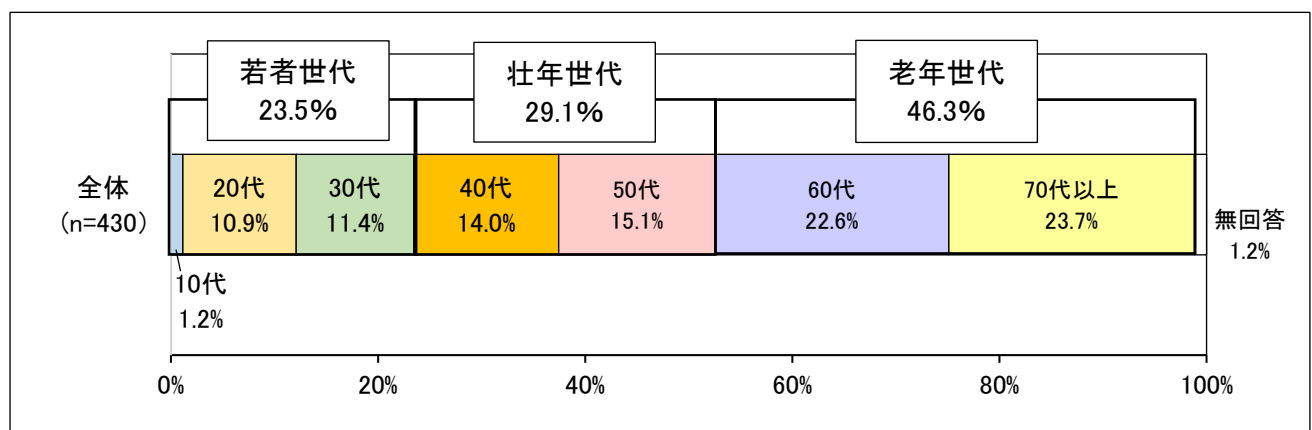
第1章 町民アンケート調査の結果

I あなたについて

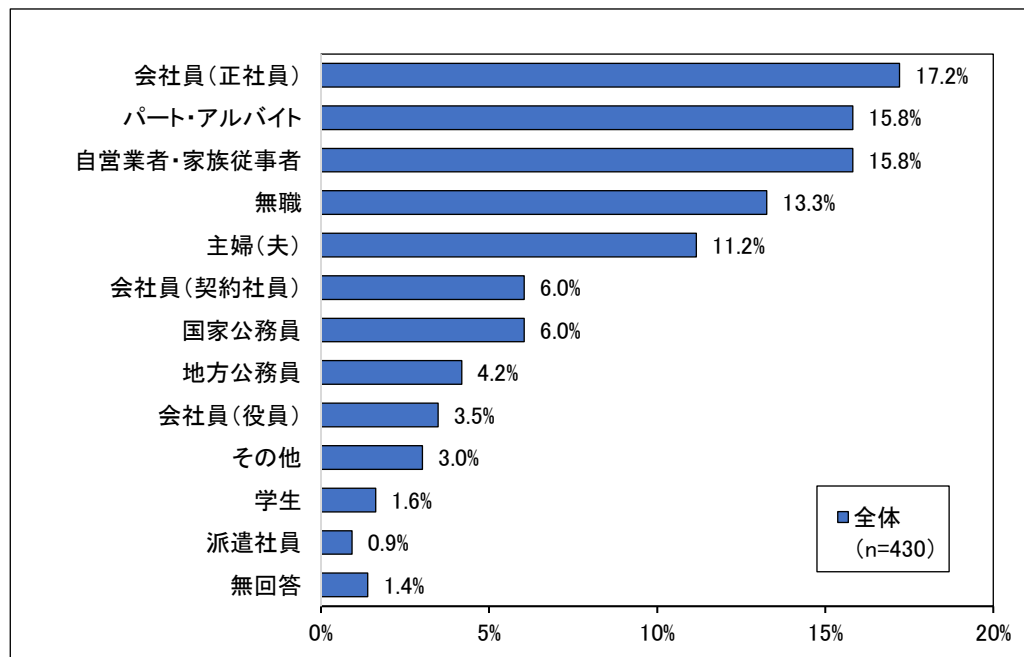
問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)



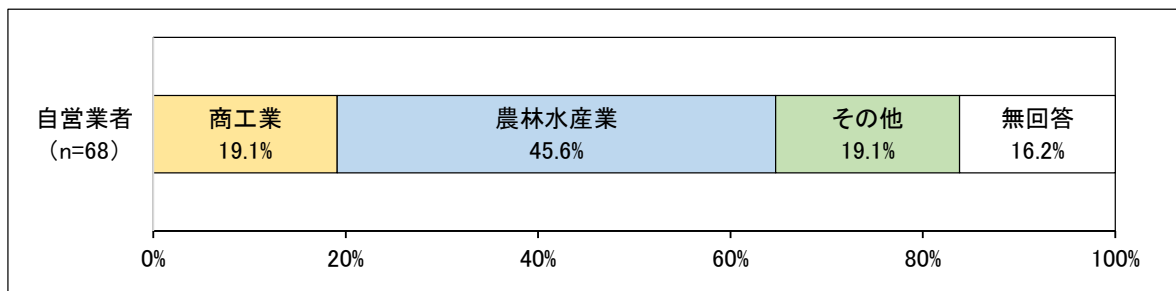
問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)



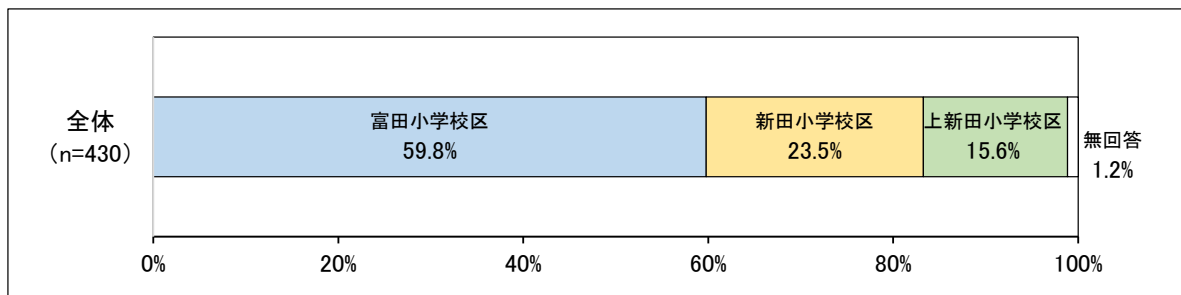
問3 あなたのご職業（主な仕事）を教えてください。（○は1つ）



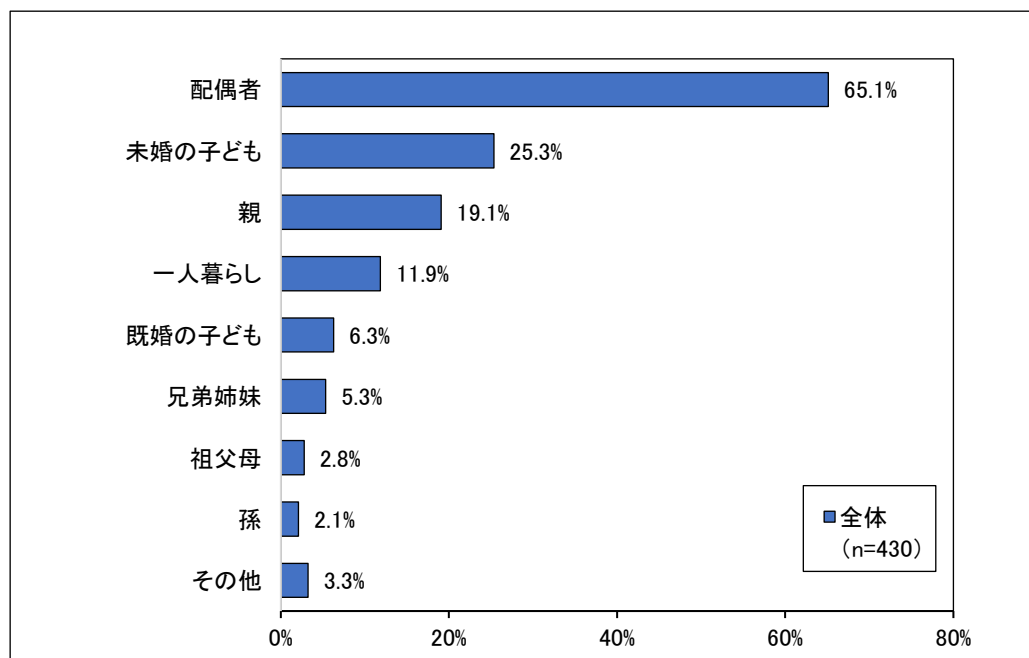
●上記のうち、自営業者・家族従事者と回答した人の業種割合



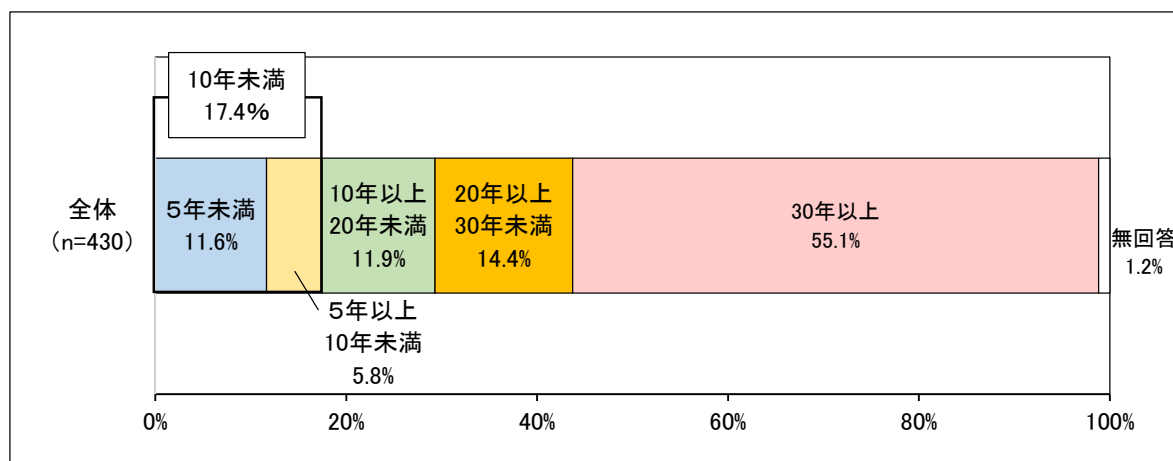
問4 あなたのお住まいの地域を教えてください。(○は1つ)



問5 あなたが同居している家族について教えてください。(○はいくつでも)



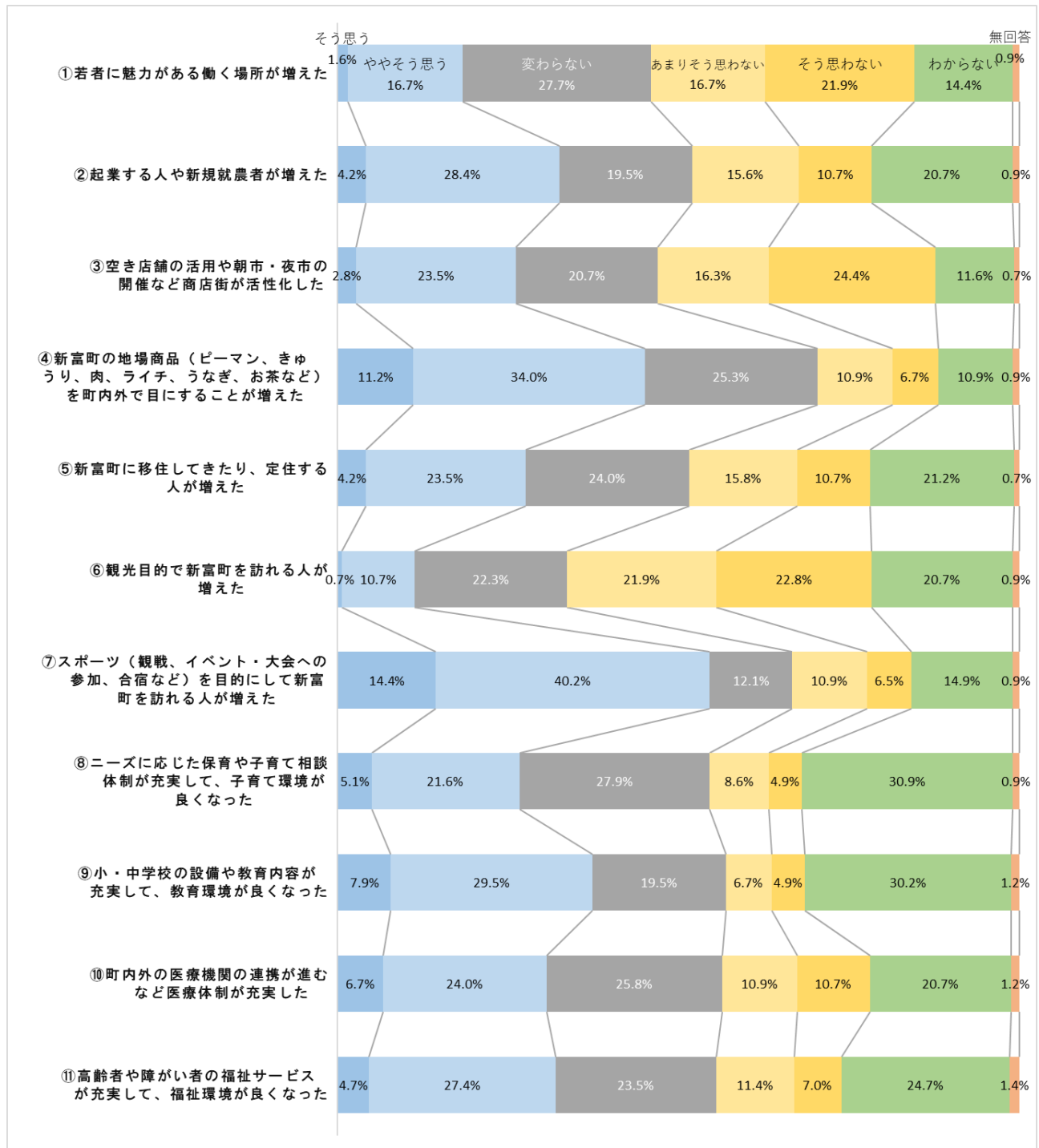
問6 あなたは、新富町に通算して何年くらい住んでいますか。(○は1つ)



Ⅱ 新富町のイメージや普段の生活について

問7 あなたは、次の①～⑪の項目について、およそ5年前（平成28年頃）の新富町と現在の新富町を比べて、どのように感じますか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※居住年数が5年未満の方は、新富町に住みはじめた頃と比べてお答えください。



【問7分析】

- 「思う」の回答割合（「そう思う」「ややそう思う」の合計割合）が、他の回答割合を上回っている項目

	思う割合	項 目
1	54.6%	スポーツを目的にして新富町を訪れる人が増えた
2	45.1%	新富町の地場産品を町内外で目にすることが増えた
3	37.4%	小・中学校の整備や教育内容が充実して、教育環境が良くなった
4	32.6%	起業する人や新規就農者が増えた
5	32.1%	高齢者や障がい者の福祉サービスが充実して、福祉環境が良くなった
6	30.7%	町内外の医療機関の連携が進むなど医療体制が充実した
7	27.7%	新富町に移住してきたり、定住する人が増えた

- 「思わない」の回答割合（「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計割合）が、他の回答割合を上回っている項目

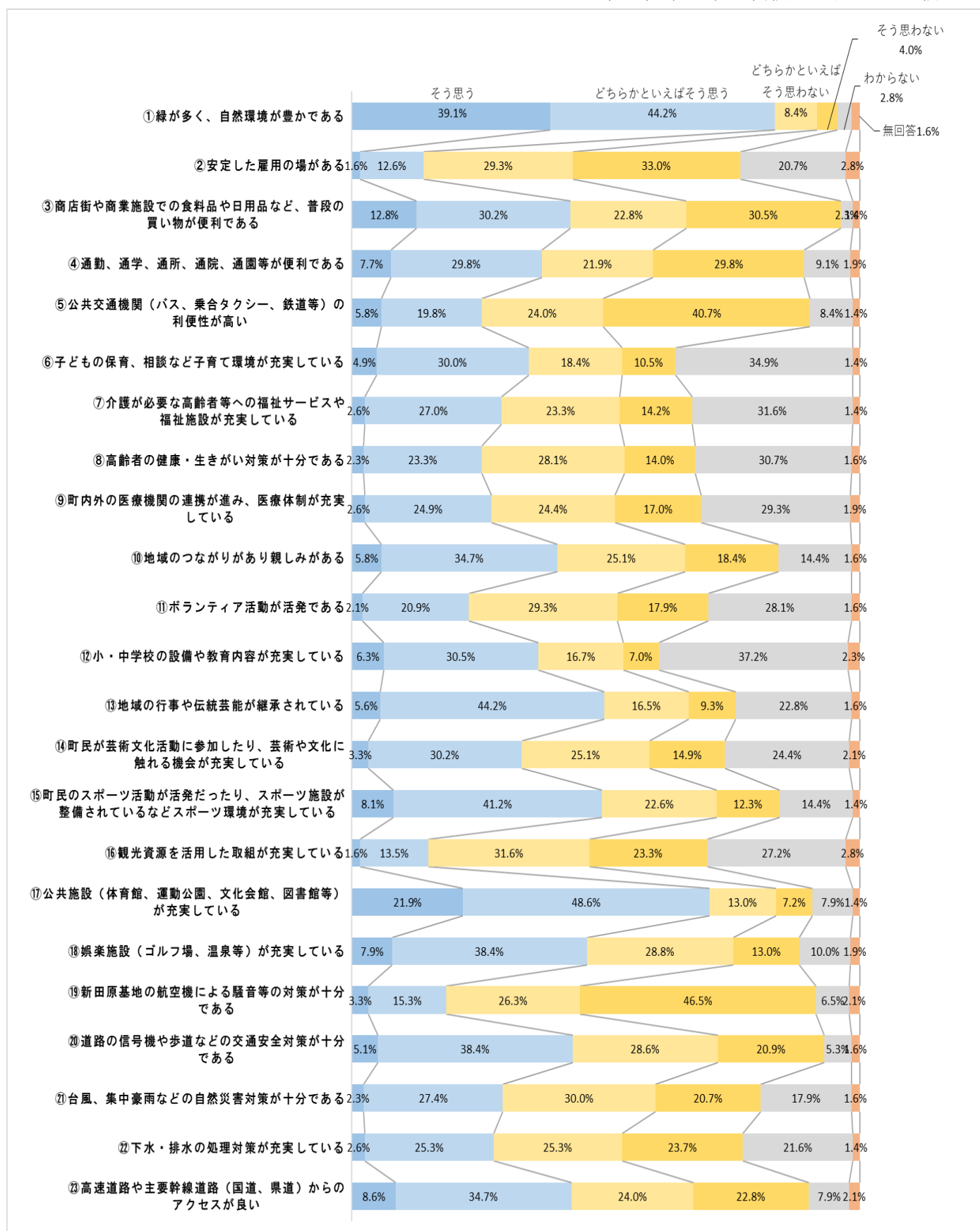
	思わない割合	項 目
1	44.7%	観光目的で新富町を訪れる人が増えた
2	40.7%	空店舗の活用や朝市・夜市の開催など新富町が活性化した
3	38.6%	若者に魅力ある働く場所が増えた

以上のとおり、近年「スポーツを目的に新富町を訪れる人が増えた」と思う人は半数を超えている一方で、「観光目的で新富町を訪れる人が増えた」や「新富町が活性化した」と思う人は少ない結果となっており、スポーツによる来町者は増えているものの、そこから、町内の観光地や商店街へ人の流れを作ることにおいて課題が見えてきました。特に、スポーツを軸とした観光における今後の取り組み方を検討する必要があると考えます。

また、思うと回答した人の割合が、他の回答の割合を上回っている項目は、総合計画や総合戦略において、具体的施策を計画にうたい実行してきた内容が多く見受けられます。よって、引き続き、総合計画において、きちんと記載を行い、実行していくことも大切であると考えます。

問8 あなたは、次の①～②③の項目について、現在、新富町にどのような印象をお持ちですか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※第4章（P.76）で高校生・中学生と比較



【問8分析】

●「思う」の回答割合が、他の回答割合を上回っている5項目

	思う割合	項 目
1	83.3%	緑が多く、自然環境が豊かである
2	70.5%	公共施設が充実している
3	49.8%	地域の行事や伝統芸能が継承されている
4	49.3%	スポーツ環境が充実している
5	46.3%	娯楽施設（ゴルフ場、温泉等）が充実している

●「思わない」の回答割合が、他の回答割合を上回っている16項目のうち上位5項目

	思わない割合	項 目
1	72.8%	新田原基地の航空機による騒音等の対策が十分である
2	64.7%	公共交通機関の利便性が高い
3	62.3%	安定した雇用の場がある
4	54.9%	観光資源を活用した取組みが充実している
5	53.3%	普段の買い物が便利である

●「思う」割合と「思わない」割合の差が10%未満の項目

	思う割合	思わない割合	項 目
1	40.5%	43.5%	地域のつながりがあり親しみがある
2	43.3%	46.7%	高速道路や主要幹線道路からのアクセスが良い
3	46.3%	41.8%	娯楽施設（ゴルフ場、温泉等）が充実している
4	43.5%	49.5%	交通安全対策が十分である
5	33.5%	40.0%	芸術や文化に触れる機会が充実している
6	29.5%	37.4%	福祉サービスや福祉施設が充実している

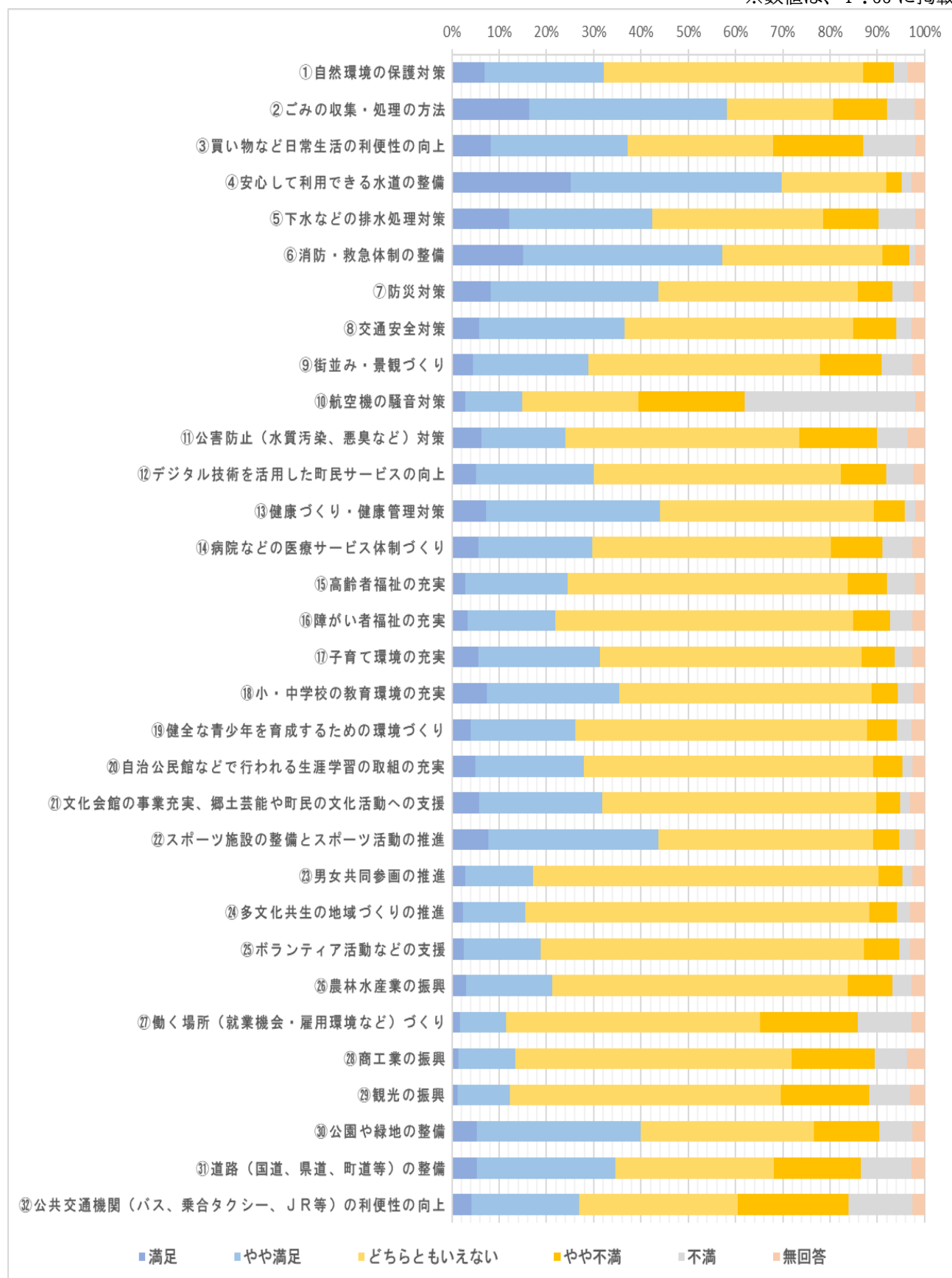
問8においても、問7と同じくスポーツに関する項目について「思う」と回答する人の割合が多い結果がでました。また、自然や伝統芸能など、昔から引き継がれ残されてきたものに対する項目についても「思う」と回答する割合が多い結果がでました。

逆に、騒音対策や交通や買い物等の利便性については「思わない」と回答する人の割合が5割を超える結果となりました。

しかしながら、「思う」と「思わない」の割合の差が10%未満の項目が6項目あります。「思う」と「思わない」人が同程度いる項目については、実施されている場所等については評価を得られているが、今後実施を必要とされている場所等も少なからずあることが伺えます。計画策定においては施策の方法や地域の見直し等を注意深く行う必要があると考えます。

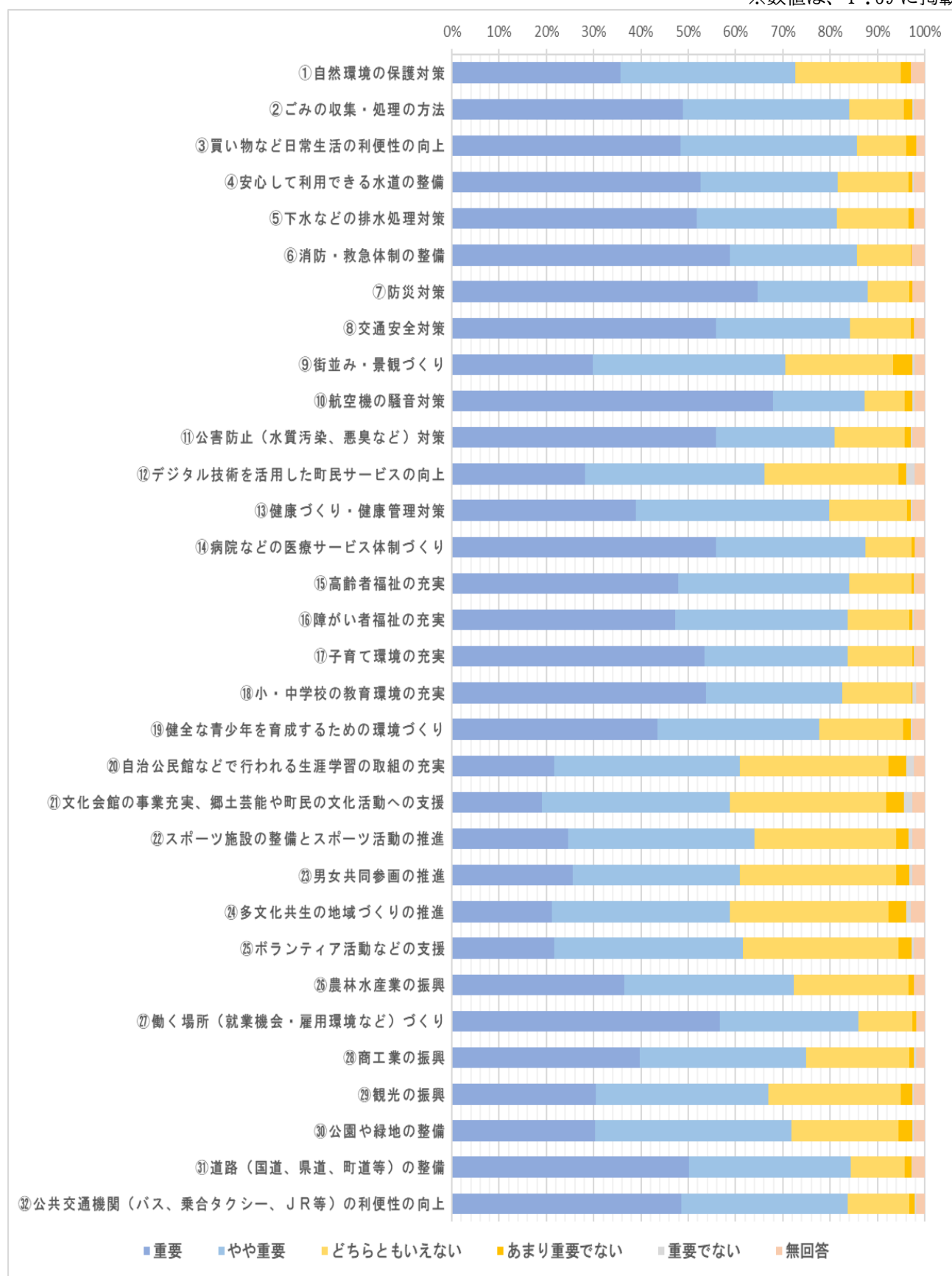
問9（1） あなたは、次の①～③②の項目について、新富町のこれまでの取組に対してどの程度満足していますか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※数値は、P. 88 に掲載



問9（2） あなたは、次の①～③②の項目について、新富町のこれからの取組に対してどの程度重要とお考えですか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※数値は、P.89に掲載



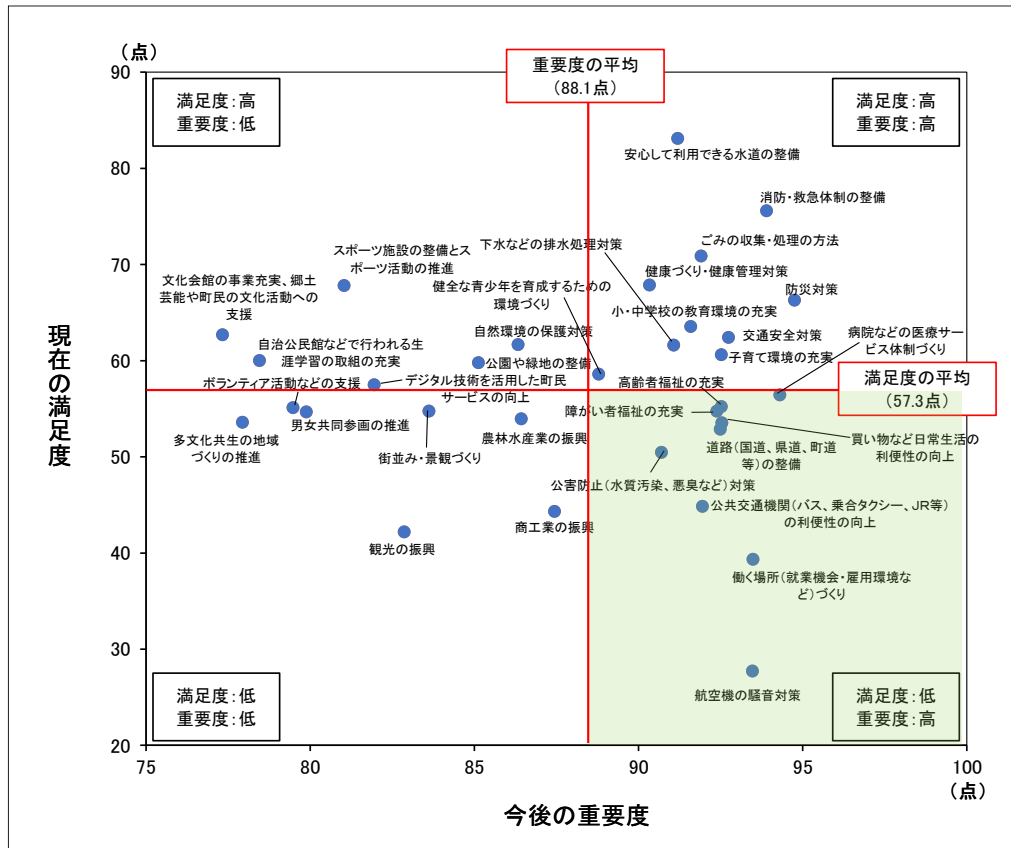
CS分析（満足度×重要度）

新富町のこれまでの取組に対する満足度とこれからの取組に対する重要度

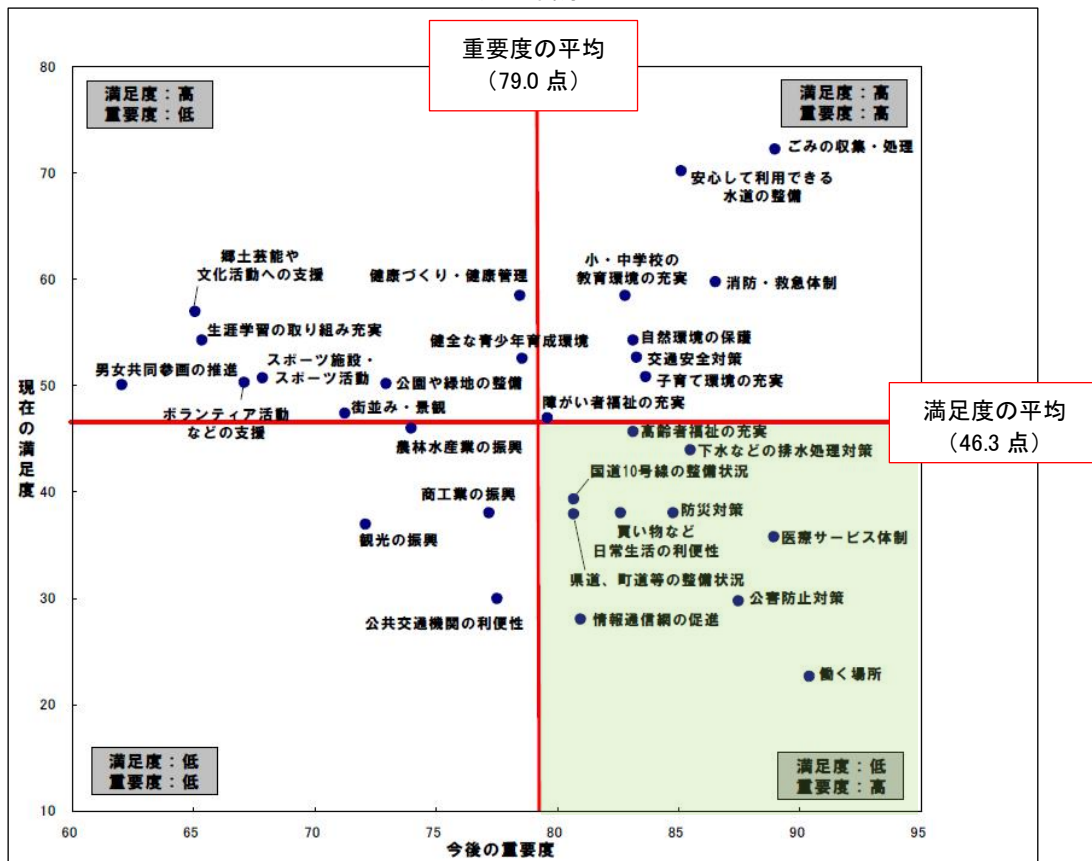
※CS分析点数化基準の説明 P.92

※第4章（P.78）で高校生と比較

＜今回調査＞



＜平成22年調査＞



【問9(1)(2)分析】

満足度が平均より低く、重要度が平均より高い項目は、9項目あり、交通・買い物・福祉・医療に関する日常生活と密接に関係する項目が多く入っています。これらの項目については、平成22年に実施した第5次計画策定のための調査においても、同じ結果がでており、町民1人1人の重要度は高いものの、満足が得られていないという分野です。従って、今後とも町と民間の役割分担を含め、具体的な対応策を改めて検討していく必要があると考えます。

防災対策については、平成22年調査と比較すると満足度が上がっており、一定の成果はできてきているものと捉え、引き続き、今までの施策を継続していく必要があると考えます。

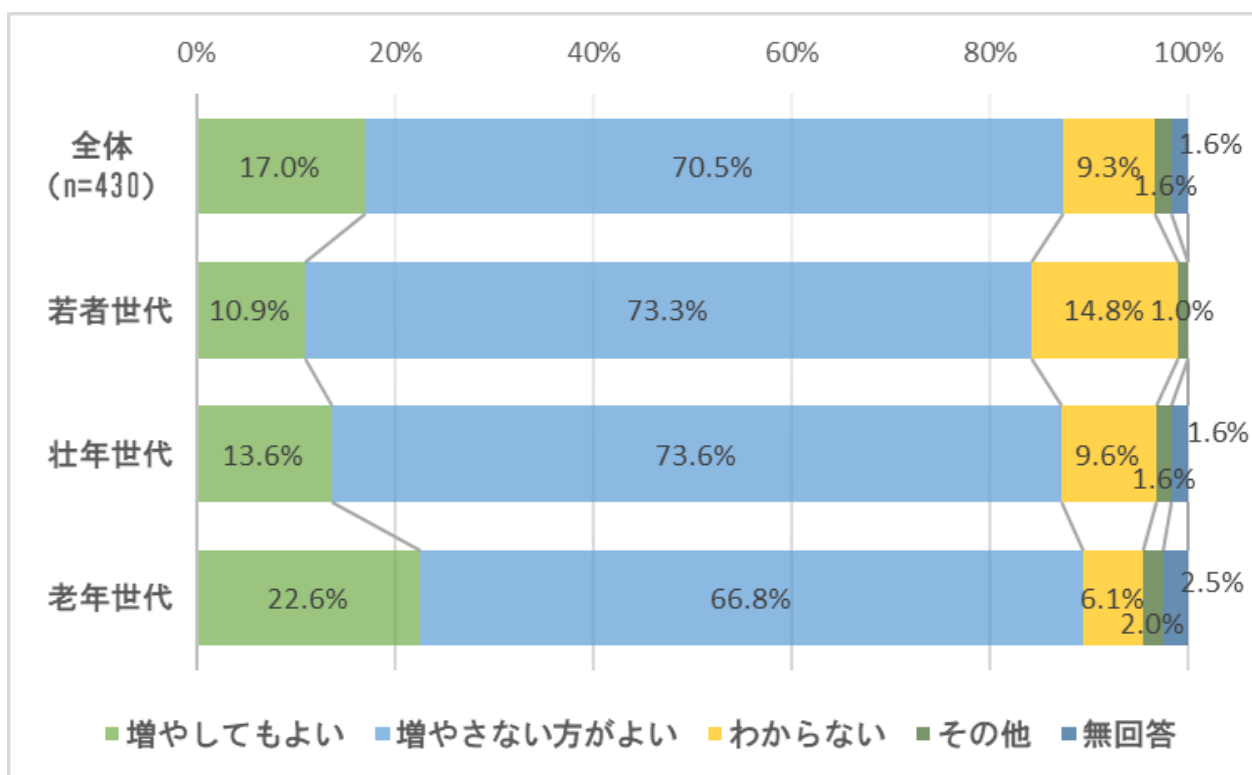
公共交通の利便性の向上については、平成22年調査より重要度が高くなっており、令和2年11月から乗合タクシーの運行を開始していますが、バスや電車等民間の公共交通機関の利便性向上も含め、町としての働きかけを積極的に行っていく必要があると考えます。

健康づくり・健康管理対策については、平成22年調査より重要度が高まっていることが伺えます。この気運を糧に、健康づくりへの町民の関心を増進させ、健診・検診等の受診率向上につなげていく必要があると考えます。

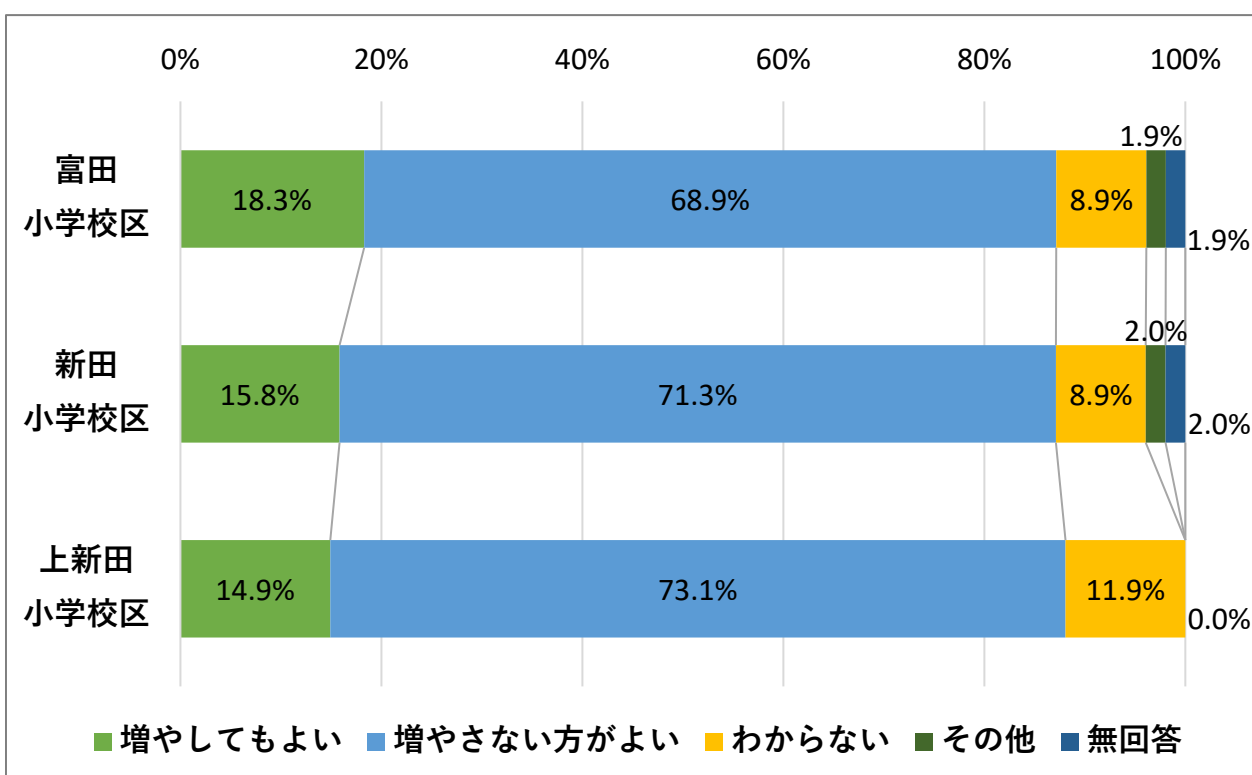
下水などの排水処理対策については、平成22年調査と比較して満足度が向上しています。平成22年以降、合併浄化槽への転換を促すため、浄化槽に関する補助メニューの追加を行っており、今後、時代や状況に応じた合併浄化槽の設置促進を行っていく必要があると考えます。

問10(1) あなたは、日頃の生活において、ゴミの資源化を図るためにごみの分別区分をもっと多くしても良いと思いますか。(○は1つ)

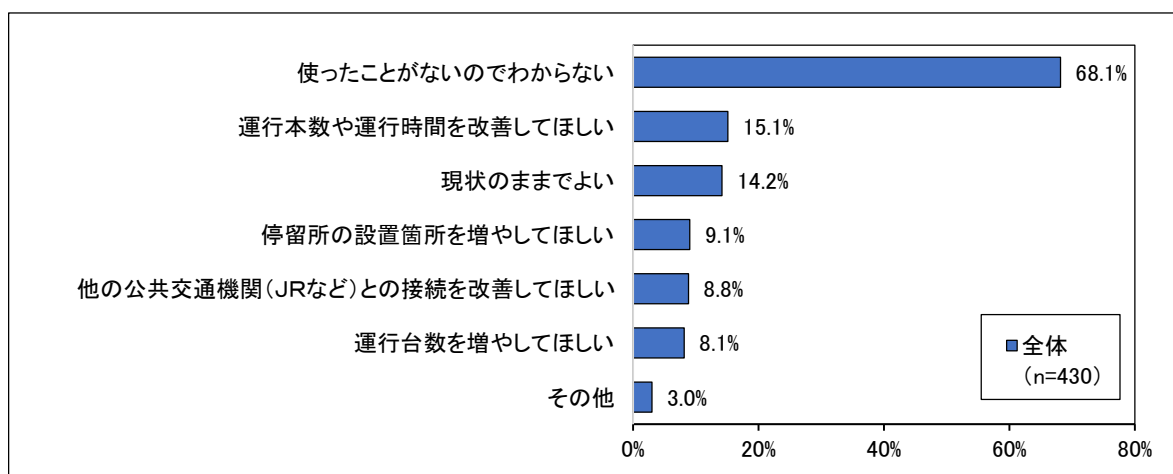
<世代別>



<地域別>



問10(2) あなたは、新富町が運行する公共交通（コミュニティバス・乗合タクシー）について、どのようにお考えですか。（○は3つまで）



<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位
若者世代 (n=101)	使ったことがないのでわからない 60.4%	運行本数や運行時間を改善してほしい 23.8%	現状のままでよい 17.8%
壮年世代 (n=125)	使ったことがないのでわからない 65.6%	運行本数や運行時間を改善してほしい 16.0%	現状のままでよい 12.8%
老年世代 (n=199)	使ったことがないのでわからない 73.4%	現状のままでよい 13.1%	運行本数や運行時間を改善してほしい 10.1%

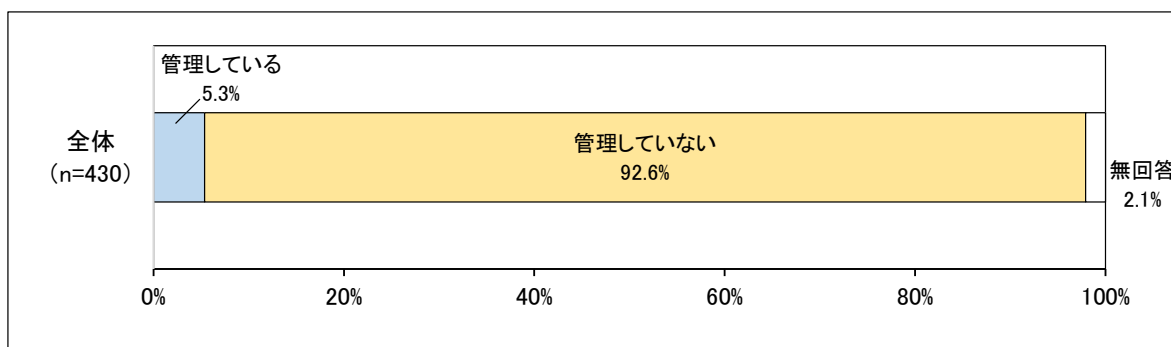
<年代別>

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
現状のままでよい	20.0%	23.4%	12.2%	16.7%	9.2%	16.5%	9.8%
運行本数や運行時間を改善してほしい	20.0%	25.5%	22.4%	20.0%	12.3%	12.4%	7.8%
停留所の設置箇所を増やしてほしい	0.0%	12.8%	14.3%	8.3%	7.7%	8.2%	6.9%
他の公共交通機関（JRなど）との接続を改善してほしい	20.0%	8.5%	10.2%	13.3%	10.8%	5.2%	7.8%
運行台数を増やしてほしい	20.0%	17.0%	8.2%	6.7%	7.7%	7.2%	5.9%
使ったことがないのでわからない	60.0%	53.2%	67.3%	61.7%	69.2%	69.1%	77.5%
その他	0.0%	2.1%	0.0%	5.0%	3.1%	4.1%	2.9%

<地域別>

	富田 小学校区 (n=257)	新田 小学校区 (n=101)	上新田 小学校区 (n=67)
現状のままでよい	13.6%	14.9%	13.4%
運行本数や運行時間を改善してほしい	15.2%	9.9%	22.4%
停留所の設置箇所を増やしてほしい	6.6%	8.9%	17.9%
他の公共交通機関（JRなど）との接続を改善してほしい	9.7%	5.0%	10.4%
運行台数を増やしてほしい	7.0%	7.9%	13.4%
使ったことがないのでわからない	68.9%	70.3%	61.2%
その他	3.1%	3.0%	3.0%

問10(3)-1 あなたは、新富町内で空き家を管理していますか。(○は1つ)



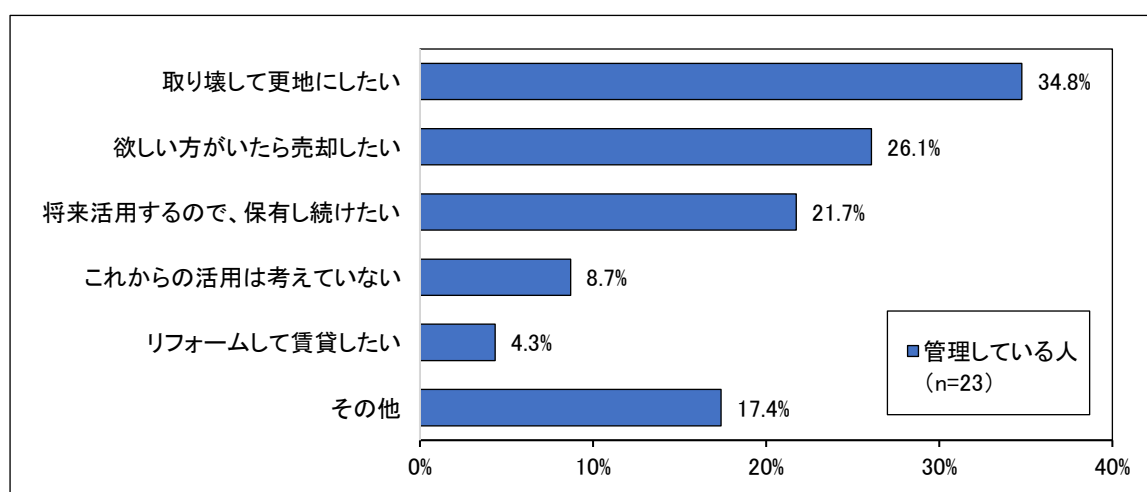
<地域別>

	富田 小学校区 (n=257)	新田 小学校区 (n=101)	上新田 小学校区 (n=67)
管理している	5.1%	6.9%	4.5%
管理していない	92.2%	92.1%	94.0%
無回答	2.7%	1.0%	1.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

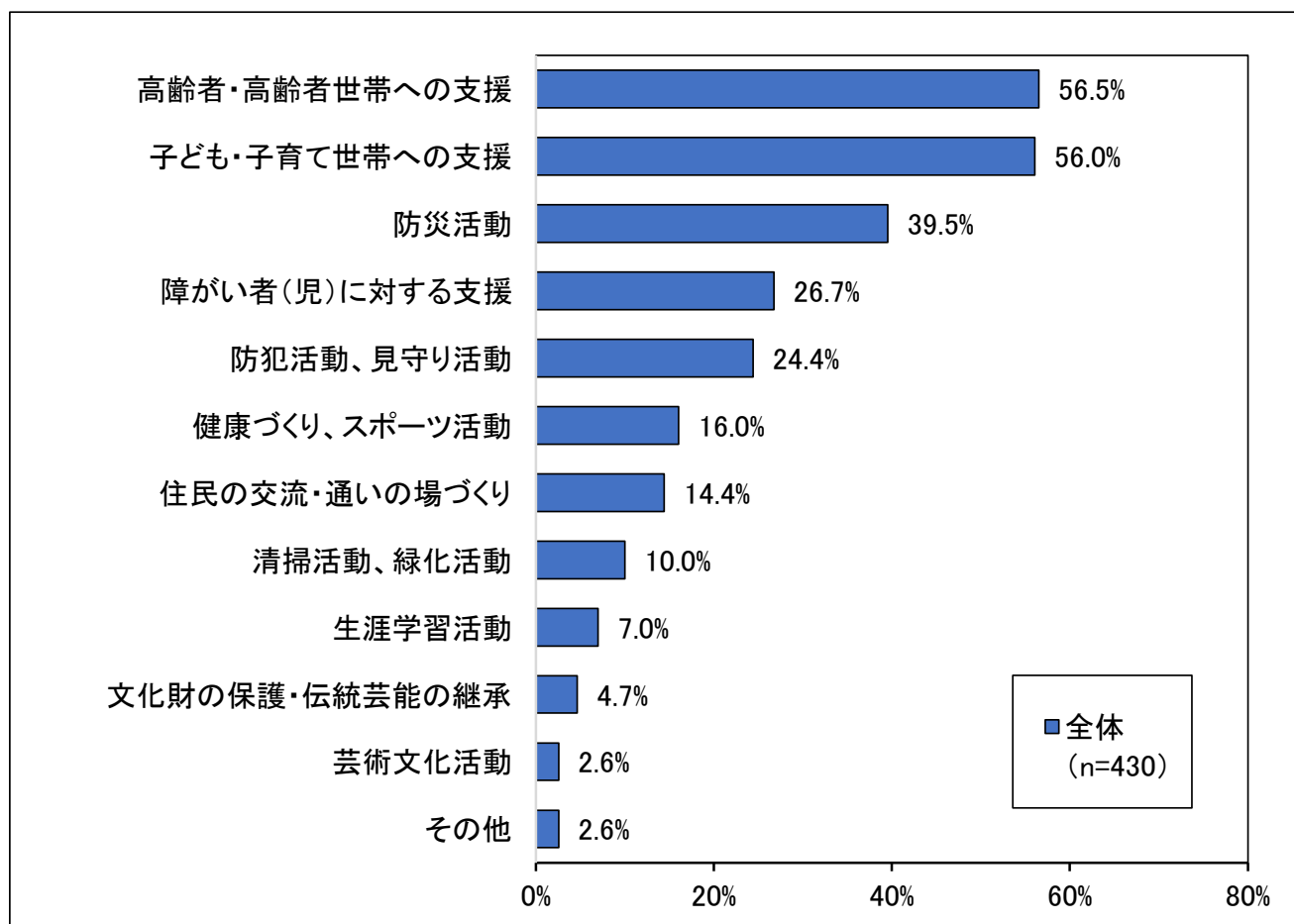
問10(3)-2 問10(3)-1で「1. 空き家を管理している」と回答された方にお聞きします。

あなたが、管理している空き家を今後どのように活用したいとお考えですか。

(○は3つまで)



問10(4) あなたは、地域づくりに関して、行政が主に取り組むべきことは何だと思いますか。(〇は3つまで)



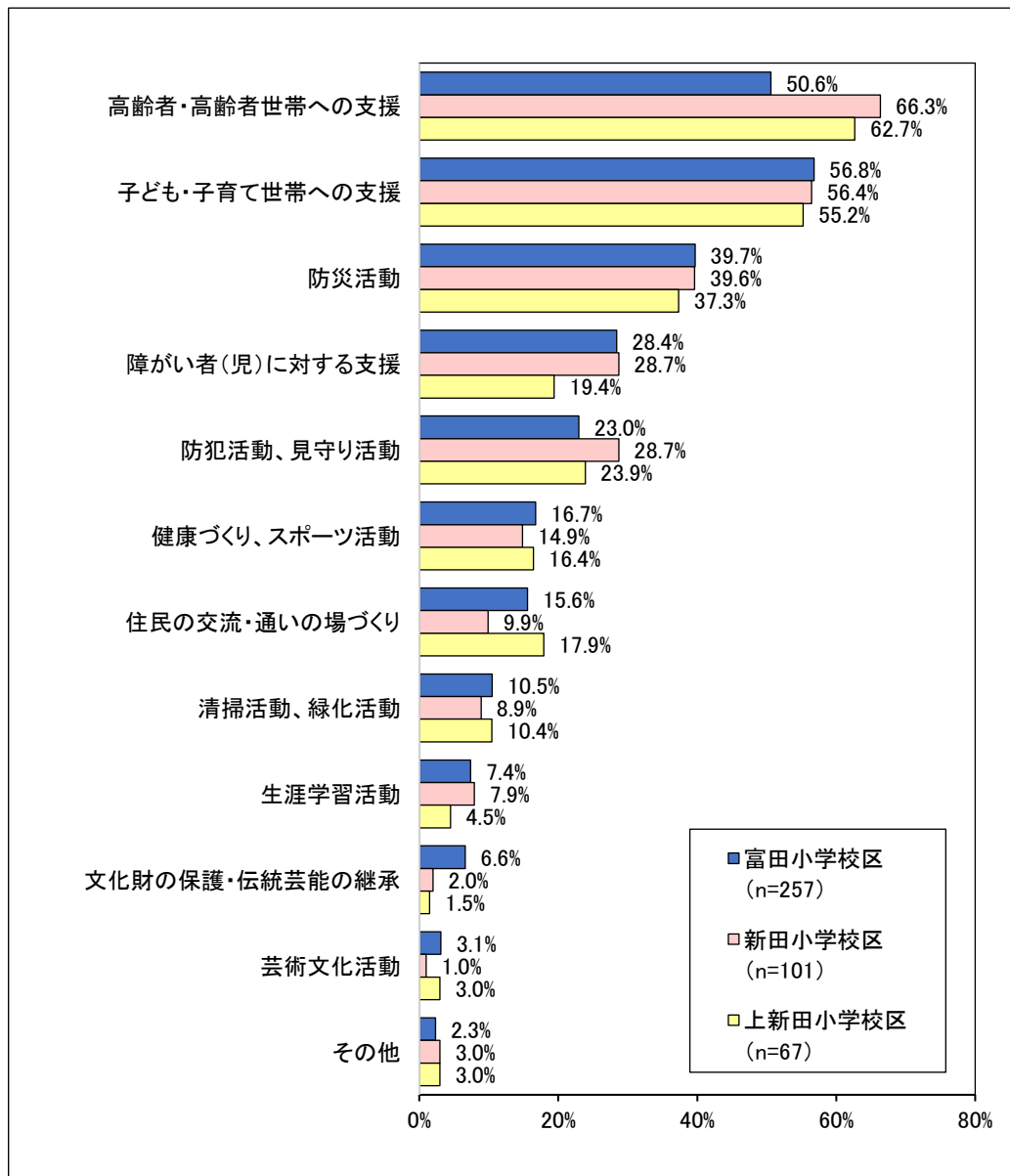
<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	子ども・子育て世帯への支援 76.2%	防災活動 38.6%	高齢者・高齢者世帯への支援 36.6%	障がい者(児)に対する支援 28.7%	防犯活動、見守り活動 22.8%
壮年世代 (n=125)	高齢者・高齢者世帯への支援 56.8%	子ども・子育て世帯への支援 56.0%	防災活動 37.6%	障がい者(児)に対する支援 32.8%	防犯活動、見守り活動 28.0%
老年世代 (n=199)	高齢者・高齢者世帯への支援 66.3%	子ども・子育て世帯への支援 46.7%	防災活動 40.2%	防犯活動、見守り活動 23.1%	障がい者(児)に対する支援 22.6%

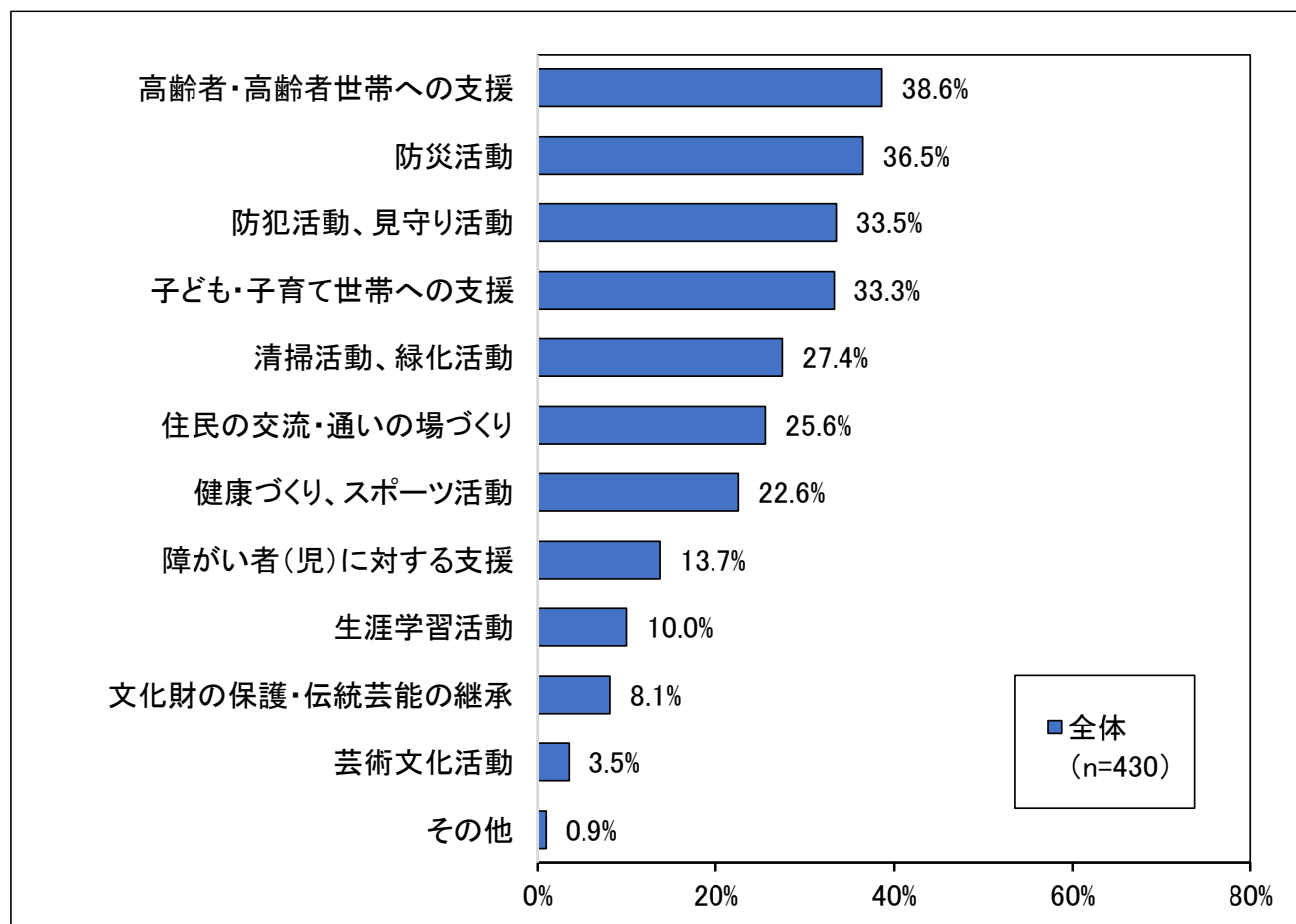
＜年代別＞

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
子ども・子育て世帯への支援	60.0%	74.5%	79.6%	63.3%	49.2%	49.5%	44.1%
高齢者・高齢者世帯への支援	20.0%	36.2%	38.8%	53.3%	60.0%	63.9%	68.6%
障がい者(児)に対する支援	0.0%	25.5%	34.7%	36.7%	29.2%	29.9%	15.7%
健康づくり、スポーツ活動	20.0%	23.4%	20.4%	16.7%	16.9%	12.4%	13.7%
芸術文化活動	0.0%	2.1%	0.0%	6.7%	1.5%	2.1%	2.9%
生涯学習活動	0.0%	4.3%	4.1%	3.3%	9.2%	9.3%	8.8%
文化財の保護・伝統芸能の継承	60.0%	10.6%	2.0%	1.7%	1.5%	5.2%	3.9%
住民の交流・通いの場づくり	0.0%	6.4%	20.4%	10.0%	12.3%	11.3%	23.5%
防災活動	20.0%	44.7%	34.7%	33.3%	41.5%	44.3%	36.3%
防犯活動、見守り活動	40.0%	17.0%	26.5%	31.7%	24.6%	19.6%	26.5%
清掃活動、緑化活動	20.0%	4.3%	20.4%	8.3%	10.8%	6.2%	11.8%
その他	0.0%	2.1%	2.0%	5.0%	3.1%	1.0%	2.9%

＜地域別＞



問10(5) あなたは、地域づくりに関して、地域や住民が主に取り組むべきことは何だと思いますか。(〇は3つまで)



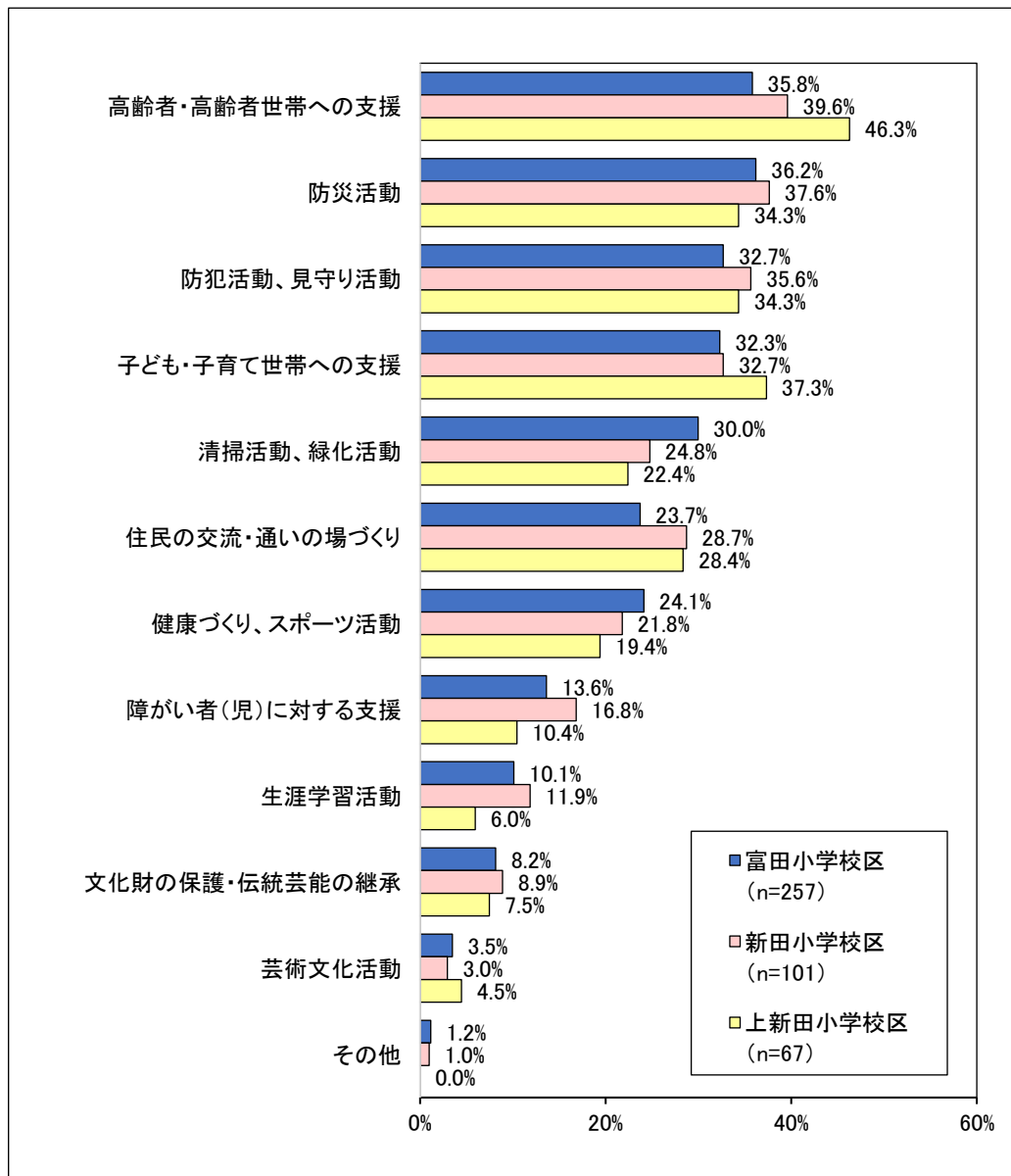
<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	子ども・子育て世帯への支援 41.6%	防犯活動、見守り活動 36.6%	防災活動 31.7%	健康づくり、スポーツ活動 29.7%	高齢者・高齢者世帯への支援 27.7%
壮年世代 (n=125)	防犯活動、見守り活動 37.6%	子ども・子育て世帯への支援 35.2%	-	防災活動 32.0%	健康づくり、スポーツ活動 28.0%
老年世代 (n=199)	高齢者・高齢者世帯への支援 45.7%	防災活動 40.7%	防犯活動、見守り活動 29.6%	清掃活動、緑化活動 29.1%	子ども・子育て世帯への支援 28.1%

<年代別>

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
子ども・子育て世帯への支援	20.0%	40.4%	44.9%	41.7%	29.2%	29.9%	26.5%
高齢者・高齢者世帯への支援	20.0%	29.8%	26.5%	31.7%	38.5%	37.1%	53.9%
障がい者(児)に対する支援	0.0%	17.0%	18.4%	21.7%	13.8%	8.2%	11.8%
健康づくり、スポーツ活動	40.0%	27.7%	30.6%	26.7%	29.2%	19.6%	12.7%
芸術文化活動	0.0%	8.5%	8.2%	0.0%	4.6%	3.1%	1.0%
生涯学習活動	0.0%	6.4%	10.2%	6.7%	12.3%	11.3%	11.8%
文化財の保護・伝統芸能の継承	40.0%	6.4%	10.2%	10.0%	7.7%	10.3%	3.9%
住民の交流・通いの場づくり	0.0%	29.8%	18.4%	25.0%	27.7%	21.6%	31.4%
防災活動	40.0%	31.9%	30.6%	30.0%	33.8%	42.3%	39.2%
防犯活動、見守り活動	40.0%	29.8%	42.9%	36.7%	38.5%	29.9%	29.4%
清掃活動、緑化活動	40.0%	19.1%	32.7%	26.7%	24.6%	29.9%	28.4%
その他	0.0%	2.1%	0.0%	1.7%	0.0%	1.0%	1.0%

<地域別>



【問10(4)(5)分析】

＜「行政」と「地域や住民」の比較＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
行政が 主に取り組むべきこと	高齢者・高齢者世帯への支援	子ども・子育て世帯への支援	防災活動	障がい者(児)に対する支援	防犯活動、見守り活動
	56.5%	56.0%	39.5%	26.7%	24.4%
地域や住民が 主に取り組むべきこと	高齢者・高齢者世帯への支援	防災活動	防犯活動、見守り活動	子ども・子育て世帯への支援	清掃活動、緑化活動
	38.6%	36.5%	33.5%	33.3%	27.4%

地域づくりに関して、「行政が主に取り組むべきこと」として回答が多かった項目は、福祉分野に関する項目が上位に上がっており、福祉に関する施策については、行政が主導して進めていくことが求められています。

「地域や住民が主に取り組むべきこと」として回答が多かった項目は、災害・犯罪の防止対策につながる地域の活動に関する項目が上位に上がる結果になりました。

一方、年代別で見ると上位にくる項目はほとんど変わらないものの、順位が大きく異なります。

＜若者世代＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
行政が 主に取り組むべきこと	子ども・子育て世帯への支援	防災活動	高齢者・高齢者世帯への支援	障がい者(児)に対する支援	防犯活動、見守り活動
	76.2%	38.6%	36.6%	28.7%	22.8%
地域や住民が 主に取り組むべきこと	子ども・子育て世帯への支援	防犯活動、見守り活動	防災活動	健康づくり、スポーツ活動	高齢者・高齢者世帯への支援
	41.6%	36.6%	31.7%	29.7%	27.7%

＜壮年世代＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
行政が 主に取り組むべきこと	高齢者・高齢者世帯への支援	子ども・子育て世帯への支援	防災活動	障がい者(児)に対する支援	防犯活動、見守り活動
	56.8%	56.0%	37.6%	32.8%	28.0%
地域や住民が 主に取り組むべきこと	防犯活動、見守り活動	子ども・子育て世帯への支援	高齢者・高齢者世帯への支援	防災活動	健康づくり、スポーツ活動
	37.6%	35.2%	-	32.0%	28.0%

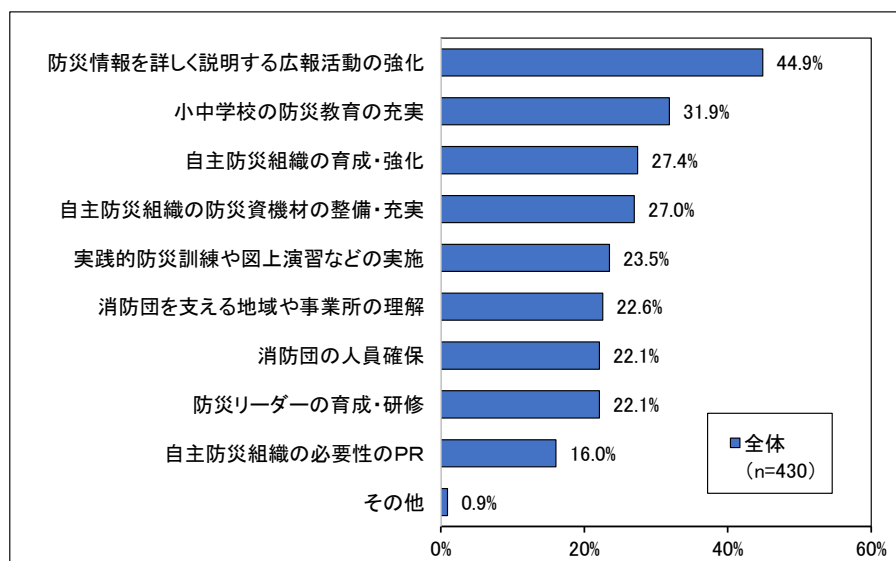
＜老年世代＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
行政が 主に取り組むべきこと	高齢者・高齢者世帯への支援	子ども・子育て世帯への支援	防災活動	防犯活動、見守り活動	障がい者(児)に対する支援
	66.3%	46.7%	40.2%	23.1%	22.6%
地域や住民が 主に取り組むべきこと	高齢者・高齢者世帯への支援	防災活動	防犯活動、見守り活動	清掃活動、緑化活動	子ども・子育て世帯への支援
	45.7%	40.7%	29.6%	29.1%	28.1%

世代別に見ると、若者世代は、子ども・子育て世代への支援であるという回答一番多く、老年世代では、高齢者・高齢者世帯への支援であるという回答が一番多い結果となっています。

また、子ども・高齢者やその世帯に対する支援や防災・防犯に関する項目は、「行政」と「地域や住民」どちらも取り組むべきことであるとの回答結果がでており、官民協働でそれぞれの立場でできることを見極めながら施策を実施して行く必要があると考えます。

問10(6) あなたは、地域の防災力を向上させるためには、何が重要だと思いますか。
(○は3つまで)



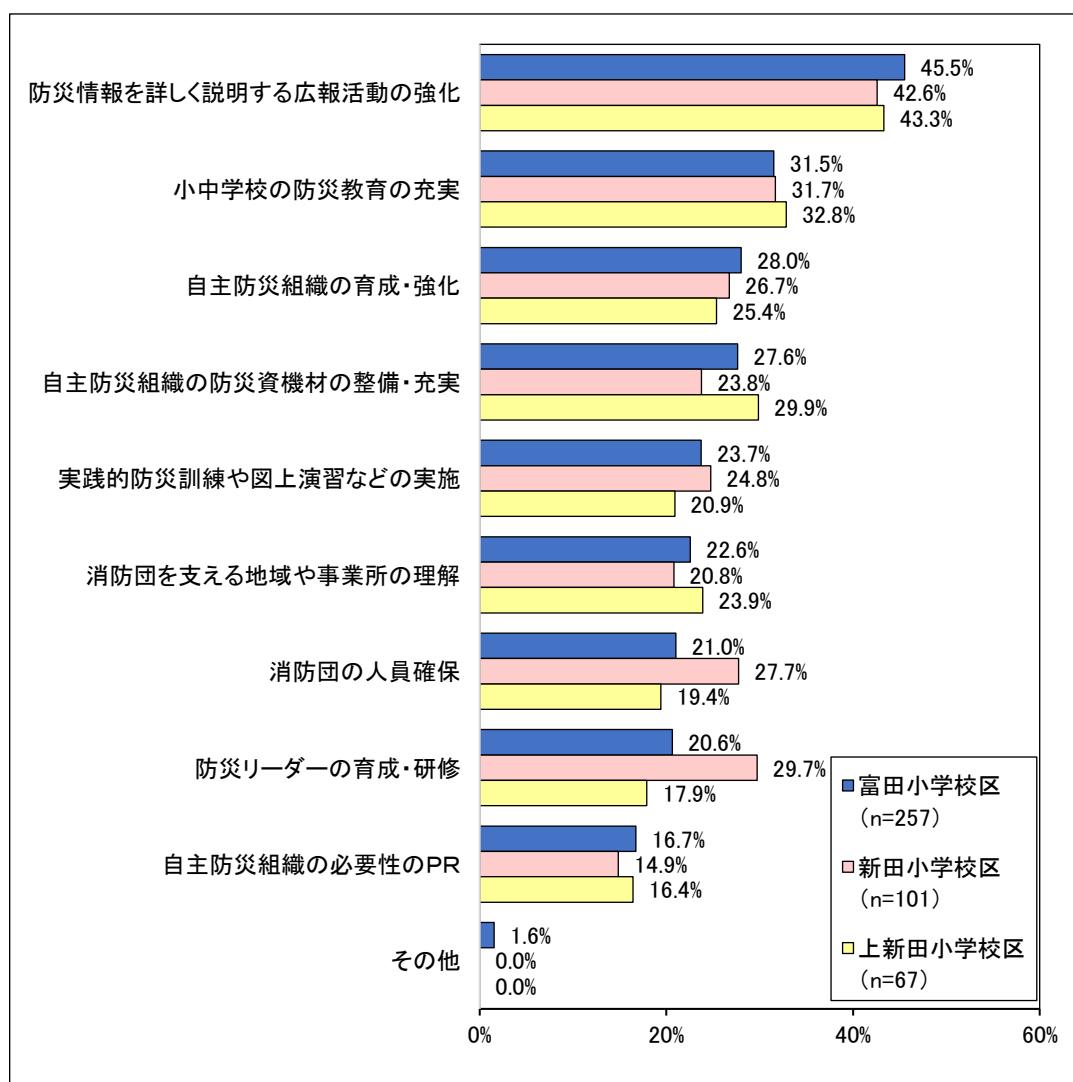
<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位
若者世代 (n=101)	小中学校の防災教育の充実 42.6%	防災情報を詳しく説明する広報活動の強化 40.6%	自主防災組織の防災資機材の整備・充実 28.7%
壮年世代 (n=125)	小中学校の防災教育の充実 42.4%	防災情報を詳しく説明する広報活動の強化 41.6%	自主防災組織の育成・強化 31.2%
老年世代 (n=199)	防災情報を詳しく説明する広報活動の強化 48.7%	消防団の人員確保 28.6%	自主防災組織の育成・強化 24.6%

<年代別>

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
防災情報を詳しく説明する広報活動の強化	40.0%	40.4%	40.8%	45.0%	38.5%	52.6%	45.1%
消防団の人員確保	20.0%	14.9%	10.2%	16.7%	23.1%	27.8%	29.4%
消防団を支える地域や事業所の理解	20.0%	17.0%	28.6%	20.0%	26.2%	19.6%	23.5%
自主防災組織の育成・強化	0.0%	29.8%	28.6%	28.3%	33.8%	19.6%	29.4%
自主防災組織の必要性のPR	20.0%	12.8%	10.2%	16.7%	15.4%	13.4%	23.5%
自主防災組織の防災資機材の整備・充実	40.0%	29.8%	26.5%	21.7%	36.9%	26.8%	22.5%
防災リーダーの育成・研修	20.0%	12.8%	20.4%	20.0%	29.2%	21.6%	25.5%
小中学校の防災教育の充実	40.0%	36.2%	49.0%	55.0%	30.8%	20.6%	19.6%
実践的防災訓練や図上演習などの実施	40.0%	27.7%	28.6%	30.0%	15.4%	24.7%	18.6%
その他	0.0%	4.3%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	1.0%
自主防災組織に関する項目の割合 …「自主防災組織の育成・強化」「自主防災組織の必要性のPR」「自主防災組織の防災資機材の整備・充実」の回答数の計	60.0%	72.3%	65.3%	66.7%	86.2%	59.8%	75.5%

<地域別>



【問10(6)分析】

地域の防災力を向上させるためには、防災情報に関する広報活動の強化が重要だという回答が一番多い結果となりました。令和3年度から防災ラジオの配布・運用を始めましたが、防災ラジオの活用方法も含め今後、防災情報を収集できる広報手段の確立を積極的に行っていく必要があると考えます。

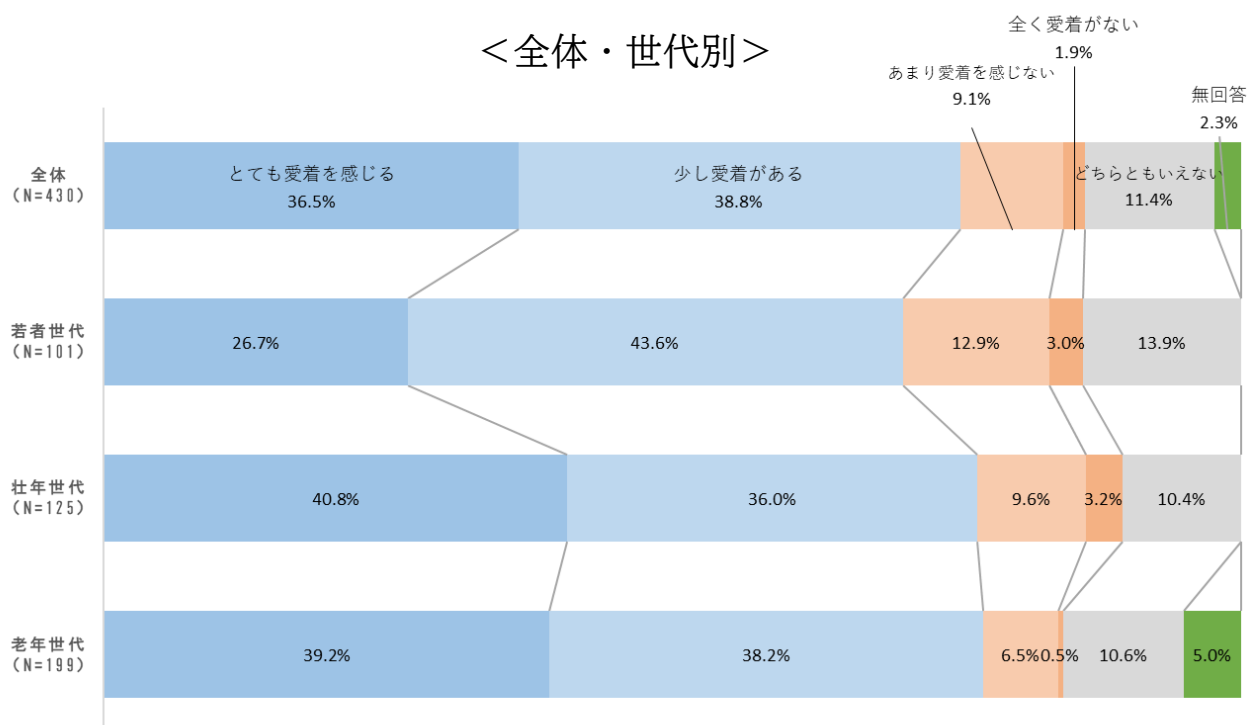
その他、特徴的な結果としては、自主防災組織の育成・強化・機材の整備・充実が重要であるという回答もどの世代や地域でも比較的多く、問10(4)(5)の結果も含め、防災における行政と地域や住民の役割分担のヒントとして施策を検討していけるのではないかと考えます。また、災害時に対応できる人材の確保・育成について、新田小学校区では他の地域より重要だという回答が多くありました。新田小学校区における、さらなる災害時の人材に関する情報収集も必要だと考えます。

その他、40代以下の世代では、小中学校の防災教育が必要だという回答が特に多い状況が伺えました。各学校において、防災・危機管理マニュアルが作成され運用されていますが、防災担当部署・教育委員会・各学校が連携して子ども達の防災教育を行っていくことが必要であると考えます。

問 1 1 あなたは、新富町に愛着を感じていますか。（○は1つ）

※第4章（P.80）で高校生・中学生と比較

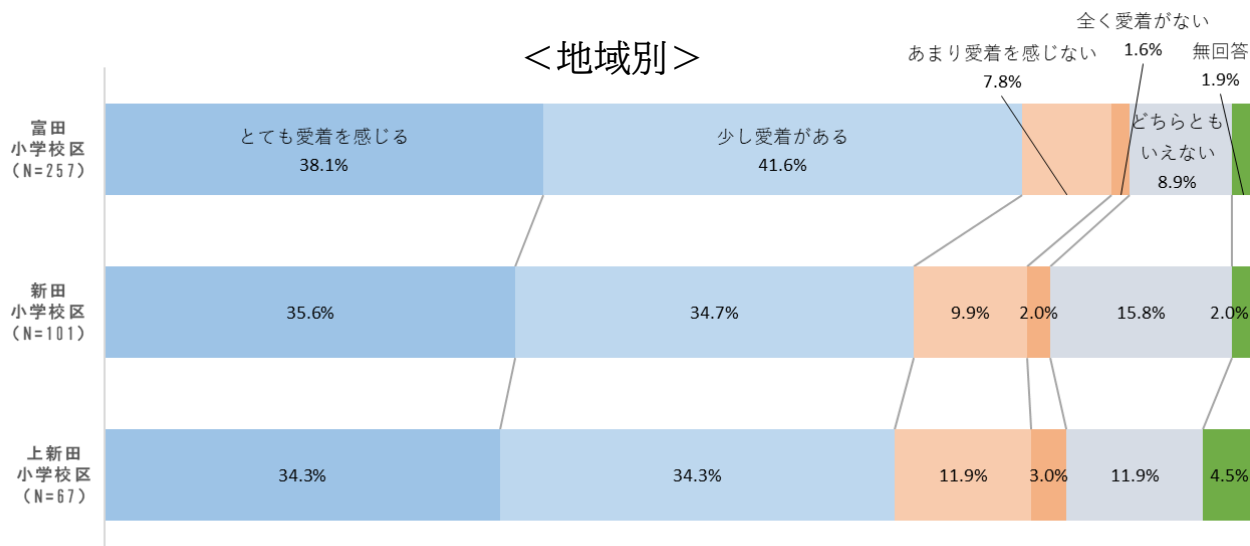
<全体・世代別>



<年代別>

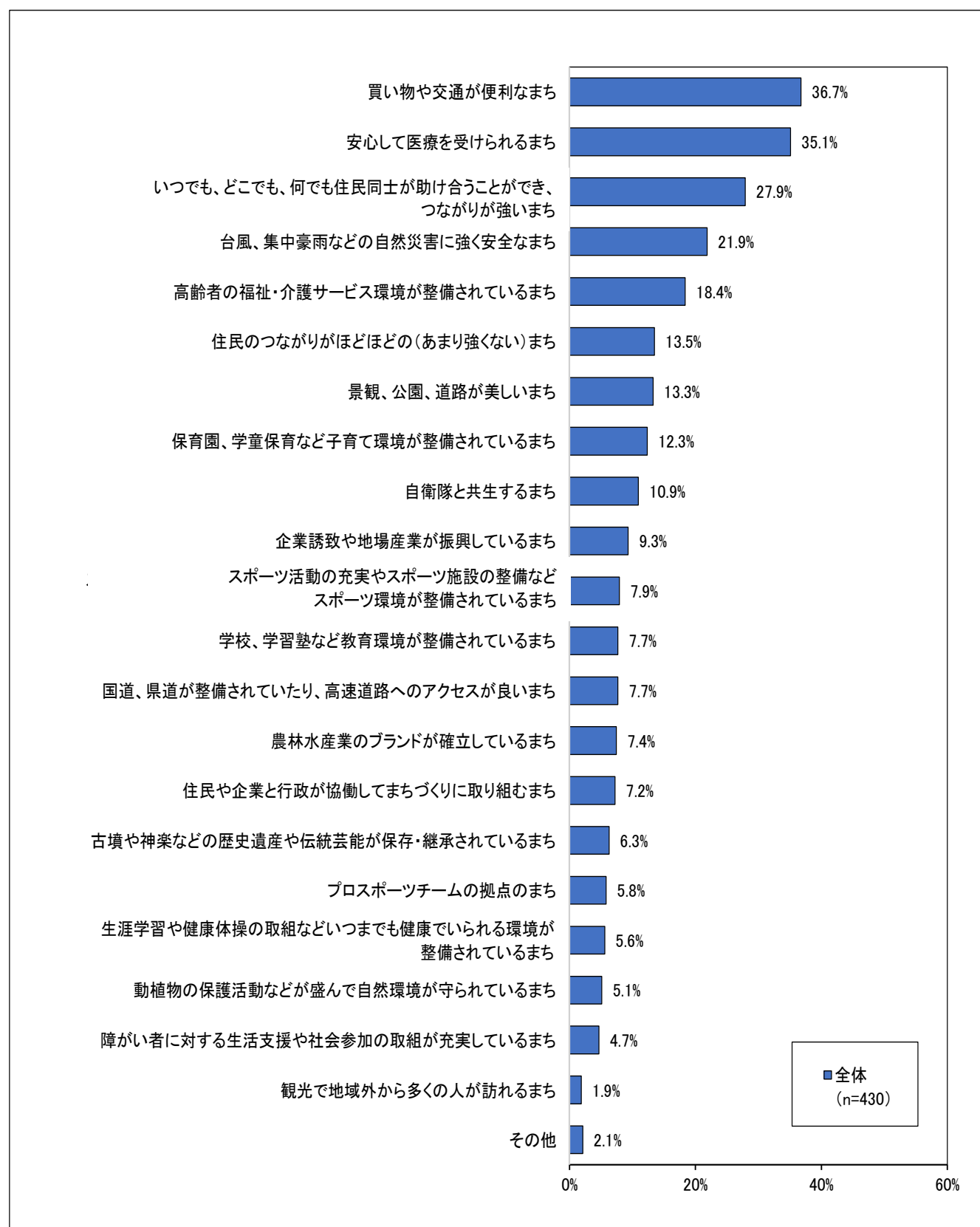
	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
とても愛着を感じる	40.0%	29.8%	22.4%	40.0%	41.5%	35.1%	43.1%
少し愛着がある	60.0%	36.2%	49.0%	38.3%	33.8%	33.0%	43.1%
あまり愛着を感じない	0.0%	17.0%	10.2%	10.0%	9.2%	9.3%	3.9%
全く愛着がない	0.0%	0.0%	6.1%	5.0%	1.5%	1.0%	0.0%
どちらともいえない	0.0%	17.0%	12.2%	6.7%	13.8%	15.5%	5.9%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	3.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<地域別>



問 1 2 あなたが愛着を感じる町とは、どのような町ですか。（○は3つまで）

※第4章（P.82）で高校生・中学生と比較

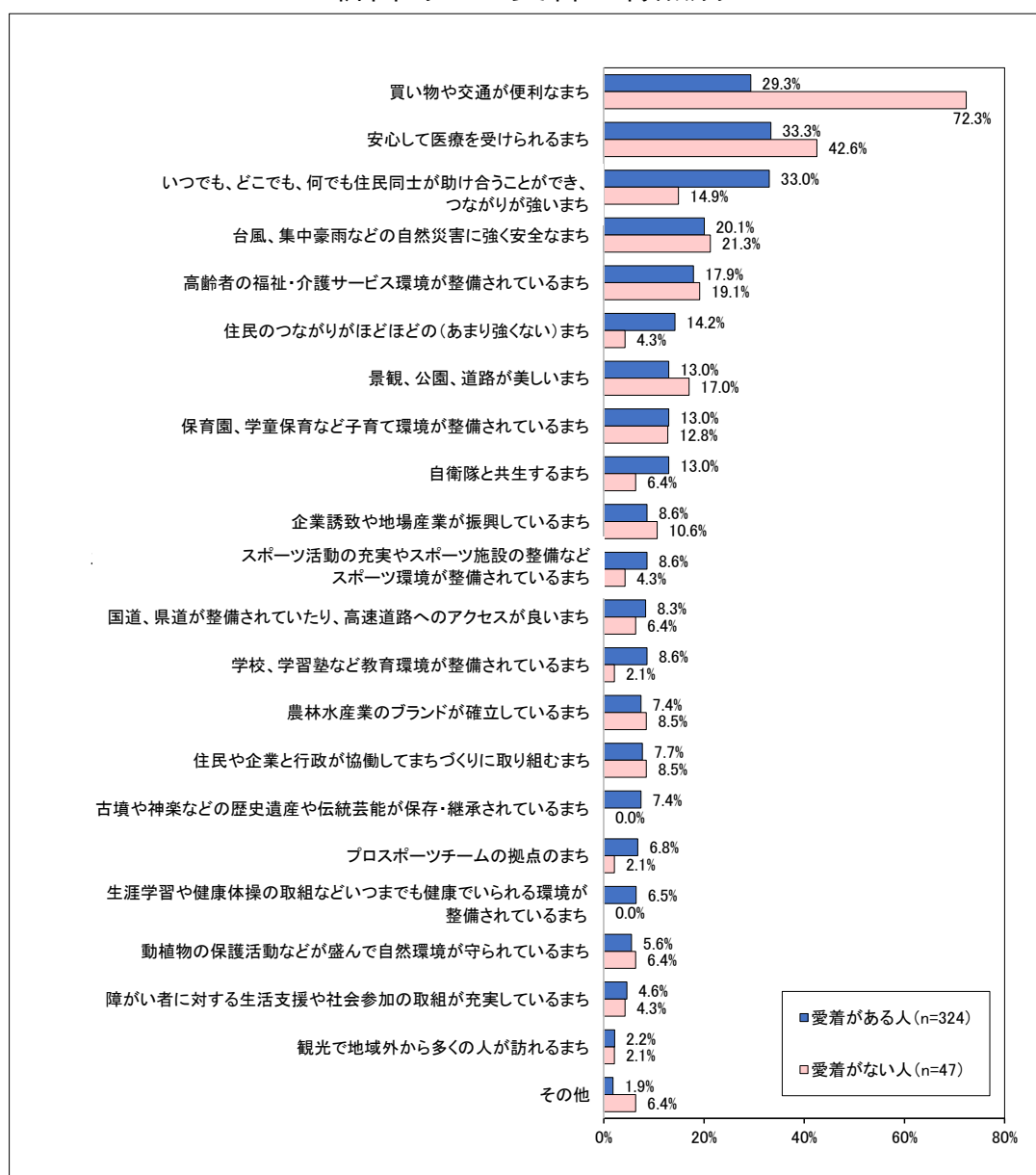


<全体・新富町への愛着の有無別>（上位5項目）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (n=430)	買い物や交通が便利 なまち	安心して医療を受けら れるまち	いつでも、どこでも、何 でも住民同士が助け合 うことができ、つながり が強いまち	台風、集中豪雨などの 自然災害に強く安全な まち	高齢者の福祉・介護 サービス環境が整備さ れているまち
	36.7%	35.1%	27.9%	21.9%	18.4%
新富町に愛着がある人 (n=324)	安心して医療を受けら れるまち	いつでも、どこでも、何 でも住民同士が助け合 うことができ、つながり が強いまち	買い物や交通が便利 なまち	台風、集中豪雨などの 自然災害に強く安全な まち	高齢者の福祉・介護 サービス環境が整備さ れているまち
	33.3%	33.0%	29.3%	20.1%	17.9%
新富町に愛着がない人 (n=47)	買い物や交通が便利 なまち	安心して医療を受けら れるまち	台風、集中豪雨などの 自然災害に強く安全な まち	高齢者の福祉・介護 サービス環境が整備さ れているまち	景観、公園、道路が美 しいまち
	72.3%	42.6%	21.3%	19.1%	17.0%

※愛着がある人＝「とても愛着を感じる」「少し愛着がある」を選択した人
愛着がない人＝「あまり愛着を感じない」「全く愛着がない」を選択した人

<新富町への愛着の有無別>



＜世代別 上位＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	買い物や交通が便利 なまち	安心して医療を受けら れるまち	保育園、学童保育など 子育て環境が整備され ているまち	いつでも、どこでも、何 でも住民同士が助け合 うことができ、つながり が強いまち	住民のつながりがほど ほどの(あまり強くな い)まち
	39.6%	28.7%	23.8%	22.8%	20.8%
壮年世代 (n=125)	買い物や交通が便利 なまち	安心して医療を受けら れるまち	台風、集中豪雨などの 自然災害に強く安全な まち	いつでも、どこでも、何 でも住民同士が助け合 うことができ、つながり が強いまち	高齢者の福祉・介護 サービス環境が整備さ れているまち
	36.8%	29.6%	24.8%	22.4%	16.0%
老年世代 (n=199)	安心して医療を受けら れるまち	買い物や交通が便利 なまち	いつでも、どこでも、何 でも住民同士が助け合 うことができ、つながり が強いまち	高齢者の福祉・介護 サービス環境が整備さ れているまち	台風、集中豪雨などの 自然災害に強く安全な まち
	41.7%	35.2%	34.7%	26.1%	23.6%

＜年代別＞

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
いつでも、どこでも、何でも住民同士が助け合うことができ、つながりが強いまち	40.0%	19.1%	24.5%	23.3%	21.5%	25.8%	43.1%
住民のつながりがほどほどの(あまり強くない)まち	20.0%	23.4%	18.4%	10.0%	9.2%	14.4%	8.8%
買い物や交通が便利なまち	40.0%	38.3%	40.8%	40.0%	33.8%	36.1%	34.3%
農林水産業のブランドが確立しているまち	20.0%	8.5%	6.1%	11.7%	9.2%	5.2%	5.9%
企業誘致や地場産業が振興しているまち	0.0%	2.1%	4.1%	10.0%	20.0%	6.2%	9.8%
観光で地域外から多くの人が訪れるまち	0.0%	2.1%	2.0%	0.0%	6.2%	1.0%	1.0%
景観、公園、道路が美しいまち	60.0%	8.5%	20.4%	16.7%	12.3%	11.3%	10.8%
プロスポーツチームの拠点のまち	0.0%	2.1%	10.2%	11.7%	4.6%	4.1%	4.9%
古墳や神楽などの歴史遺産や伝統芸能が保存・継承されているまち	0.0%	12.8%	2.0%	8.3%	3.1%	5.2%	7.8%
動植物の保護活動などが盛んで自然環境が守られているまち	20.0%	6.4%	4.1%	6.7%	4.6%	1.0%	7.8%
学校、学習塾など教育環境が整備されているまち	0.0%	8.5%	8.2%	20.0%	3.1%	3.1%	7.8%
安心して医療を受けられるまち	40.0%	23.4%	32.7%	30.0%	29.2%	41.2%	42.2%
保育園、学童保育など子育て環境が整備されているまち	20.0%	21.3%	26.5%	13.3%	6.2%	11.3%	5.9%
高齢者の福祉・介護サービス環境が整備されているまち	0.0%	4.3%	8.2%	10.0%	21.5%	28.9%	23.5%
障がい者に対する生活支援や社会参加の取組が充実しているまち	0.0%	6.4%	8.2%	1.7%	4.6%	4.1%	4.9%
生涯学習や健康体操の取組などいつまでも健康でいられる環境が整備されているまち	0.0%	4.3%	0.0%	8.3%	4.6%	4.1%	9.8%
住民や企業と行政が協働してまちづくりに取り組むまち	0.0%	6.4%	16.3%	10.0%	6.2%	4.1%	5.9%
スポーツ活動の充実やスポーツ施設の整備などスポーツ環境が整備されているまち	0.0%	6.4%	16.3%	13.3%	7.7%	7.2%	2.9%
国道、県道が整備されていたり、高速道路へのアクセスが良いまち	20.0%	8.5%	6.1%	6.7%	10.8%	9.3%	4.9%
自衛隊と共生するまち	0.0%	19.1%	10.2%	10.0%	20.0%	3.1%	10.8%
台風、集中豪雨などの自然災害に強く安全なまち	20.0%	17.0%	12.2%	21.7%	27.7%	24.7%	22.5%
その他	0.0%	2.1%	4.1%	1.7%	3.1%	2.1%	1.0%

＜地域別＞

	富田 小学校区 (n=257)	新田 小学校区 (n=101)	上新田 小学校区 (n=67)
いつでも、どこでも、何でも住民同士が助け合うことができ、つながりが強いまち	26.8%	27.7%	34.3%
住民のつながりがほどほどの(あまり強くない)まち	13.2%	13.9%	11.9%
買い物や交通が便利なまち	35.4%	38.6%	37.3%
農林水産業のブランドが確立しているまち	6.6%	6.9%	11.9%
企業誘致や地場産業が振興しているまち	7.4%	13.9%	7.5%
観光で地域外から多くの人を訪れるまち	1.6%	1.0%	4.5%
景観、公園、道路が美しいまち	14.0%	10.9%	14.9%
プロスポーツチームの拠点のまち	7.4%	3.0%	4.5%
古墳や神楽などの歴史遺産や伝統芸能が保存・継承されているまち	5.1%	5.9%	11.9%
動植物の保護活動などが盛んで自然環境が守られているまち	6.6%	4.0%	1.5%
学校、学習塾など教育環境が整備されているまち	9.3%	5.9%	4.5%
安心して医療を受けられるまち	33.9%	42.6%	28.4%
保育園、学童保育など子育て環境が整備されているまち	15.2%	10.9%	4.5%
高齢者の福祉・介護サービス環境が整備されているまち	17.1%	21.8%	17.9%
障がい者に対する生活支援や社会参加の取組が充実しているまち	5.1%	5.0%	3.0%
生涯学習や健康体操の取組などいつまでも健康でいられる環境が整備されているまち	6.2%	5.0%	4.5%
住民や企業と行政が協働してまちづくりに取り組むまち	8.2%	4.0%	9.0%
スポーツ活動の充実やスポーツ施設の整備などスポーツ環境が整備されているまち	8.6%	6.9%	7.5%
国道、県道が整備されていたり、高速道路へのアクセスが良いまち	7.8%	5.9%	10.4%
自衛隊と共生するまち	11.7%	5.9%	16.4%
台風、集中豪雨などの自然災害に強く安全なまち	21.4%	27.7%	14.9%
その他	2.3%	1.0%	3.0%

【問 1 1 ・ 1 2 分析】

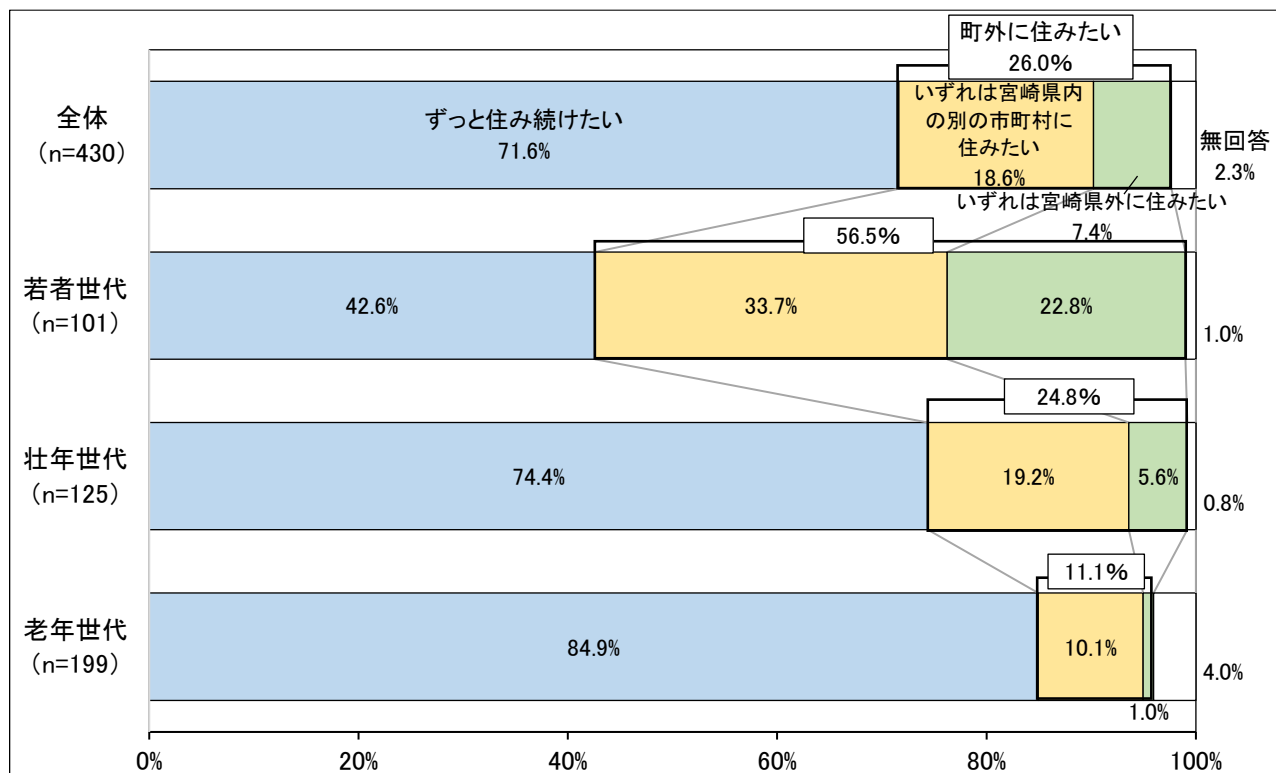
新富町に愛着があると、どの世代においても、70%以上の人が回答する結果になりましたが、若い世代ほど、「あまり愛着を感じない」「愛着がない」「どちらともいえない」と回答する割合も増えている結果となっています。

また、愛着を感じる町とは、買い物や交通が便利であることや安心して医療を受けられることを重要視している回答が多い結果となっています。その中で、愛着がある人に限定して結果をみると、地域とのつながりがあり、医療・福祉・防災等安心して暮らせる環境であることを重要視している傾向が見受けられます。引き続き、医療・福祉・防災に関して充実した施策を行っていくことが必要であると考えます。

問 1 3 あなたは、これからも新富町に住み続けたいと考えていますか。(○は1つ)
また、その理由をお答えください。

※第4章(P.80)で高校生・中学生と比較

< 全体・世代別 >



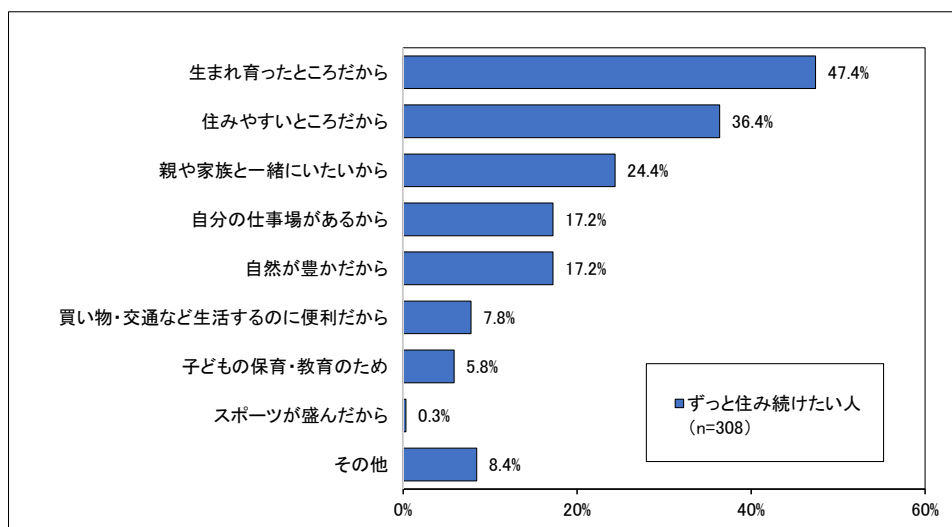
< 年代別 >

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
ずっと住み続けたい	40.0%	25.5%	59.2%	70.0%	78.5%	81.4%	88.2%
いずれは宮崎県内の別の市町村に住みたい	20.0%	46.8%	22.4%	20.0%	18.5%	11.3%	8.8%
いずれは宮崎県外に住みたい	40.0%	27.7%	16.3%	8.3%	3.1%	1.0%	1.0%
無回答	0.0%	0.0%	2.0%	1.7%	0.0%	6.2%	2.0%

< 地域別 >

	富田 小学校区 (n=257)	新田 小学校区 (n=101)	上新田 小学校区 (n=67)
ずっと住み続けたい	70.8%	75.2%	70.1%
いずれは宮崎県内の別の市町村に住みたい	19.1%	15.8%	19.4%
いずれは宮崎県外に住みたい	8.6%	5.0%	7.5%
無回答	1.6%	4.0%	3.0%

(1) ずっと住みたい理由



<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位
若者世代 (n=43)	住みやすいところだから 37.2%	親や家族と一緒にいたいから 27.9%	子どもの保育・教育のため 23.3%
壮年世代 (n=92)	生まれ育ったところだから 48.4%	住みやすいところだから 33.3%	親や家族と一緒にいたいから 29.0%
老年世代 (n=166)	生まれ育ったところだから 51.5%	住みやすいところだから 37.3%	親や家族と一緒にいたいから 21.3%

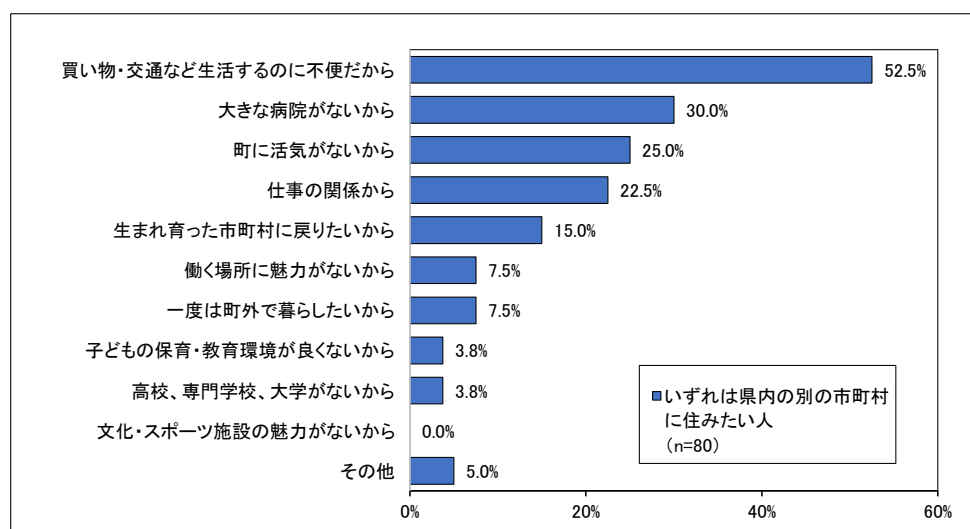
<年代別>

	10代 (n=2)	20代 (n=12)	30代 (n=29)	40代 (n=42)	50代 (n=51)	60代 (n=79)	70代以上 (n=90)
生まれ育ったところだから	50.0%	16.7%	34.5%	38.1%	56.9%	50.6%	52.2%
自分の仕事場があるから	0.0%	16.7%	13.8%	21.4%	15.7%	20.3%	15.6%
子どもの保育・教育のため	0.0%	25.0%	24.1%	16.7%	0.0%	1.3%	0.0%
住みやすいところだから	50.0%	25.0%	41.4%	23.8%	41.2%	32.9%	41.1%
親や家族と一緒にいたいから	0.0%	25.0%	31.0%	28.6%	29.4%	26.6%	16.7%
自然が豊かだから	100.0%	16.7%	10.3%	16.7%	7.8%	12.7%	27.8%
買い物・交通など生活するのに便利だから	0.0%	0.0%	6.9%	7.1%	3.9%	8.9%	11.1%
スポーツが盛んだから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
その他	0.0%	25.0%	13.8%	9.5%	7.8%	7.6%	4.4%

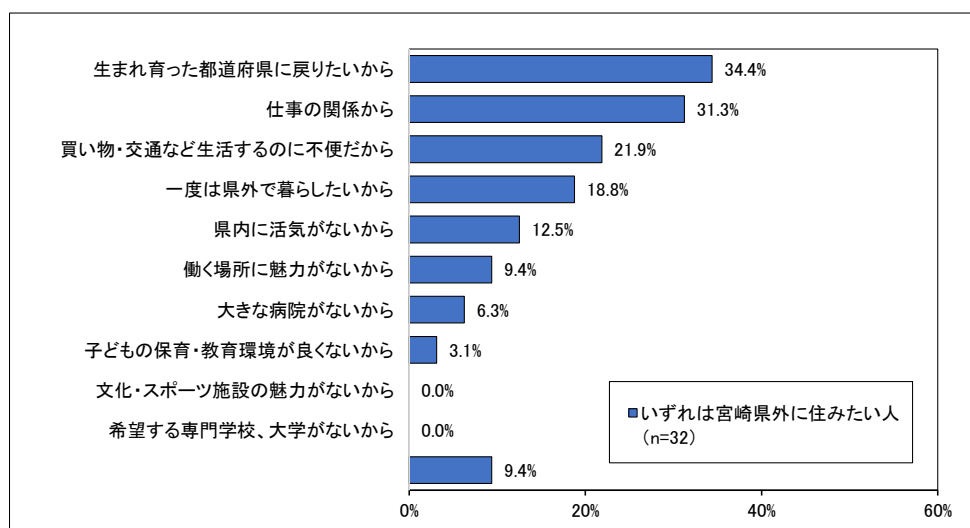
<地域別>

	富田 小学校区 (n=182)	新田 小学校区 (n=76)	上新田 小学校区 (n=47)
生まれ育ったところだから	42.9%	57.9%	48.9%
自分の仕事場があるから	14.3%	15.8%	29.8%
子どもの保育・教育のため	7.7%	2.6%	4.3%
住みやすいところだから	37.4%	28.9%	44.7%
親や家族と一緒にいたいから	28.0%	19.7%	19.1%
自然が豊かだから	15.4%	18.4%	23.4%
買い物・交通など生活するのに便利だから	11.5%	2.6%	2.1%
スポーツが盛んだから	0.5%	0.0%	0.0%
その他	8.2%	10.5%	4.3%

(2) いずれは宮崎県内の別の市町村に住みたい理由



(3) いずれは県外に住みたい理由



【問13分析】

30代以下の若者世代において、新富町にずっと住み続けたいと思う割合が他の世代に比べ著しく低く42.6%という結果になりました。第6次計画において「子や孫たちが帰って来なくなるまち」を目指すうえで、この結果をしっかりと受け止め、第6次計画に結果を反映させていく必要があると考えます。

特に、いずれは町外に住みたい理由の上位に、買い物・交通の利便性とする回答も多くありますが、「活気がないから」という項目を選択する人も多くおり、地域、そして町全体の活性化に関する施策も今後の計画において必要なものであると考えます。

また、その回答を選んだ理由として、どの回答においても、仕事により居住地を決める傾向が見受けられます。そのため、雇用に関する施策をしっかりと行っていくことも重要であると考えます。

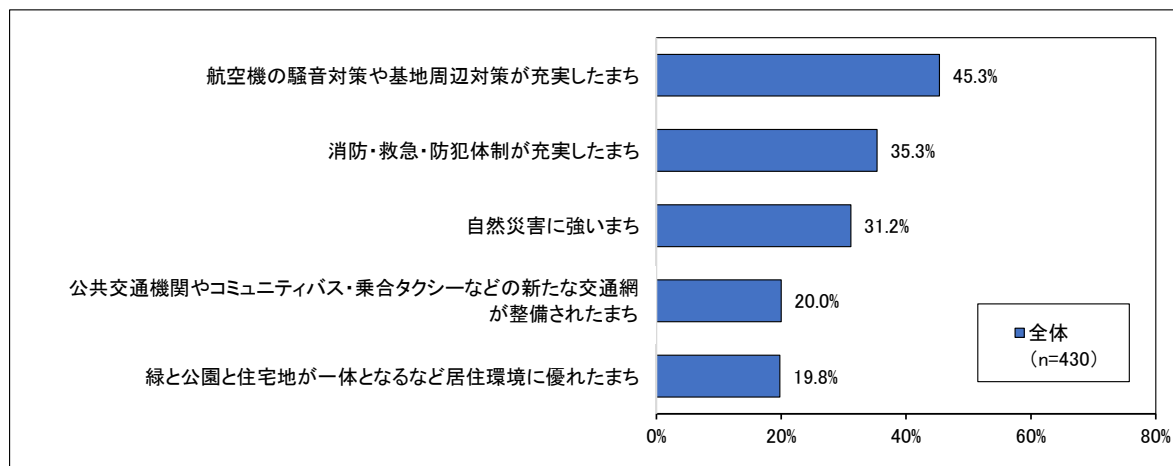
Ⅲ 10年後の新富町の姿について

問14 あなたが理想とする10年後の新富町の姿をお答えください。

※第4章(P.83～86)で高校生・中学生と比較

(1)「暮らし・環境」分野(○は3つまで)

<上位5項目>



<全体・割合が高い順>

	全体(n=430)
航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち	45.3%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	35.3%
自然災害に強いまち	31.2%
公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち	20.0%
緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち	19.8%
地域コミュニティが機能して地域で助け合えるまち	16.0%
国道10号などの幹線道路の改良や生活道路網が充実したまち	15.3%
カーブミラーなどの交通安全設備が充実し、安全な道路環境が整備され、交通安全意識が高いまち	14.9%
無秩序な開発を防ぐなど調和のとれた土地利用が推進されるまち	12.8%
豊かな自然が残るまち	12.3%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	10.7%
民間との協働(連携協定の推進、企業版ふるさと納税の推進)で地域が活性化しているまち	9.8%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	8.8%
ごみのないまち、公害のないまち	7.2%
ボランティア活動や町民と行政の協働作業が活発なまち	4.7%
その他	1.2%

<世代別 上位>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち 35.6%	消防・救急・防犯体制が充実したまち 32.7%	緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち 25.7%	自然災害に強いまち 24.8%	公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち 20.8%
壮年世代 (n=125)	航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち 40.8%	自然災害に強いまち 34.4%	消防・救急・防犯体制が充実したまち 33.6%	国道10号などの幹線道路の改良や生活道路網が充実したまち 22.4%	緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち 20.0%
老年世代 (n=199)	航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち 53.8%	消防・救急・防犯体制が充実したまち 37.7%	自然災害に強いまち 32.7%	公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち 23.1%	地域コミュニティが機能して地域で助け合えるまち 17.1%

＜年代別＞

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち	60.0%	23.4%	24.5%	20.0%	20.0%	16.5%	17.6%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	0.0%	23.4%	44.9%	31.7%	35.4%	39.2%	36.3%
自然災害に強いまち	20.0%	27.7%	22.4%	28.3%	40.0%	34.0%	31.4%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	0.0%	10.6%	8.2%	10.0%	6.2%	4.1%	13.7%
カーブミラーなどの交通安全設備が充実し、安全な道路環境が整備され、交通安全意識が高いまち	0.0%	12.8%	18.4%	23.3%	15.4%	13.4%	10.8%
地域コミュニティが機能して地域で助け合えるまち	20.0%	10.6%	18.4%	10.0%	21.5%	14.4%	19.6%
ボランティア活動や町民と行政の協働作業が活発なまち	20.0%	4.3%	4.1%	6.7%	1.5%	5.2%	4.9%
無秩序な開発を防ぐなど調和のとれた土地利用が推進されるまち	20.0%	6.4%	10.2%	8.3%	12.3%	18.6%	14.7%
国道10号などの幹線道路の改良や生活道路網が充実したまち	20.0%	17.0%	10.2%	23.3%	21.5%	12.4%	9.8%
公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち	20.0%	23.4%	18.4%	13.3%	15.4%	20.6%	25.5%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	0.0%	12.8%	24.5%	20.0%	13.8%	4.1%	2.9%
ごみのないまち、公害のないまち	20.0%	8.5%	8.2%	5.0%	1.5%	8.2%	8.8%
豊かな自然が残るまち	40.0%	19.1%	14.3%	15.0%	10.8%	9.3%	9.8%
航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち	20.0%	40.4%	32.7%	40.0%	41.5%	52.6%	54.9%
民間との協働（連携協定の推進、企業版ふるさと納税の推進）で地域が活性化しているまち	0.0%	2.1%	16.3%	11.7%	13.8%	8.2%	6.9%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	2.1%	1.0%

＜平成22年調査との比較＞

	今回調査 (n=430)	前回調査 (n=1,311)
緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち	19.8%	21.1%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	35.3%	55.6%
自然災害に強いまち	31.2%	27.5%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	8.8%	8.5%
カーブミラーなどの交通安全設備が充実し、安全な道路環境が整備され、交通安全意識が高いまち	14.9%	32.3%
地域コミュニティが機能して地域で助け合えるまち	16.0%	22.2%
ボランティア活動や町民と行政の協働作業が活発なまち	4.7%	9.4%
無秩序な開発を防ぐなど調和のとれた土地利用が推進されるまち	12.8%	15.6%
国道10号などの幹線道路の改良や生活道路網が充実したまち	15.3%	31.1%
公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち	20.0%	14.6%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	10.7%	－
ごみのないまち、公害のないまち	7.2%	27.0%
豊かな自然が残るまち	12.3%	27.5%
航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち	45.3%	60.4%
民間との協働（連携協定の推進、企業版ふるさと納税の推進）で地域が活性化しているまち	9.8%	－
その他	1.2%	1.6%

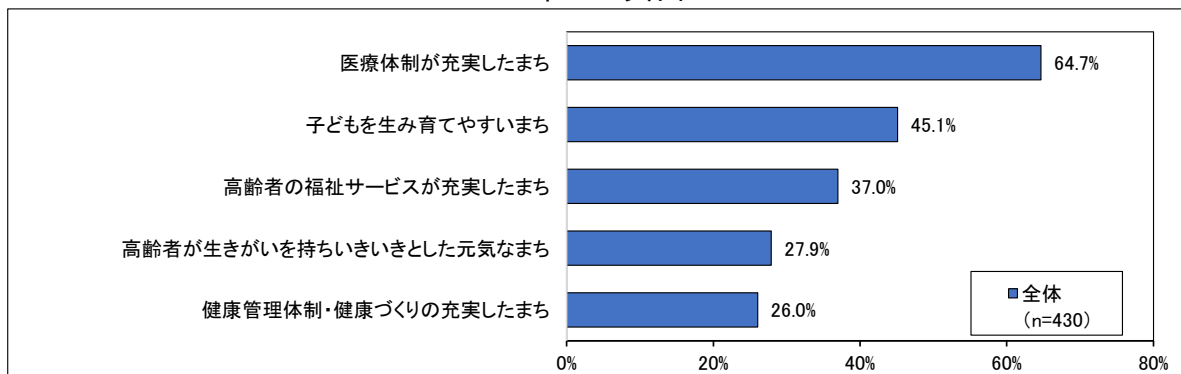
※今回調査は「〇は3つまで」、前回調査は「〇は4つまで」となっているため、各項目の割合は前回調査の方が今回調査よりも高くなっています。

【問14（1）分析】

騒音・防犯・防災対策に関する項目が上位を占めていると結果がでました。他の設問（P.13～14、P.19）でも町民が町に求める項目として挙がってきている、防災・公共交通に関する項目が、平成22年調査より割合が上がっている状況が伺えます。

(2)「健康・福祉」分野(○は3つまで)

<上位5項目>



<全体・割合が高い順>

	全体 (n=430)
医療体制が充実したまち	64.7%
子どもを生み育てやすいまち	45.1%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	37.0%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち	27.9%
健康管理体制・健康づくりの充実したまち	26.0%
児童の健全育成に家庭・学校が一体となって取り組むまち	17.0%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	12.6%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	11.4%
安心して国民健康保険に加入できるまち	10.7%
障がい者の社会参加が充実したまち	7.9%
その他	1.2%

<年代別 上位>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	子どもを生み育てやすいまち 70.3%	医療体制が充実したまち 67.3%	高齢者の福祉サービスが充実したまち 18.8%	-	高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち 17.8%
壮年世代 (n=125)	医療体制が充実したまち 73.6%	子どもを生み育てやすいまち 48.0%	高齢者の福祉サービスが充実したまち 31.2%	健康管理体制・健康づくりの充実したまち 25.6%	高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち -
老年世代 (n=199)	医療体制が充実したまち 57.7%	高齢者の福祉サービスが充実したまち 49.5%	高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち 34.7%	健康管理体制・健康づくりの充実したまち 31.1%	-

<年代別>

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
健康管理体制・健康づくりの充実したまち	0.0%	19.1%	16.3%	18.3%	32.3%	34.0%	28.4%
医療体制が充実したまち	40.0%	66.0%	71.4%	75.0%	72.3%	63.9%	52.0%
安心して国民健康保険に加入できるまち	60.0%	12.8%	8.2%	6.7%	7.7%	7.2%	14.7%
子どもを生み育てやすいまち	80.0%	66.0%	73.5%	55.0%	41.5%	37.1%	25.5%
児童の健全育成に家庭・学校が一体となって取り組むまち	20.0%	12.8%	16.3%	31.7%	12.3%	15.5%	14.7%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	40.0%	19.1%	16.3%	26.7%	35.4%	46.4%	52.0%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち	0.0%	19.1%	18.4%	23.3%	27.7%	32.0%	37.3%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	40.0%	17.0%	18.4%	5.0%	7.7%	13.4%	13.7%
障がい者の社会参加が充実したまち	0.0%	6.4%	10.2%	15.0%	9.2%	5.2%	5.9%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	20.0%	17.0%	16.3%	8.3%	7.7%	13.4%	8.8%
その他	0.0%	2.1%	2.0%	1.7%	0.0%	1.0%	1.0%

<平成22年調査との比較>

	今回調査 (n=430)	前回調査 (n=1,311)
健康管理体制・健康づくりの充実したまち	26.0%	43.0%
医療体制が充実したまち	64.7%	77.0%
安心して国民健康保険に加入できるまち	10.7%	20.3%
子どもを生み育てやすいまち	45.1%	62.4%
児童の健全育成に家庭・学校が一体となって取り組むまち	17.0%	43.2%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	37.0%	51.8%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち	27.9%	35.5%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	12.6%	26.0%
障がい者の社会参加が充実したまち	7.9%	14.4%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	11.4%	18.4%
その他	1.2%	0.8%

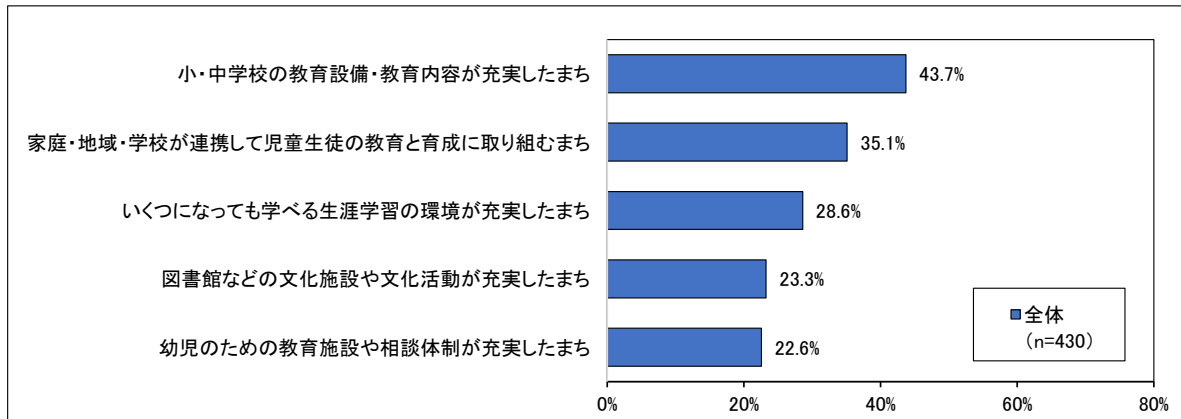
※今回調査は「〇は3つまで」、前回調査は「〇は4つまで」となっているため、各項目の割合は前回調査の方が今回調査よりも高くなっています。

【問14（2）分析】

他の設問（P.23）での回答結果と同様、子育て世代においては子育て支援が充実したまちを理想とし、高齢者世代においては、高齢者の福祉サービスが充実したまちを理想とした結果になりました。このようなことから、様々な世代に合わせた福祉サービスの充実に関する施策をどこまで第6次計画に反映させて行くかが今後の鍵になってくるものと考えます。

(3)「教育・文化」分野（○は3つまで）

<上位5項目>



<全体・割合が高い順>

	全体 (n=430)
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	43.7%
家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち	35.1%
いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち	28.6%
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	23.3%
幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち	22.6%
障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち	21.9%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	20.7%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	15.1%
男女共同参画の進んだまち	13.0%
外国人も地域の一員として参加できるまち	12.8%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	9.1%
その他	0.7%

<年代別 上位>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 50.5%	幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち 37.6%	家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち 30.7%	障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち 27.7%	図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち 24.8%
壮年世代 (n=125)	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 52.0%	家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち 32.8%	図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち 30.4%	いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち 29.6%	幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち 20.8%
老年世代 (n=199)	家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち 39.2%	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 35.7%	いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち 31.7%	青少年の健全な育成環境が充実したまち 27.1%	障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち 21.6%

＜年代別＞

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち	60.0%	42.6%	30.6%	23.3%	18.5%	16.5%	15.7%
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	60.0%	48.9%	51.0%	60.0%	44.6%	35.1%	36.3%
家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち	0.0%	36.2%	28.6%	30.0%	35.4%	37.1%	41.2%
障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち	60.0%	23.4%	28.6%	20.0%	16.9%	26.8%	16.7%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	20.0%	12.8%	18.4%	18.3%	9.2%	25.8%	28.4%
いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち	0.0%	19.1%	24.5%	28.3%	30.8%	38.1%	25.5%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	0.0%	12.8%	16.3%	20.0%	16.9%	13.4%	14.7%
男女共同参画の進んだまち	0.0%	14.9%	10.2%	13.3%	12.3%	13.4%	13.7%
外国人も地域の一員として参加できるまち	40.0%	23.4%	18.4%	11.7%	9.2%	6.2%	12.7%
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	20.0%	21.3%	28.6%	33.3%	27.7%	20.6%	14.7%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	0.0%	2.1%	6.1%	6.7%	12.3%	9.3%	13.7%
その他	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.5%	1.0%	0.0%

＜平成22年調査との比較＞

	今回調査 (n=430)	前回調査 (n=1,311)
幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち	22.6%	38.8%
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	43.7%	54.1%
家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち	35.1%	58.1%
障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち	21.9%	34.5%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	20.7%	41.4%
いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち	28.6%	43.9%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	15.1%	30.0%
男女共同参画の進んだまち	13.0%	14.4%
外国人も地域の一員として参加できるまち	12.8%	－
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	23.3%	52.8%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	9.1%	20.3%
その他	0.7%	1.3%

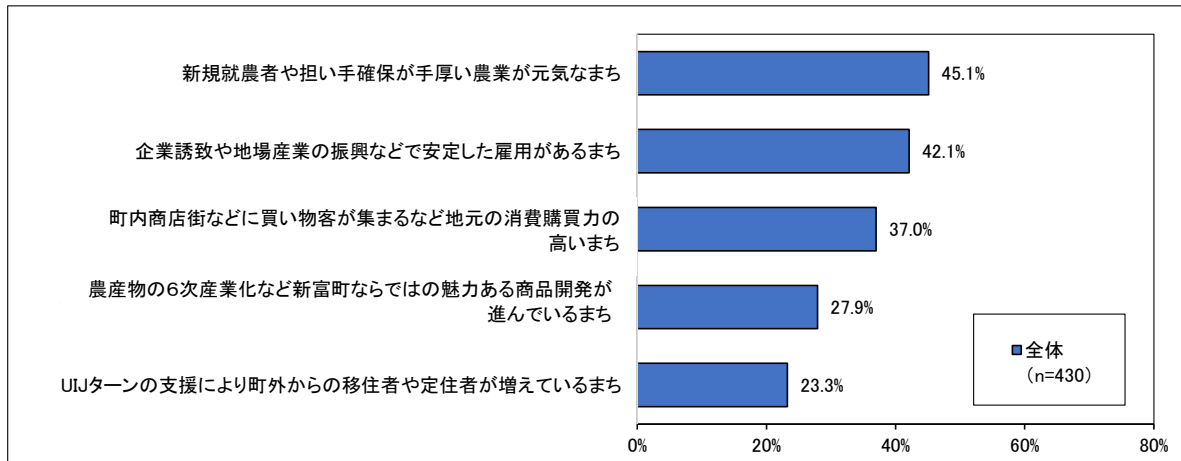
※今回調査は「○は3つまで」、前回調査は「○は4つまで」となっているため、各項目の割合は前回調査の方が今回調査よりも高くなっています。

【問14（3）分析】

幼児期の教育や学校教育の充実を理想とする回答は、世代によって回答割合に差があるものの、家庭・地域・学校の連携や生涯学習、男女共同参画など広い世代が関係する項目に関しては、世代による回答割合の差は大きく見られない結果となりました。よって、幼児期の教育や学校教育に関する施策の実施も必要であるが、幅広い世代が利用できる施策の充実も必要と考えます。

(4)「産業・経済」分野（〇は3つまで）

<上位5項目>



<全体・割合が高い順>

	全体 (n=430)
新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち	45.1%
企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち	42.1%
町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち	37.0%
農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち	27.9%
UIJターンの支援により町外からの移住者や定住者が増えているまち	23.3%
起業者が育成されていたり、事業承継者が確保されているまち	17.7%
土づくりなど環境にやさしい農業に取り組むまち	14.4%
スポーツによる集客が進んでいるまち	13.3%
観光資源を活かした取組を通して観光客が訪れる魅力あるまち	9.8%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など水産業が元気なまち	7.0%
町土の保全など多面的機能を持つ林業基盤の整備などに取り組むまち	5.8%
その他	0.2%

<世代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち 49.5%	町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち 37.6%	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 30.7%	スポーツによる集客が進んでいるまち 25.7%	起業者が育成されていたり、事業承継者が確保されているまち 21.8%
壮年世代 (n=125)	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 48.0%	新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち 44.8%	町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち 35.2%	農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち 24.8%	-
老年世代 (n=199)	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 44.2%	新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち 43.2%	町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち 38.2%	農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち 36.2%	UIJターンの支援により町外からの移住者や定住者が増えているまち 23.6%

＜年代別＞

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち	60.0%	46.8%	51.0%	50.0%	40.0%	41.2%	45.1%
土づくりなど環境にやさしい農業に取り組むまち	0.0%	21.3%	22.4%	10.0%	10.8%	15.5%	12.7%
町土の保全など多面的機能を持つ林業基盤の整備などに取り組むまち	0.0%	14.9%	4.1%	10.0%	3.1%	5.2%	2.9%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など水産業が元気なまち	20.0%	14.9%	6.1%	10.0%	9.2%	5.2%	1.0%
企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち	0.0%	23.4%	40.8%	45.0%	50.8%	46.4%	42.2%
起業者が育成されていたり、事業承継者が確保されているまち	20.0%	21.3%	22.4%	28.3%	12.3%	11.3%	17.6%
農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち	20.0%	19.1%	10.2%	23.3%	26.2%	36.1%	36.3%
観光資源を活かした取組を通して観光客が訪れる魅力あるまち	0.0%	17.0%	8.2%	8.3%	16.9%	6.2%	7.8%
スポーツによる集客が進んでいるまち	0.0%	29.8%	24.5%	15.0%	9.2%	11.3%	4.9%
UIJターンの支援により町外からの移住者や定住者が増えているまち	20.0%	12.8%	26.5%	26.7%	23.1%	17.5%	29.4%
町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち	80.0%	23.4%	46.9%	36.7%	33.8%	37.1%	39.2%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%

＜平成22年調査との比較＞

	今回調査 (n=430)	前回調査 (n=1,311)
新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち	45.1%	81.2%
土づくりなど環境にやさしい農業に取り組むまち	14.4%	53.6%
町土の保全など多面的機能を持つ林業基盤の整備などに取り組むまち	5.8%	25.2%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など水産業が元気なまち	7.0%	21.7%
企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち	42.1%	73.6%
起業者が育成されていたり、事業承継者が確保されているまち	17.7%	－
農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち	27.9%	－
観光資源を活かした取組を通して観光客が訪れる魅力あるまち	9.8%	45.0%
スポーツによる集客が進んでいるまち	13.3%	－
UIJターンの支援により町外からの移住者や定住者が増えているまち	23.3%	－
町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち	37.0%	79.2%
その他	0.2%	3.3%

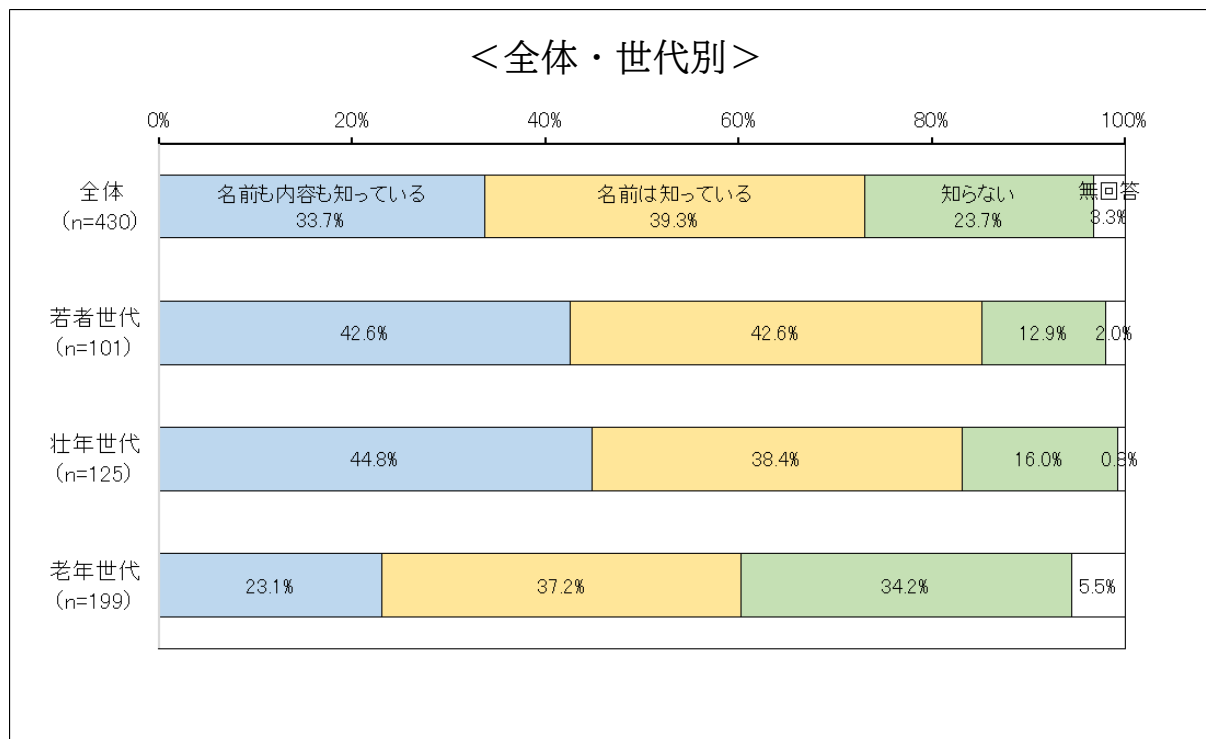
※今回調査は「○は3つまで」、前回調査は「○は4つまで」となっているため、各項目の割合は前回調査の方が今回調査よりも高くなっています。

【問14（4）分析】

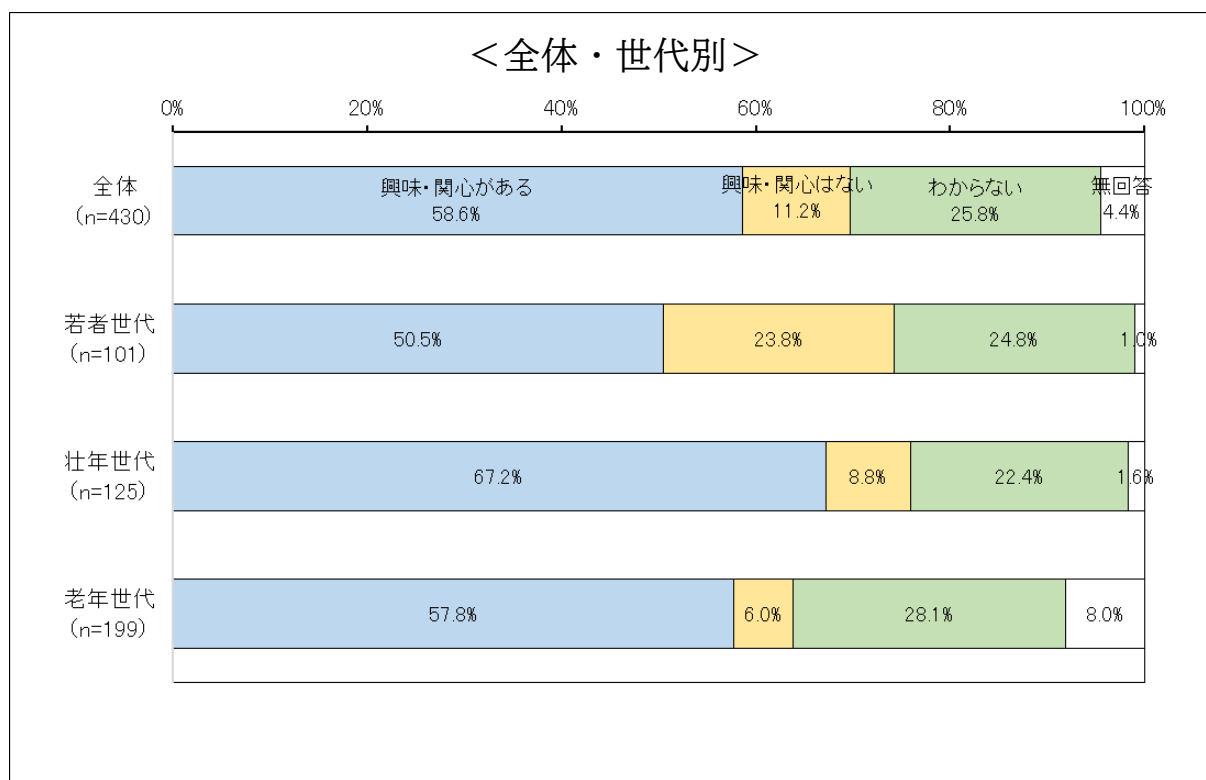
新規就農や企業誘致など、外から何かを呼び込む施策に関する項目が上位を占めている結果となっています。その中で、移住者や定住者が増えているまちを理想とする回答は、そこまで多くない結果となっています。他の設問（P13～14、P.33）からも伺えるように、まずは仕事が必要であるとの考えが反映している結果ではないかと考えます。

IV SDGsの取組について

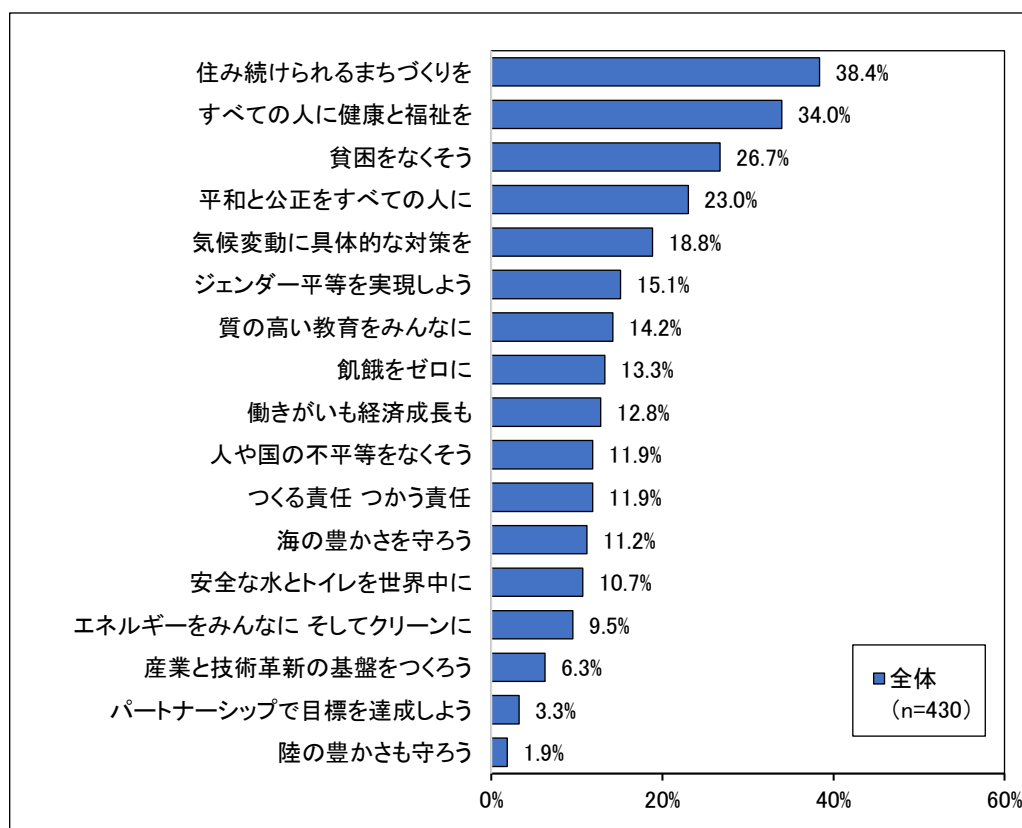
問15 あなたは、「SDGs」という言葉を知っていますか。(○は1つ)



問16 あなたは、「SDGs」の取組に興味・関心がありますか。(○は1つ)



問 1 7 あなたが興味のある「SDGs」の取組の上位3つを教えてください。(○は3つまで)



< 世代別 >

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
若者世代 (n=101)	ジェンダー平等を実現しよう 34.7%	住み続けられるまちづくりを 32.7%	すべての人に健康と福祉を 28.7%	貧困をなくそう 27.7%	平和と公正をすべての人に 18.8%
壮年世代 (n=125)	すべての人に健康と福祉を 37.6%	住み続けられるまちづくりを 36.8%	貧困をなくそう 28.0%	平和と公正をすべての人に -	質の高い教育をみんなに 20.0%
老年世代 (n=199)	住み続けられるまちづくりを 42.7%	すべての人に健康と福祉を 34.7%	貧困をなくそう 25.6%	気候変動に具体的な対策を 24.6%	平和と公正をすべての人に 22.1%

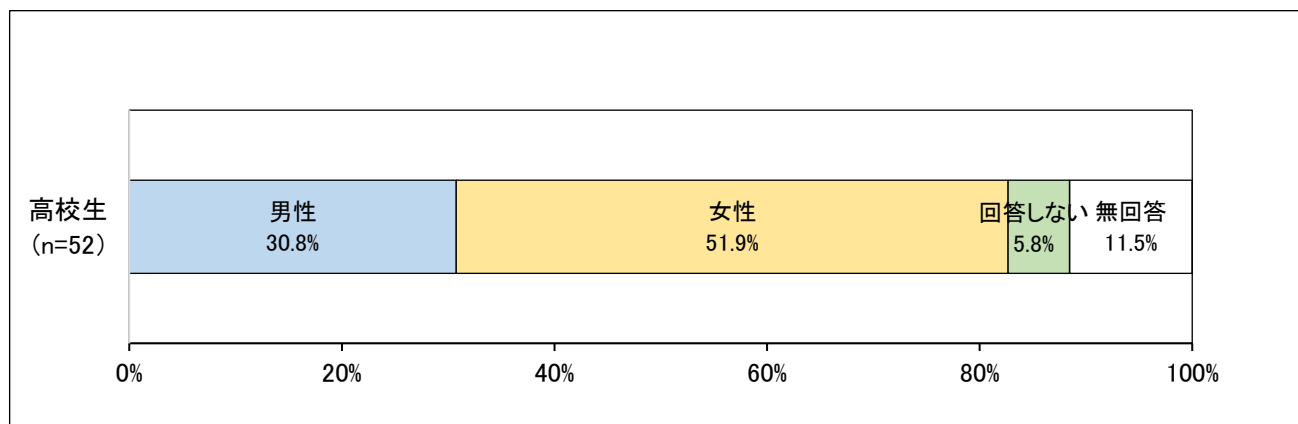
< 年代別 >

	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
貧困をなくそう	40.0%	27.7%	26.5%	25.0%	30.8%	32.0%	19.6%
飢餓をゼロに	20.0%	8.5%	16.3%	11.7%	12.3%	17.5%	11.8%
すべての人に健康と福祉を	40.0%	21.3%	34.7%	28.3%	46.2%	36.1%	33.3%
質の高い教育をみんなに	20.0%	12.8%	18.4%	25.0%	15.4%	10.3%	9.8%
ジェンダー平等を実現しよう	40.0%	55.3%	14.3%	11.7%	10.8%	6.2%	7.8%
安全な水とトイレを世界中に	0.0%	6.4%	16.3%	10.0%	4.6%	13.4%	12.7%
エネルギーをみんなに そしてクリーンに	20.0%	8.5%	10.2%	8.3%	16.9%	10.3%	4.9%
働きがいも経済成長も	0.0%	12.8%	16.3%	16.7%	10.8%	19.6%	4.9%
産業と技術革新の基盤をつくろう	0.0%	6.4%	4.1%	6.7%	10.8%	7.2%	2.9%
人や国の不平等をなくそう	0.0%	21.3%	12.2%	18.3%	7.7%	11.3%	7.8%
住み続けられるまちづくりを	20.0%	34.0%	32.7%	36.7%	36.9%	38.1%	47.1%
つくる責任 つかう責任	20.0%	12.8%	14.3%	11.7%	12.3%	7.2%	13.7%
気候変動に具体的な対策を	20.0%	2.1%	8.2%	21.7%	16.9%	26.8%	22.5%
海の豊かさを守ろう	40.0%	19.1%	14.3%	10.0%	9.2%	7.2%	10.8%
陸の豊かさを守ろう	0.0%	2.1%	4.1%	1.7%	1.5%	1.0%	2.0%
平和と公正をすべての人に	20.0%	21.3%	16.3%	31.7%	24.6%	20.6%	23.5%
パートナーシップで目標を達成しよう	0.0%	2.1%	2.0%	6.7%	6.2%	2.1%	2.0%

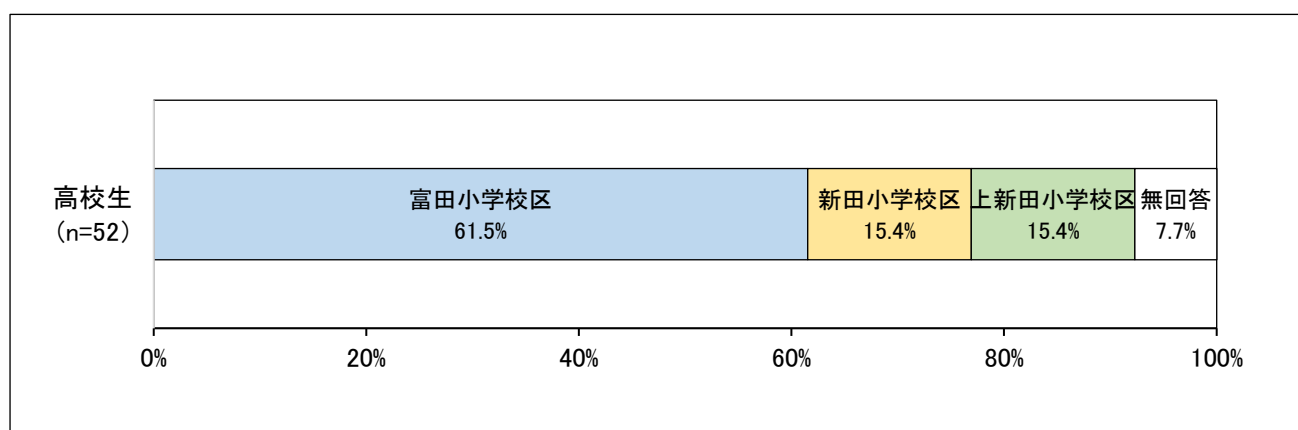
第2章 高校生アンケート調査の結果

I あなたについて

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)



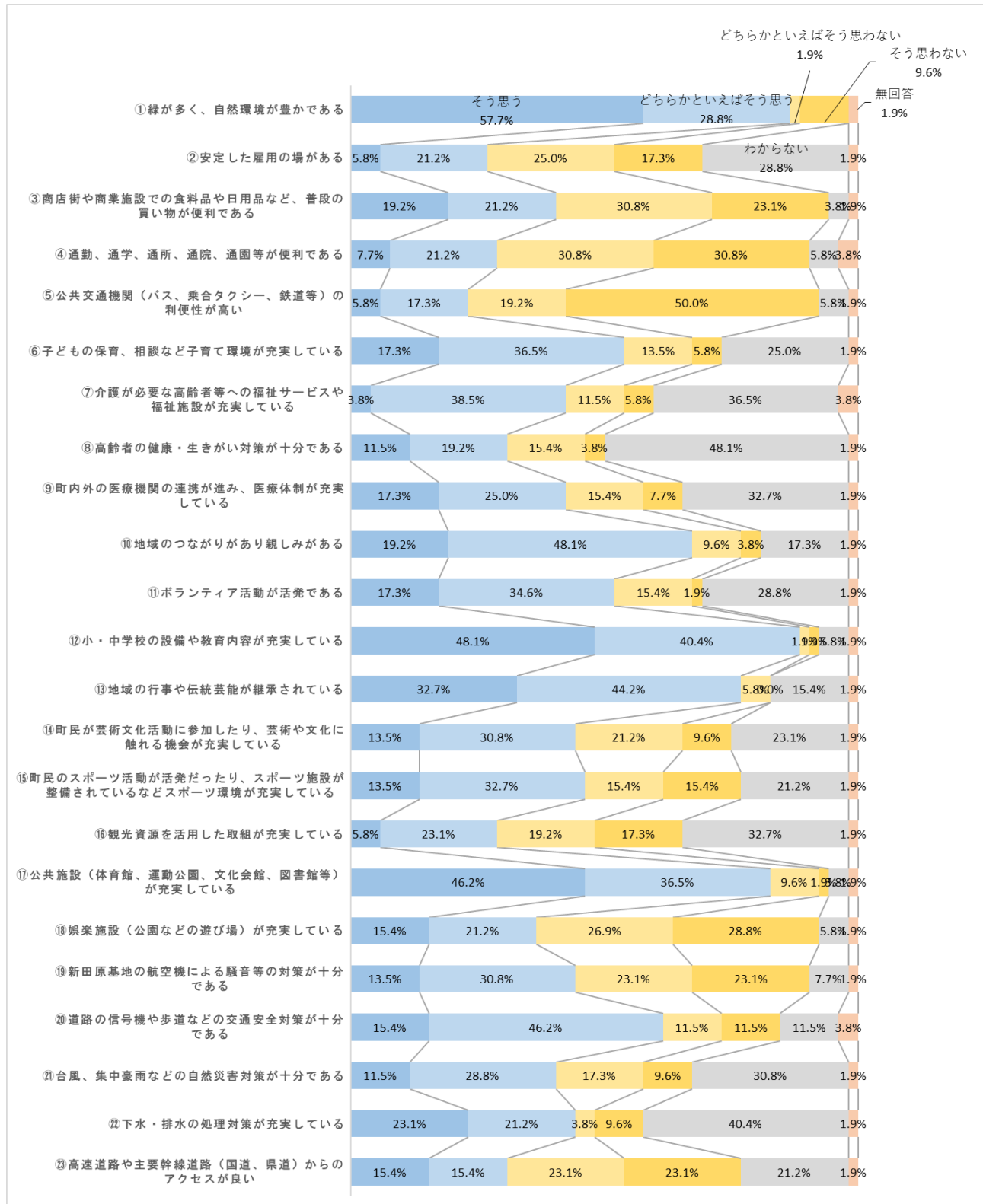
問2 あなたのお住まいの地域を教えてください。(○は1つ)



Ⅱ 現在の新富町について

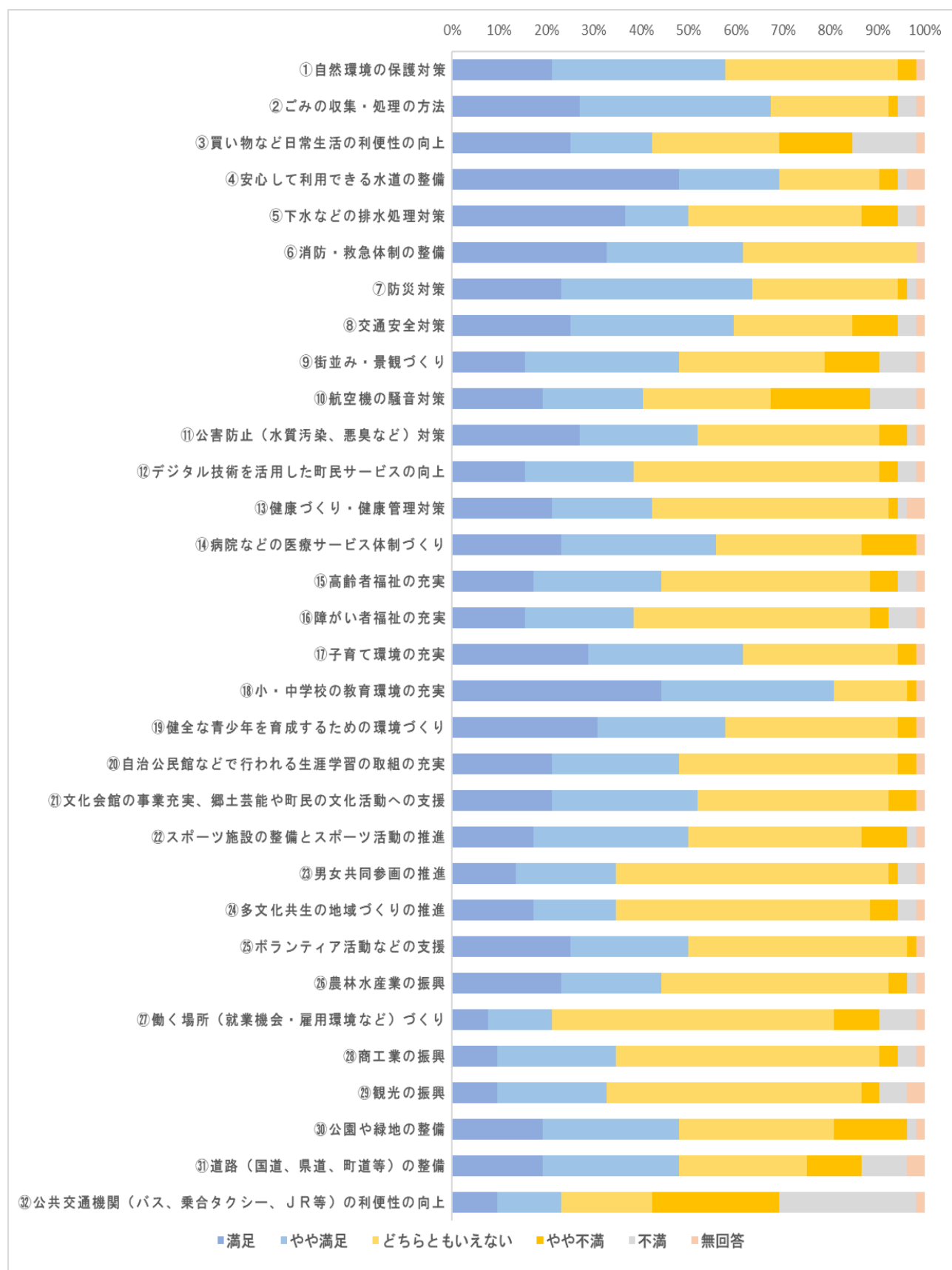
問3 あなたは、次の①～②③の項目について、現在、新富町にどのような印象をお持ちですか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※第4章（P.76）で町民・中学生と比較



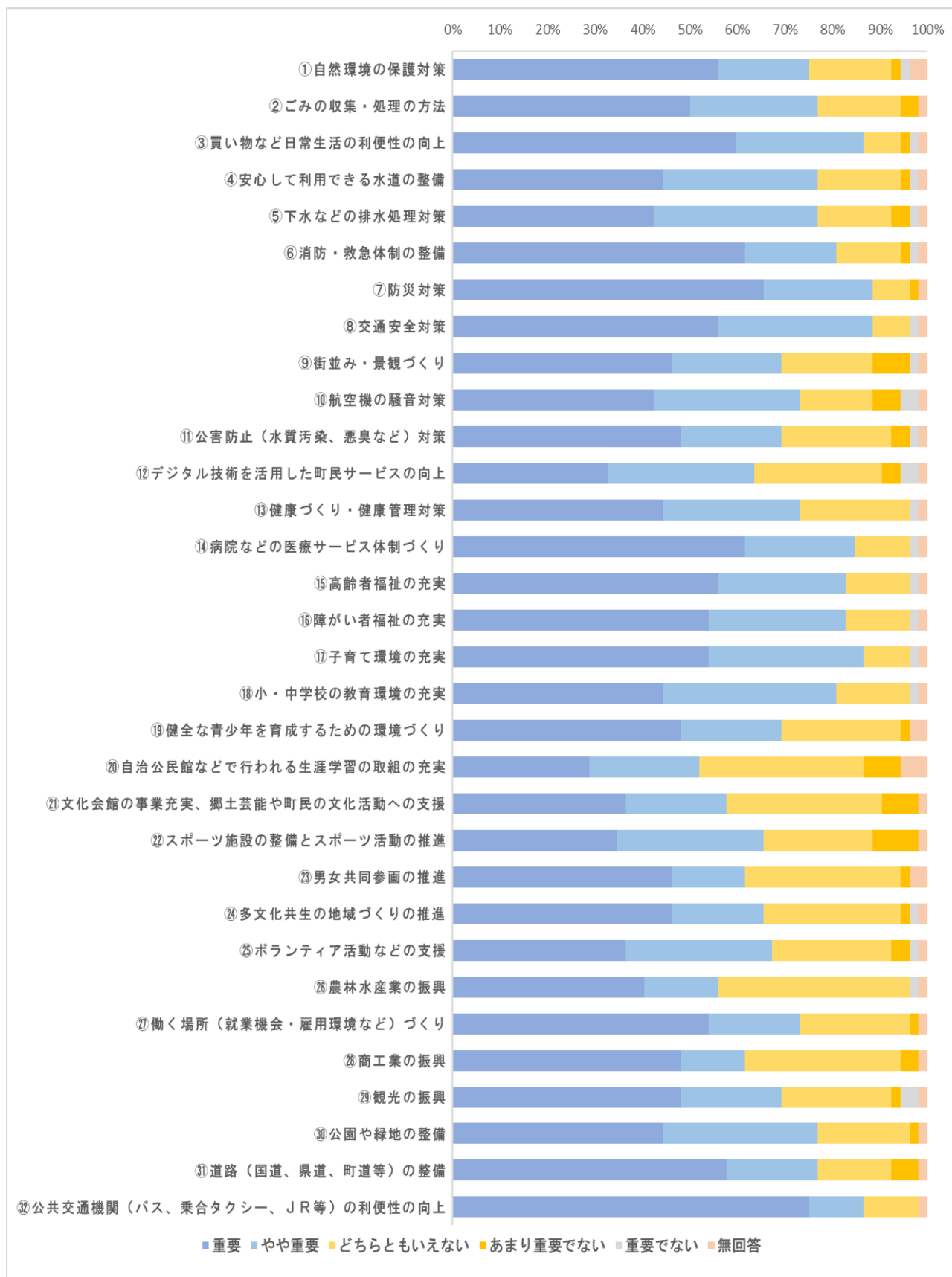
問4（1） あなたは、次の①～③②の項目について、新富町のこれまでの取組に対してどの程度満足していますか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※数値は、P.90 に掲載



問4（2） あなたは、次の①～③②の項目について、新富町のこれからの取組に対してどの程度重要とお考えですか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※数値は、P.91に掲載

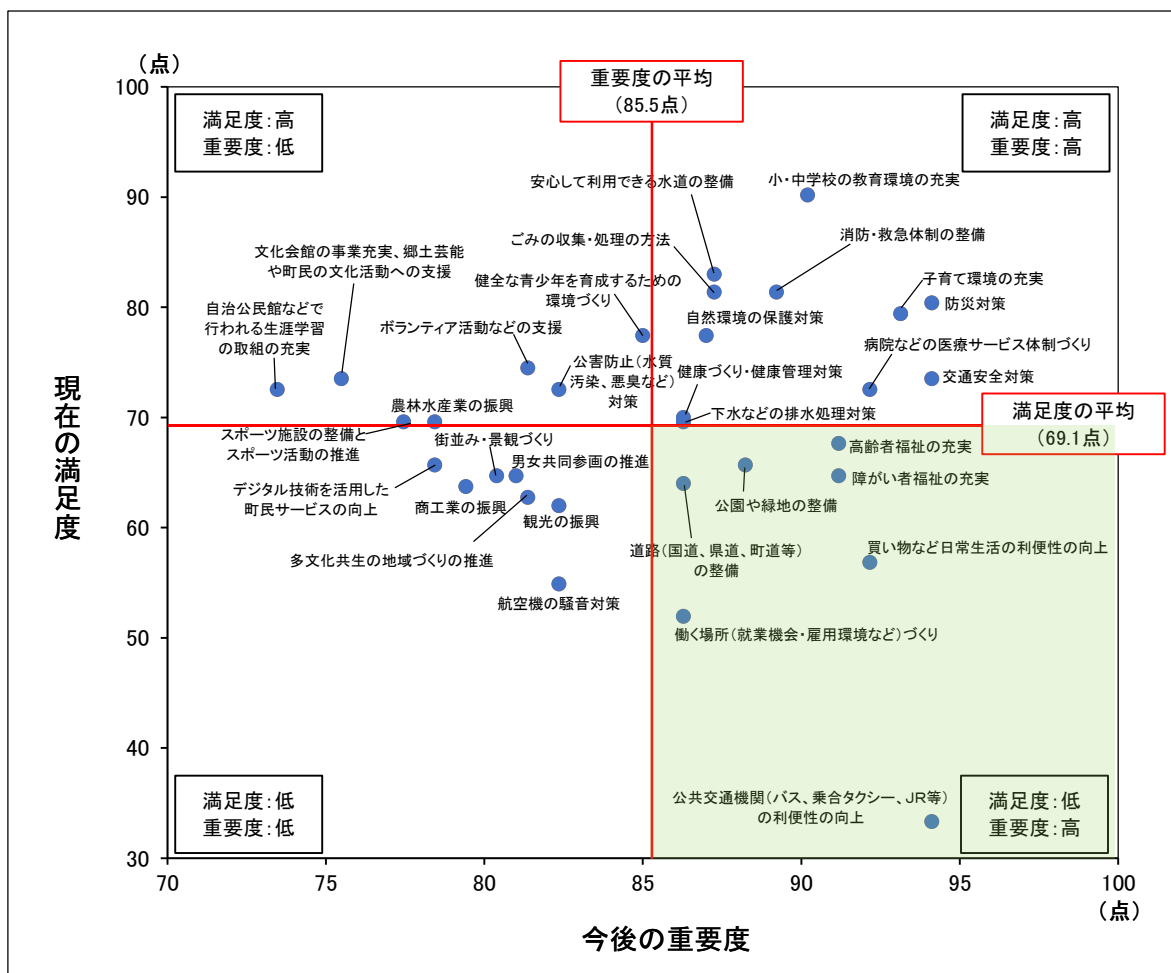


CS分析（満足度×重要度）

新富町のこれまでの取組に対する満足度とこれからの取組に対する重要度

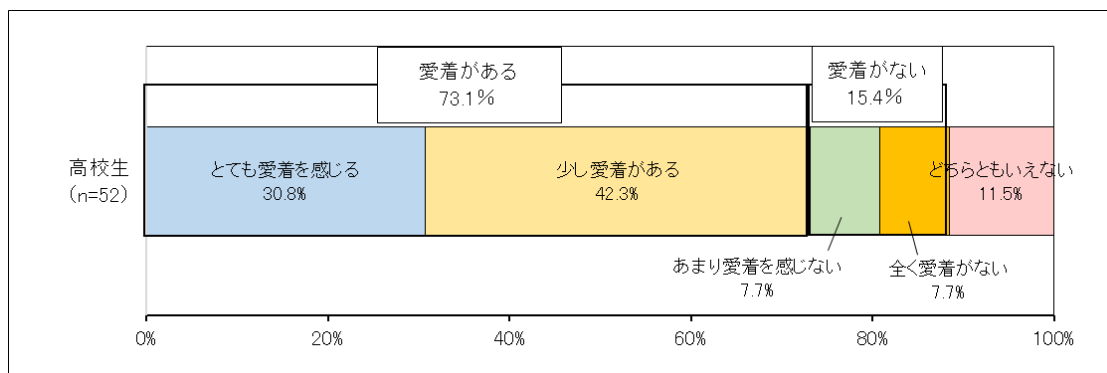
※CS分析点数化基準の説明 P.92

※第4章（P.79）で町民と比較



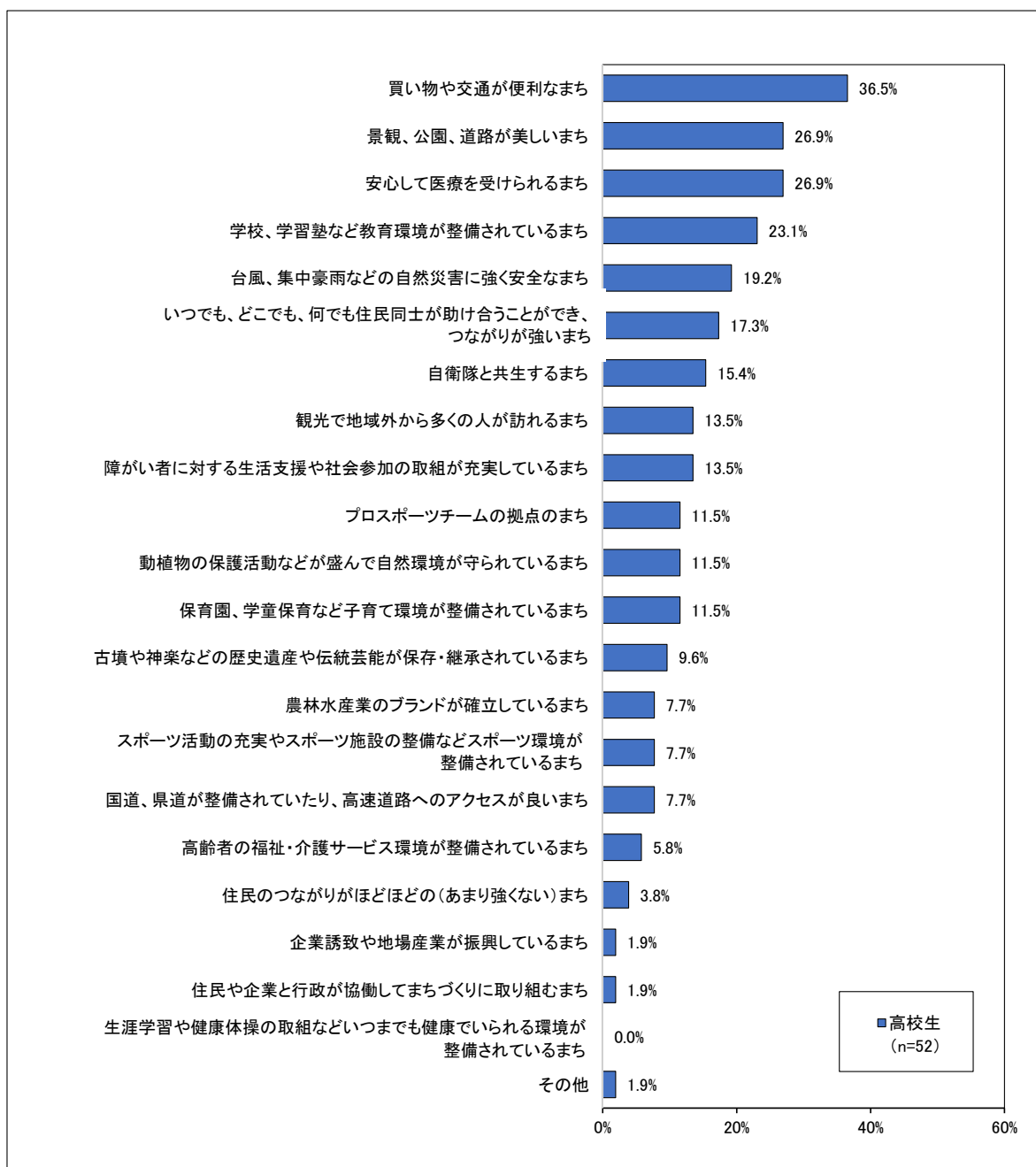
問5 あなたは、新富町に愛着を感じていますか。（○は1つ）

※第4章（P.80）で町民・中学生と比較



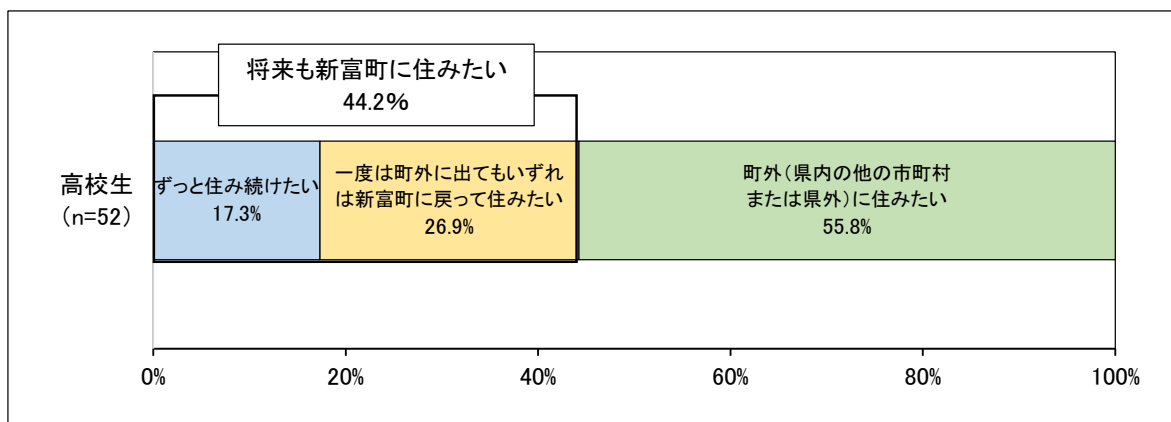
問6 あなたが愛着を感じる町とは、どのような町ですか。（○は3つまで）

※第4章（P.82）で町民・中学生と比較



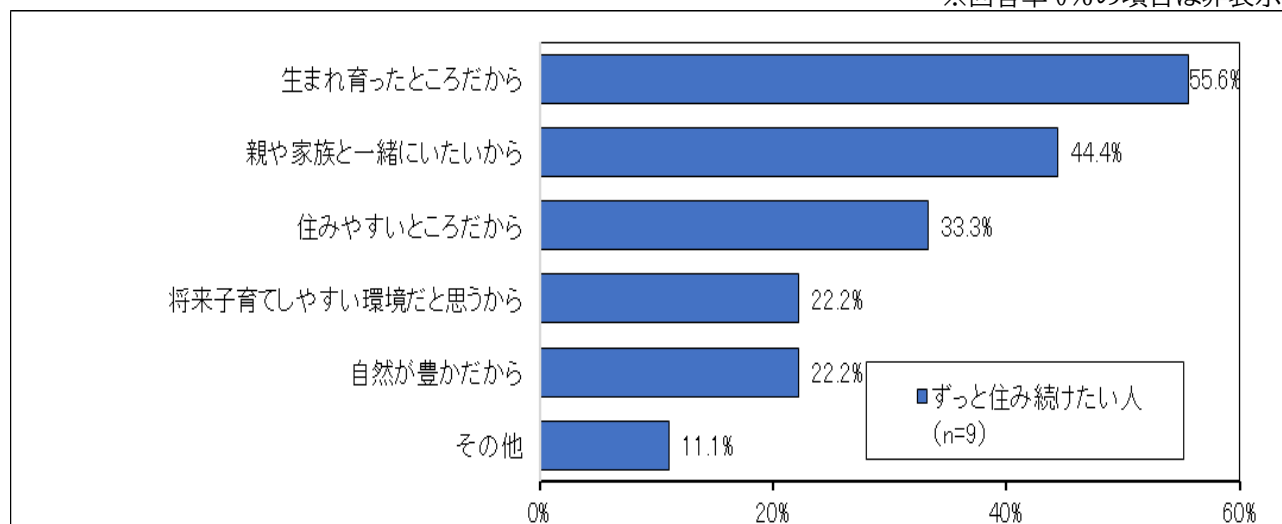
問7 あなたは、将来も新富町に住み続けたいと考えていますか。(○は1つ)
また、その理由をお答えください。

※第4章(P.80)で町民・中学生と比較



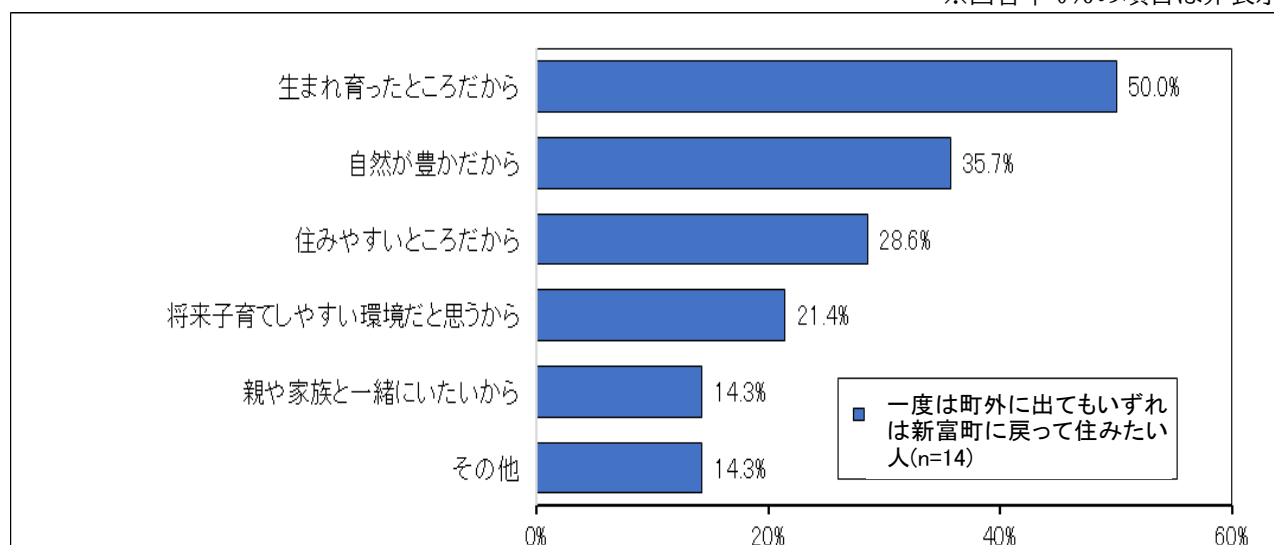
(1) ずっと住み続けたい理由

※回答率0%の項目は非表示



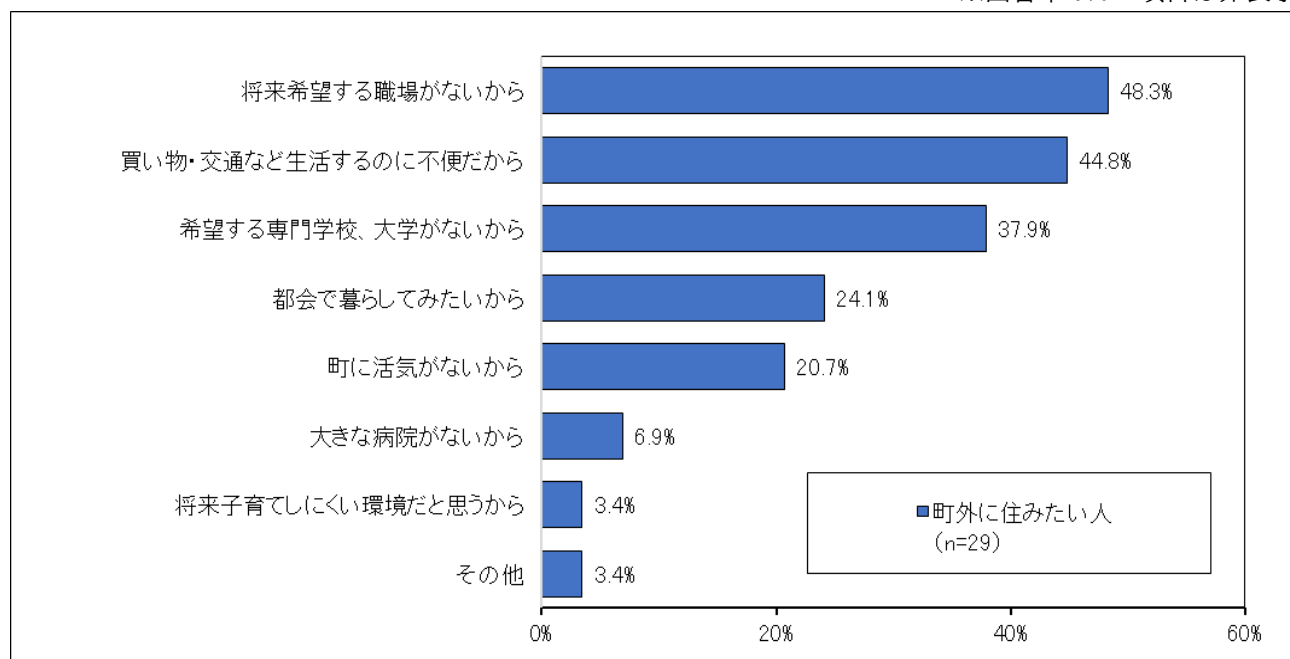
(2) 一度は町外に出てもいずれは新富町に戻って住みたい理由

※回答率0%の項目は非表示



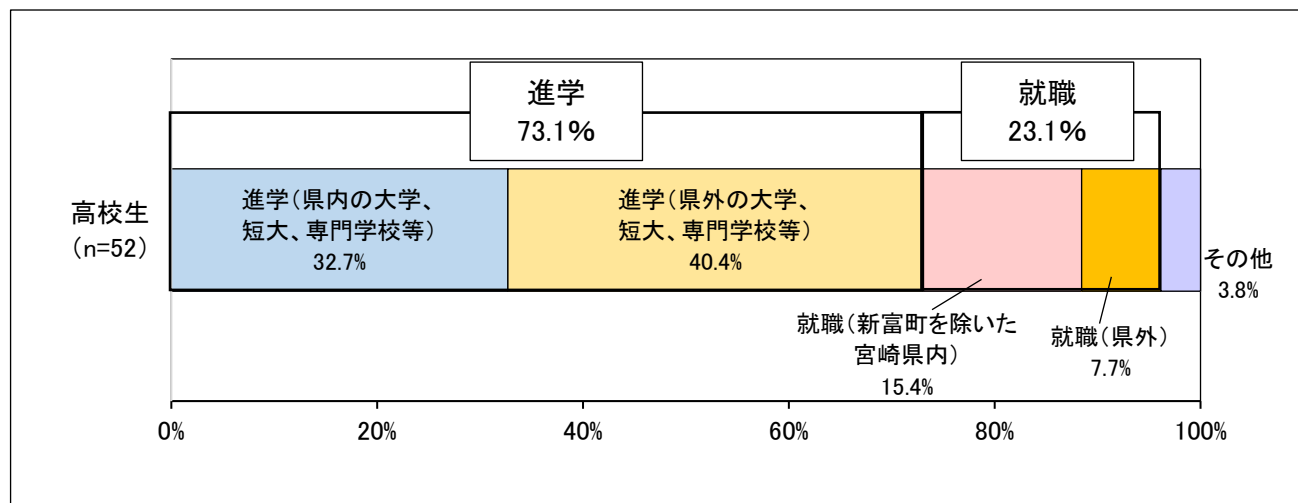
(3) 町外（県内の他の市町村または県外）に住みたい理由

※回答率 0%の項目は非表示

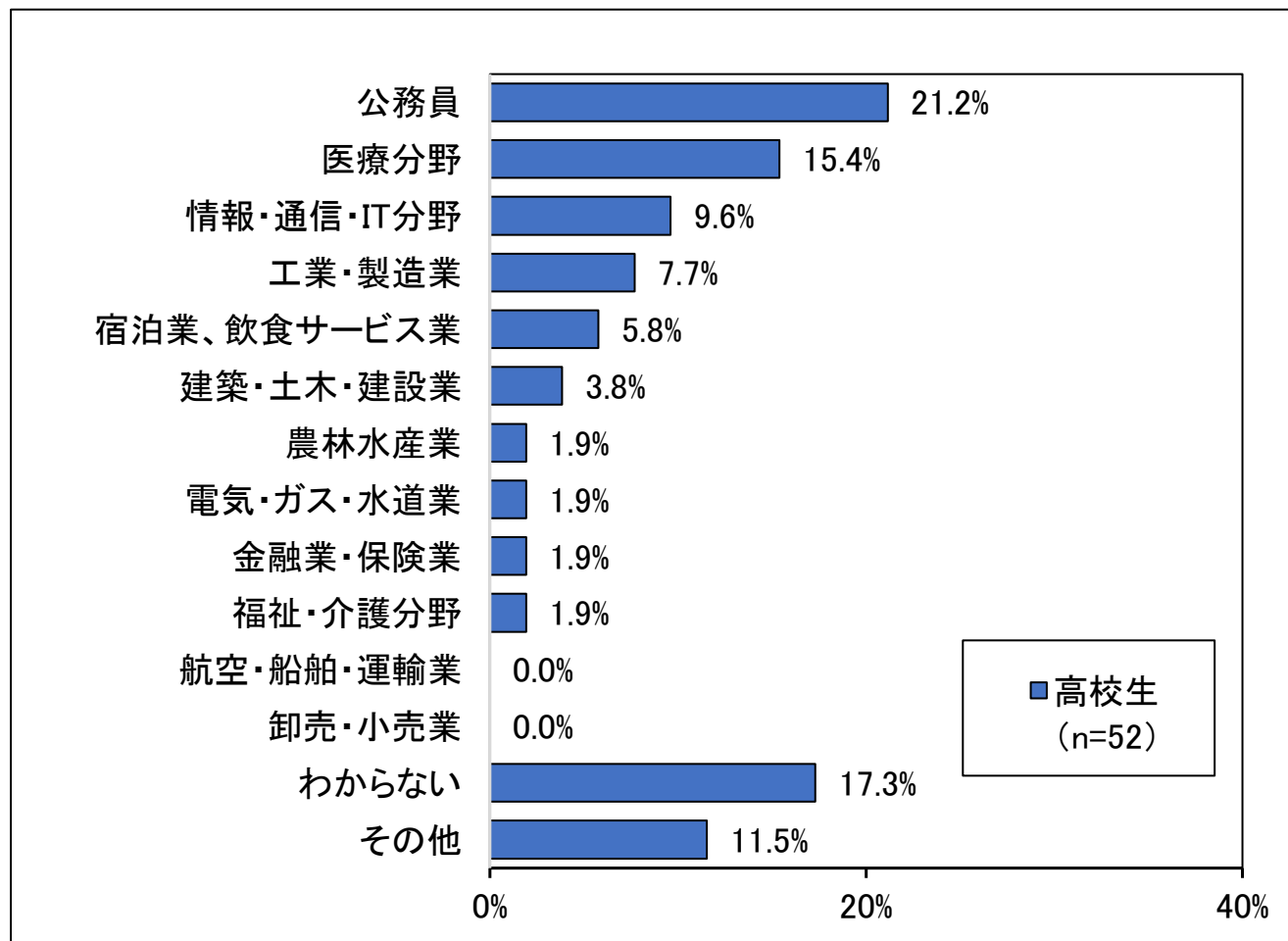


Ⅲ 将来について

問8 あなたの高校卒業後の進路の希望を教えてください。(○は1つ)



問9 あなたが将来希望する仕事を教えてください。(○は1つ)

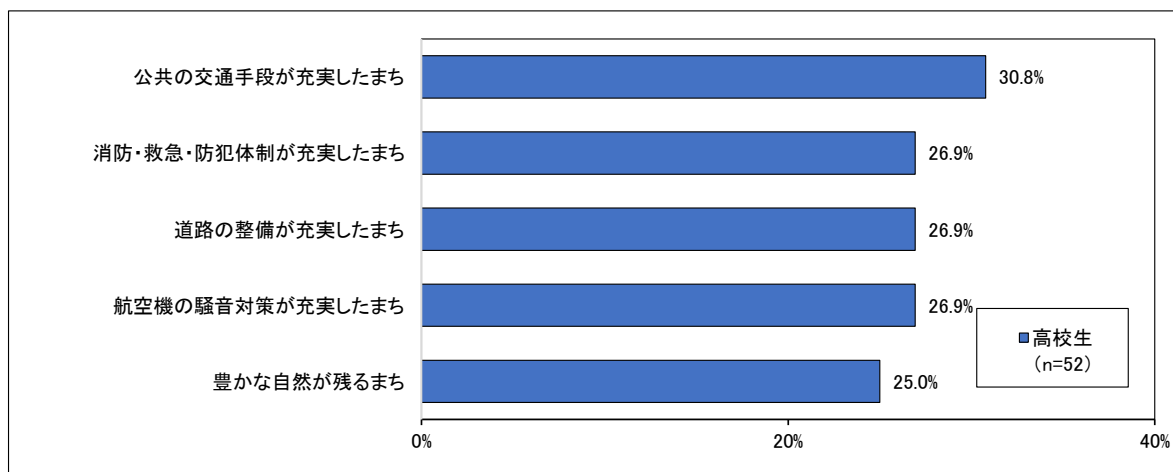


問10 あなたが理想とする10年後の新富町の姿をお答えください。

※第4章（P.83～86）で町民・中学生と比較

（1）「暮らし・環境」分野（○は3つまで）

<上位5項目>

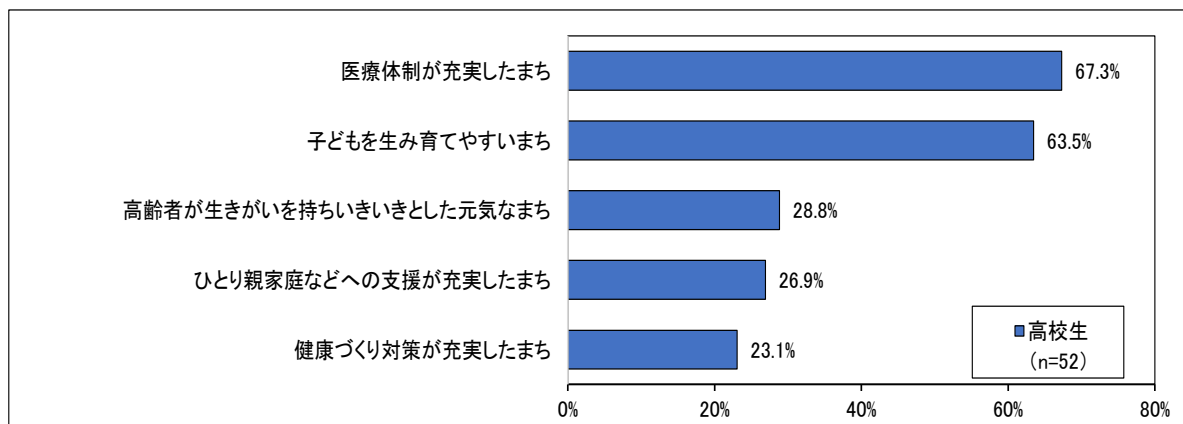


<全体・割合が高い順>

	高校生 (n=52)
公共の交通手段が充実したまち	30.8%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	26.9%
道路の整備が充実したまち	26.9%
航空機の騒音対策が充実したまち	26.9%
豊かな自然が残るまち	25.0%
自然災害に強いまち	23.1%
緑と公園と住宅地が一体となっているまち	19.2%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	19.2%
地域の人みんなで助け合えるまち	17.3%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	15.4%
ごみのないまち、公害のないまち	13.5%
環境保全を考えた土地の利用が行われているまち	9.6%
交通安全意識が高いまち	5.8%
地域と民間企業との連携が活発なまち	5.8%
ボランティア活動や住民と行政が連携した活動が活発なまち	3.8%
その他	3.8%

(2)「健康・福祉」分野（〇は3つまで）

<上位5項目>

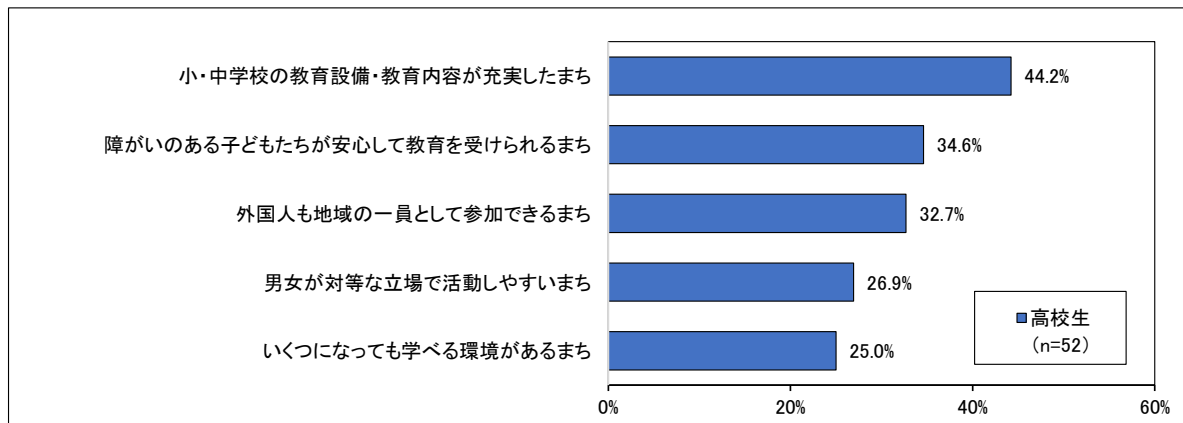


<全体・割合が高い順>

	高校生 (n=52)
医療体制が充実したまち	67.3%
子どもを生み育てやすいまち	63.5%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち	28.8%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	26.9%
健康づくり対策が充実したまち	23.1%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	17.3%
障がい者の社会参加が充実したまち	15.4%
家庭・学校が一体となって子育てに取り組むまち	13.5%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	11.5%
安心して健康保険に加入できるまち	5.8%
その他	0.0%

(3)「教育・文化」分野（〇は3つまで）

<上位5項目>

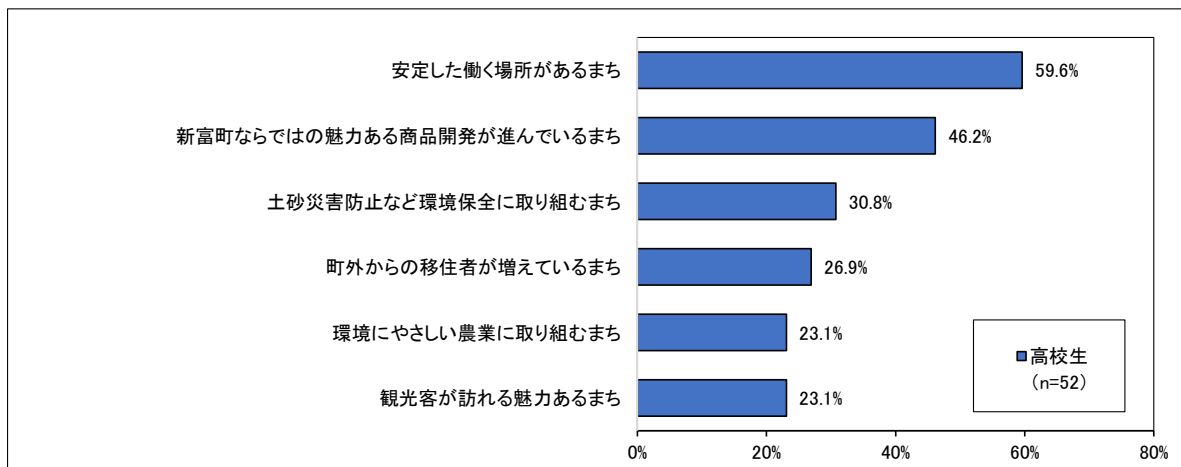


<全体・割合が高い順>

	高校生 (n=52)
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	44.2%
障がいのある子どもたちが安心して教育を受けられるまち	34.6%
外国人も地域の一員として参加できるまち	32.7%
男女が対等な立場で活動しやすいまち	26.9%
いくつになっても学べる環境があるまち	25.0%
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	23.1%
家庭・地域・学校が連携して子どもの教育に取り組むまち	21.2%
子どもの教育施設や子育ての相談体制が充実したまち	19.2%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	19.2%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	13.5%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	7.7%
その他	1.9%

(4)「産業・経済」分野（○は3つまで）

<上位5項目>

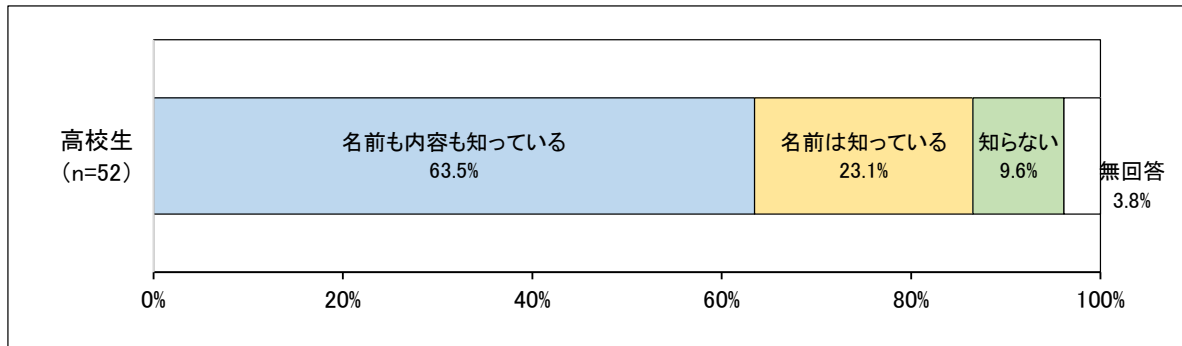


<全体・割合が高い順>

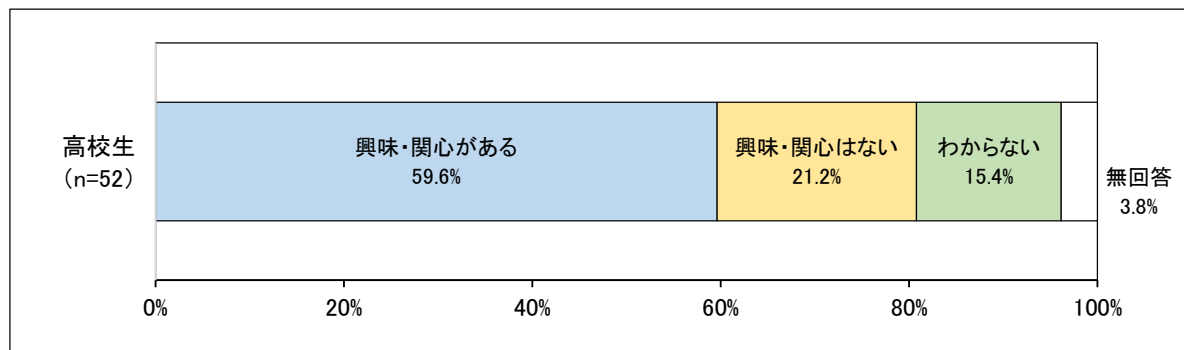
	高校生 (n=52)
安定した働く場所があるまち	59.6%
新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち	46.2%
土砂災害防止など環境保全に取り組むまち	30.8%
町外からの移住者が増えているまち	26.9%
環境にやさしい農業に取り組むまち	23.1%
観光客が訪れる魅力あるまち	23.1%
町内商店街などに多くの人が集まるまち	21.2%
スポーツによる集客が進んでいるまち	15.4%
農業を始めたい人への支援が充実したまち	11.5%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など水産業が元気なまち	7.7%
新しく会社を作りたい人の育成機会や、事業承継者が確保されているまち	7.7%
その他	1.9%

IV SDGsの取組について

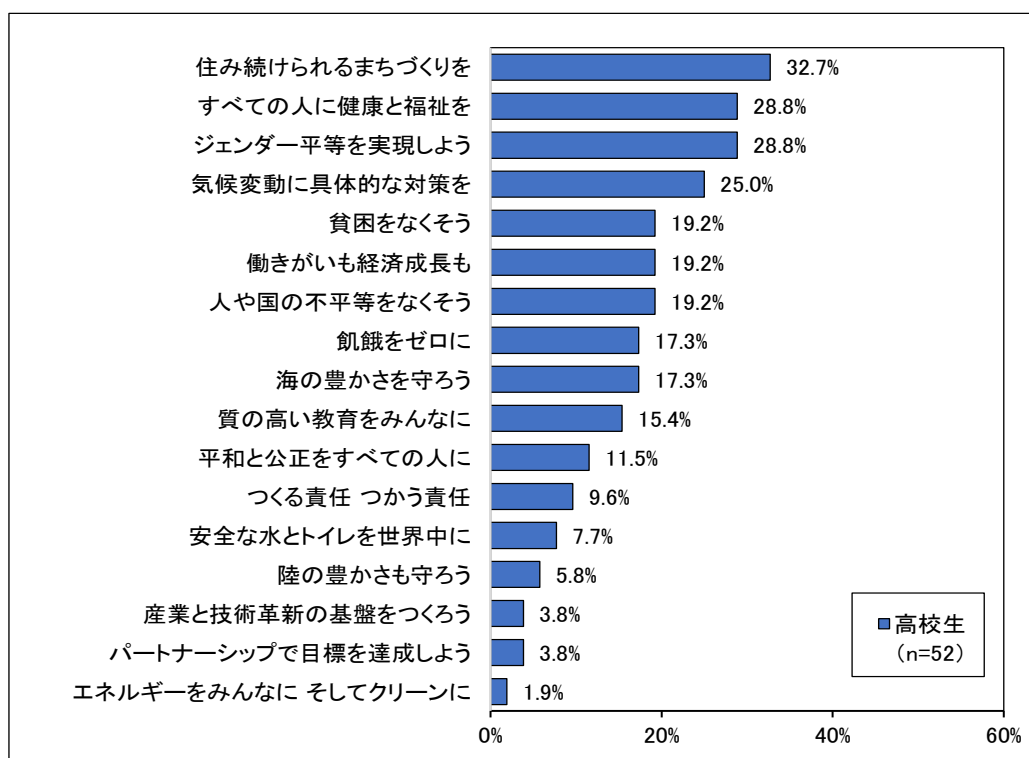
問 1 1 あなたは、「SDGs」という言葉を知っていますか。(○は1つ)



問 1 2 あなたは、「SDGs」の取組に興味・関心がありますか。(○は1つ)

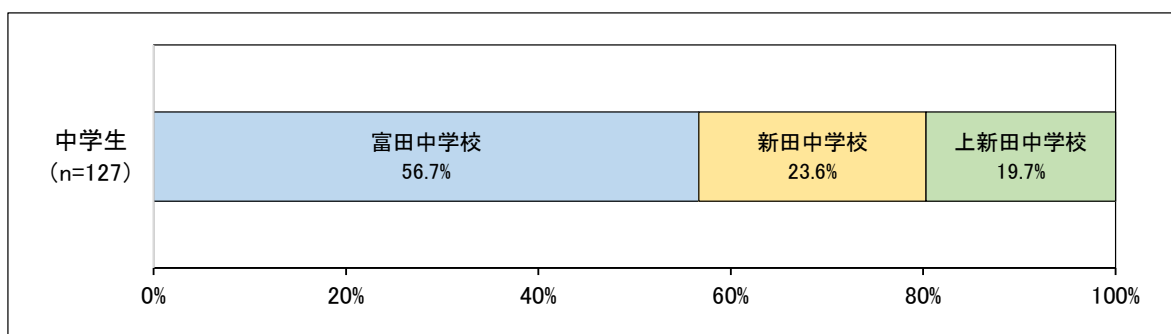


問 1 3 あなたが興味のある「SDGs」の取組の上位3つを教えてください。(○は3つまで)



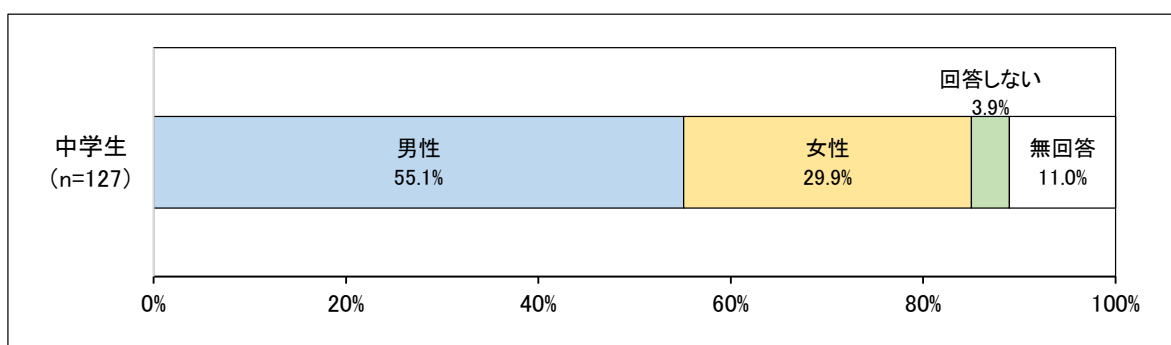
第3章 中学生アンケート調査の結果

○回収した調査票の中学校別構成比



I あなたについて

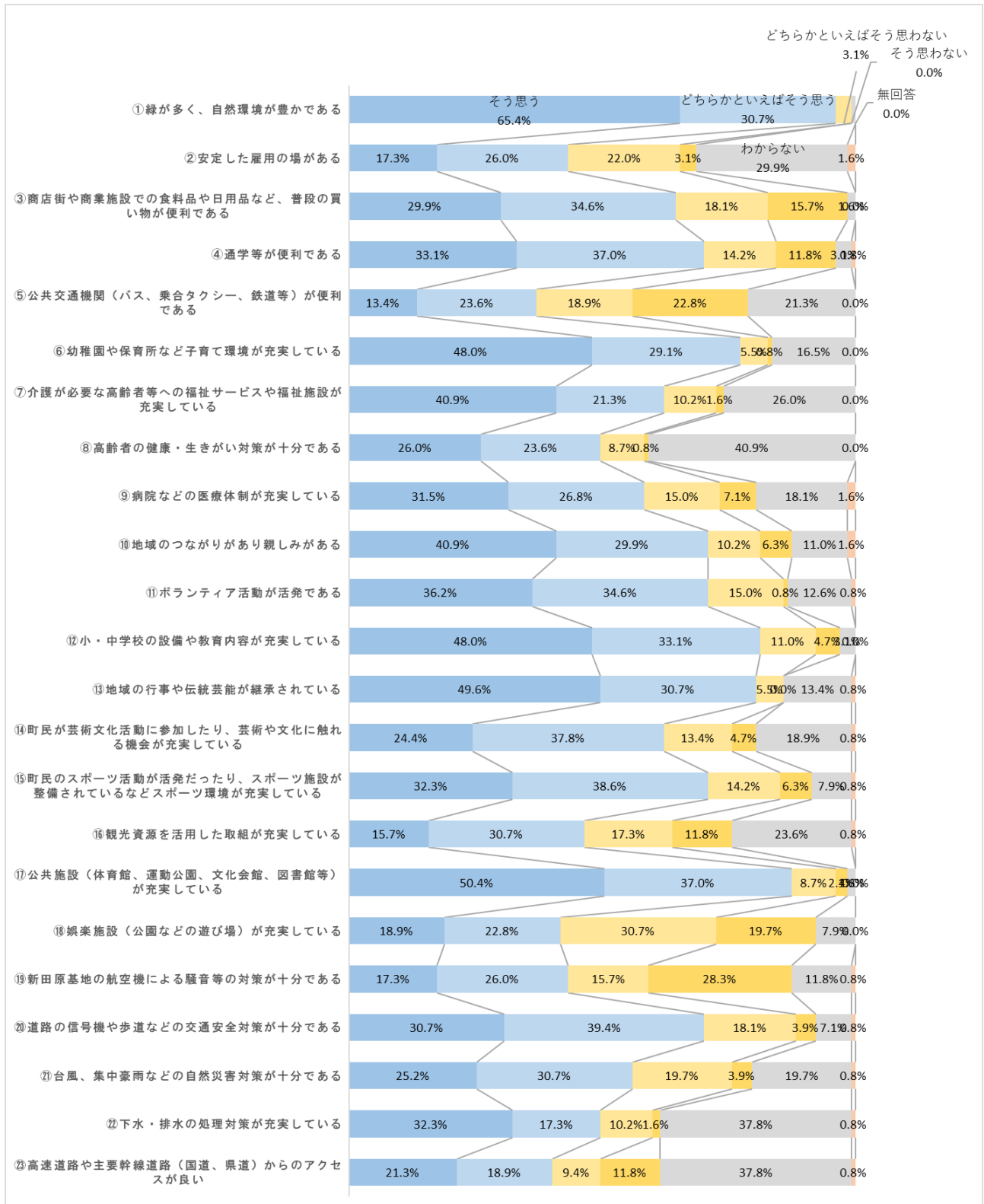
問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)



Ⅱ 現在の新富町について

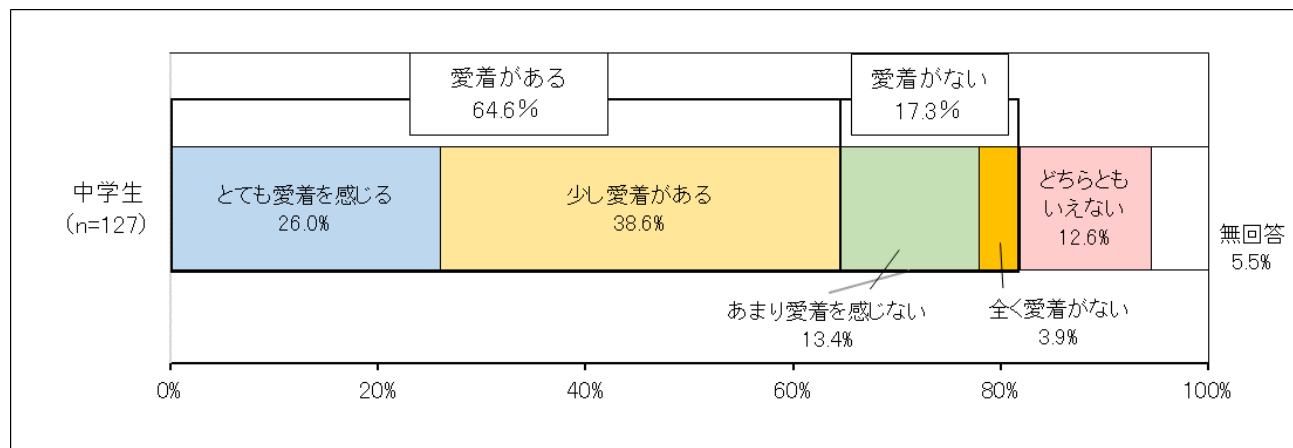
問2 あなたは、次の①～②③の項目について、現在、新富町にどのような印象をお持ちですか。項目ごとにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

※第4章（P.76）で町民・高校生と比較



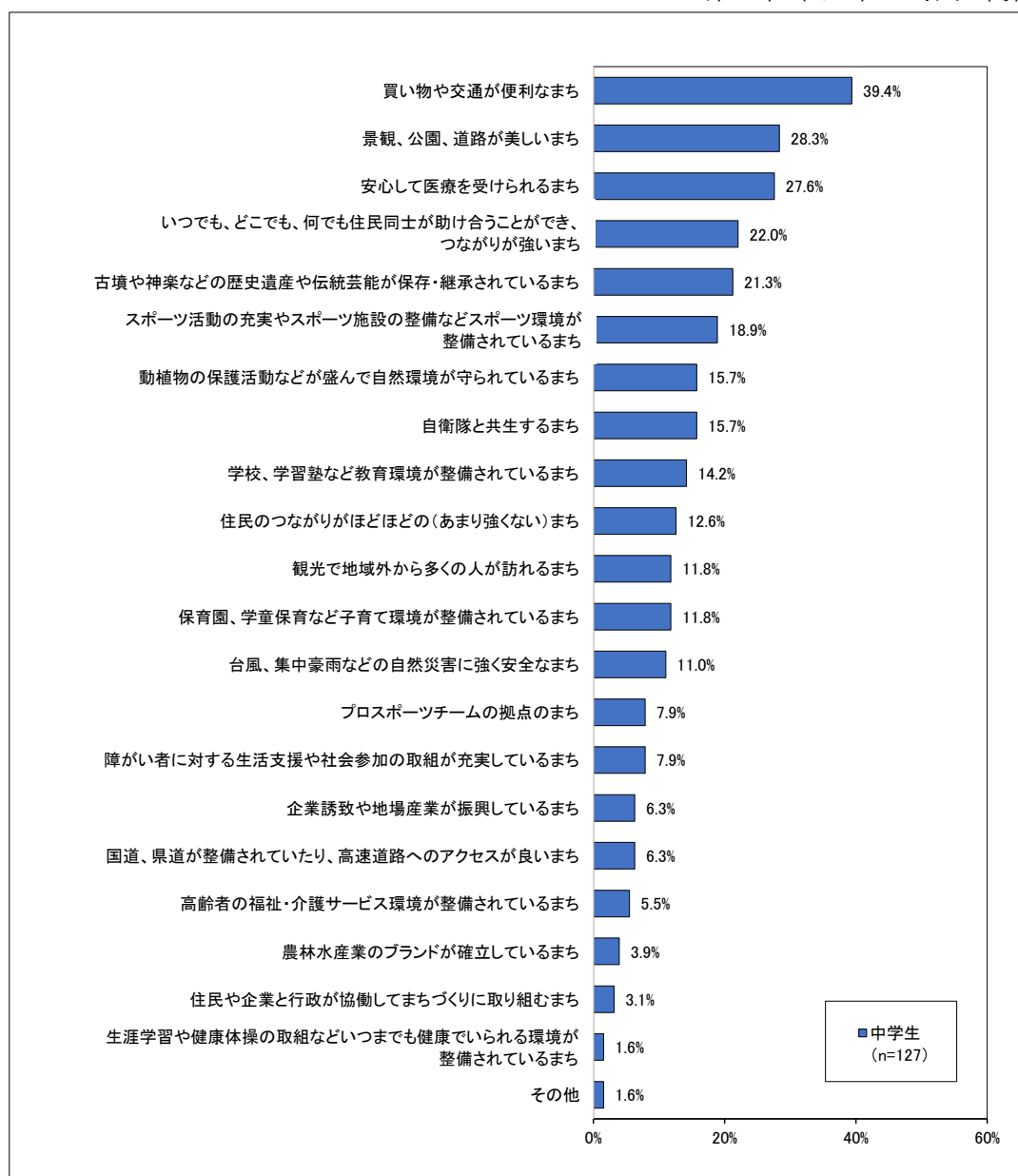
問3 あなたは、新富町に愛着を感じていますか。（○は1つ）

※第4章（P.80）で町民・高校生と比較



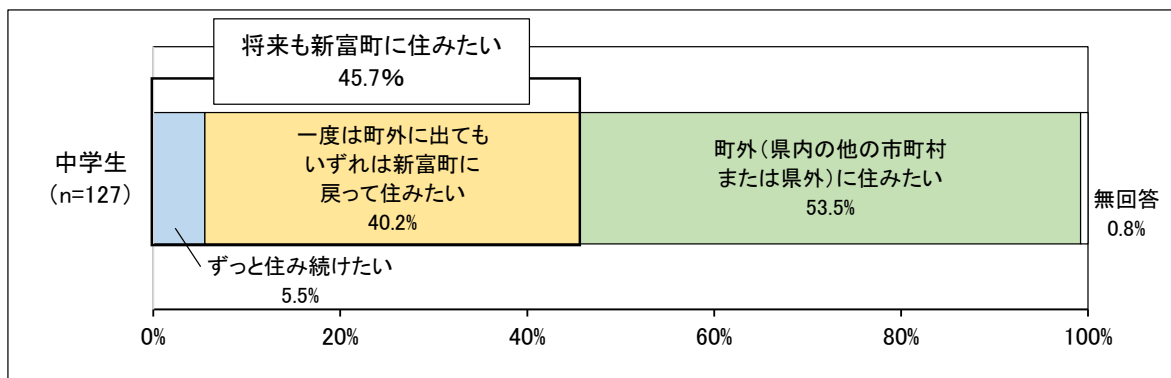
問4 あなたが愛着を感じる町とは、どのような町ですか。（○は3つまで）

※第4章（P.82）で町民・高校生と比較



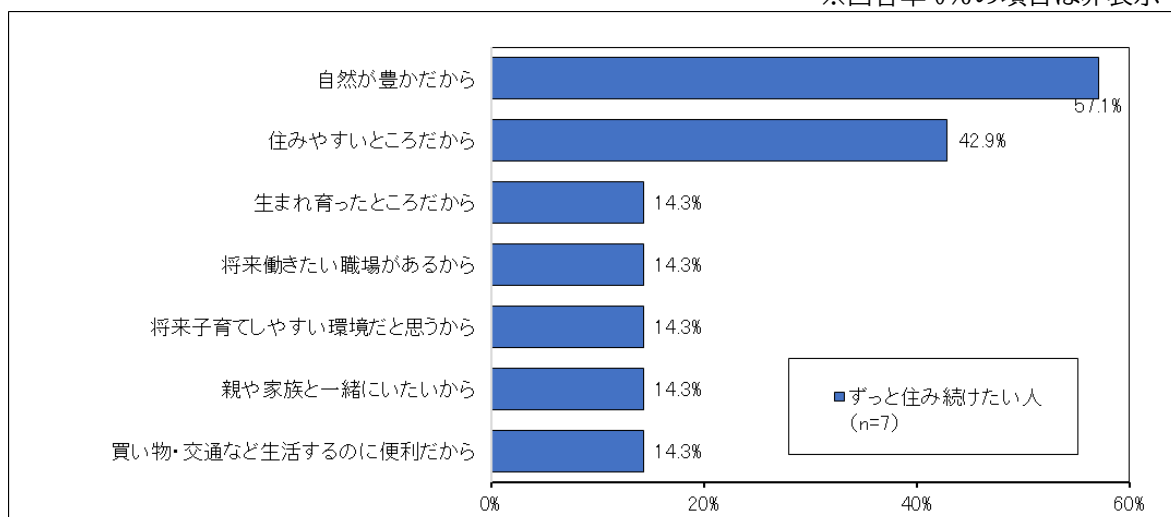
問5 あなたは、将来も新富町に住み続けたいと考えていますか。(○は1つ)
また、その理由をお答えください。

※第4章(P.80)で町民・高校生と比較

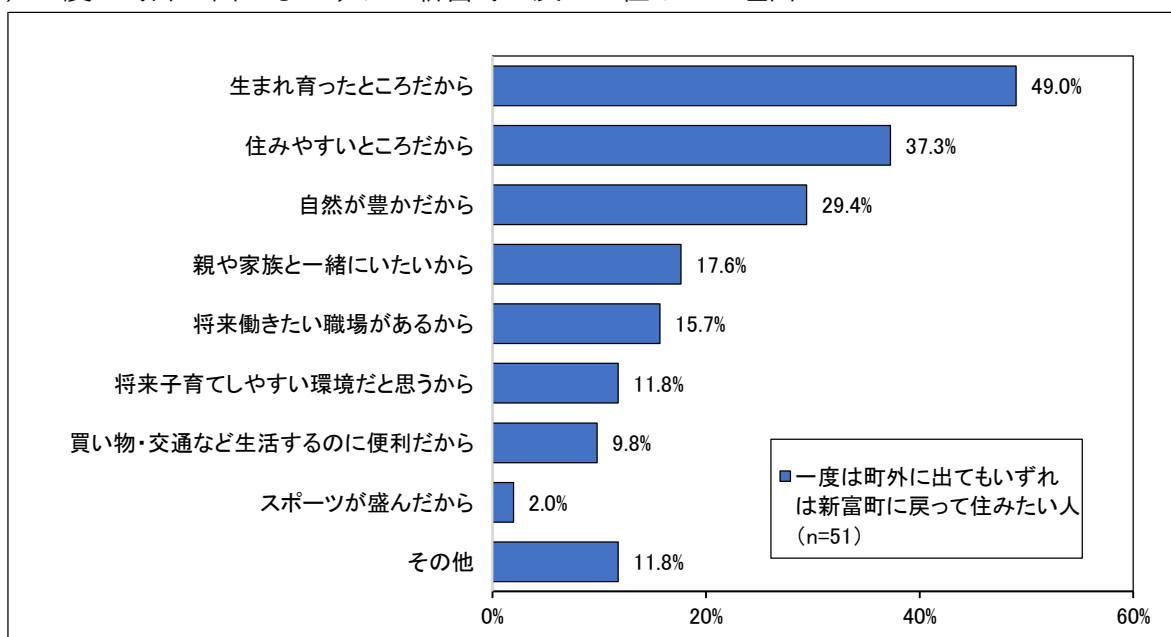


(1) ずっと住み続けたい理由

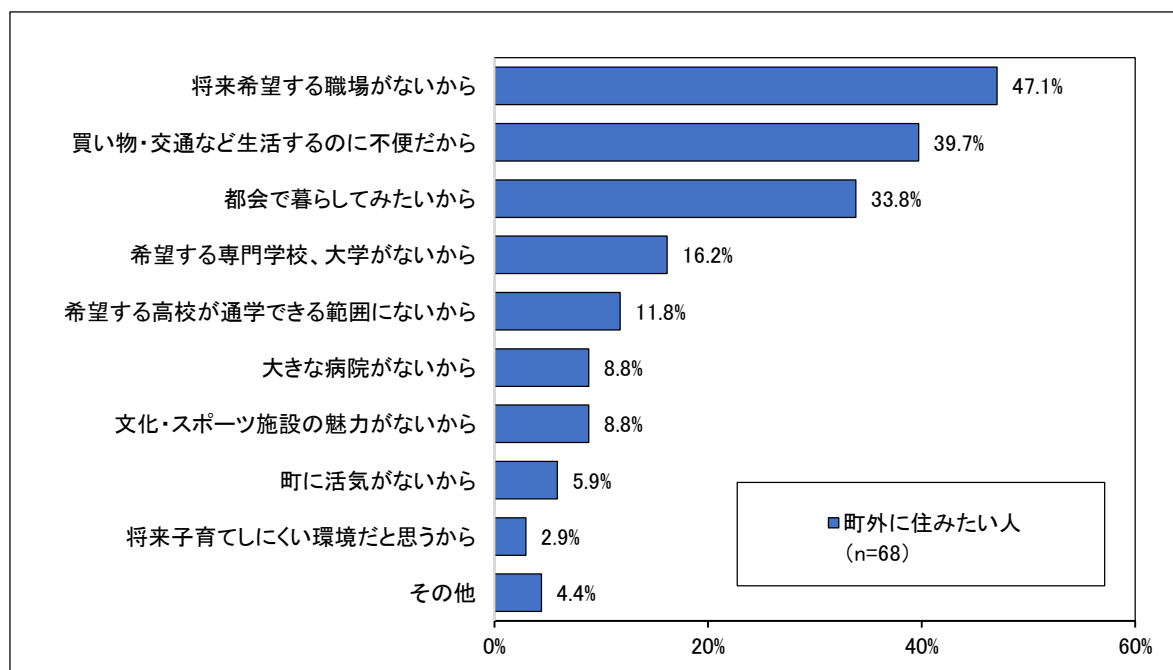
※回答率0%の項目は非表示



(2) 一度は町外に出てもいずれは新富町に戻って住みたい理由

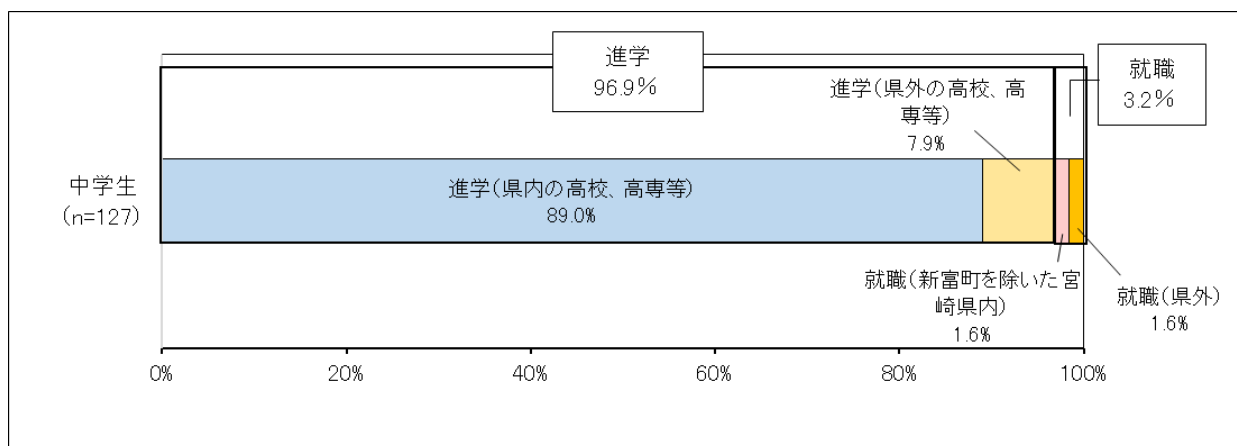


(3) 町外（県内の他の市町村または県外）に住みたい理由

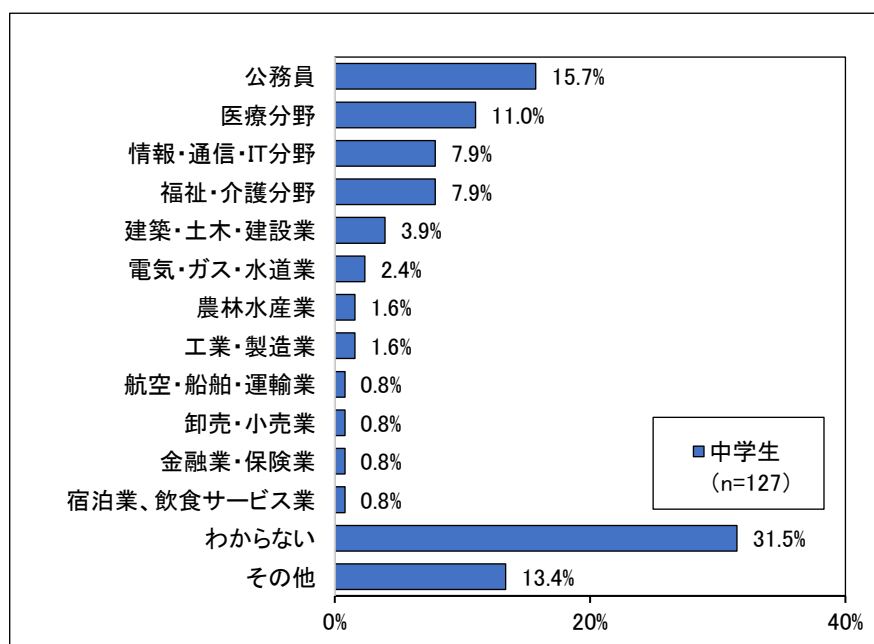


Ⅲ 将来について

問6 あなたの高校卒業後の進路の希望を教えてください。(○は1つ)



問7 あなたが将来希望する仕事を教えてください。(○は1つ)

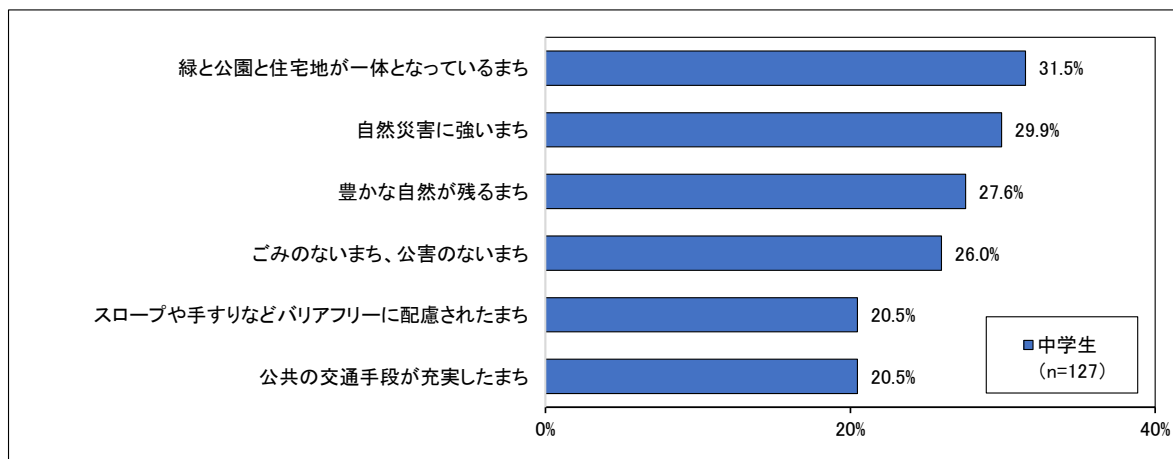


問8 あなたが理想とする10年後の新富町の姿をお答えください。

※第4章（P.83～86）で町民・高校生と比較

（1）「暮らし・環境」分野（○は3つまで）

<上位5項目>

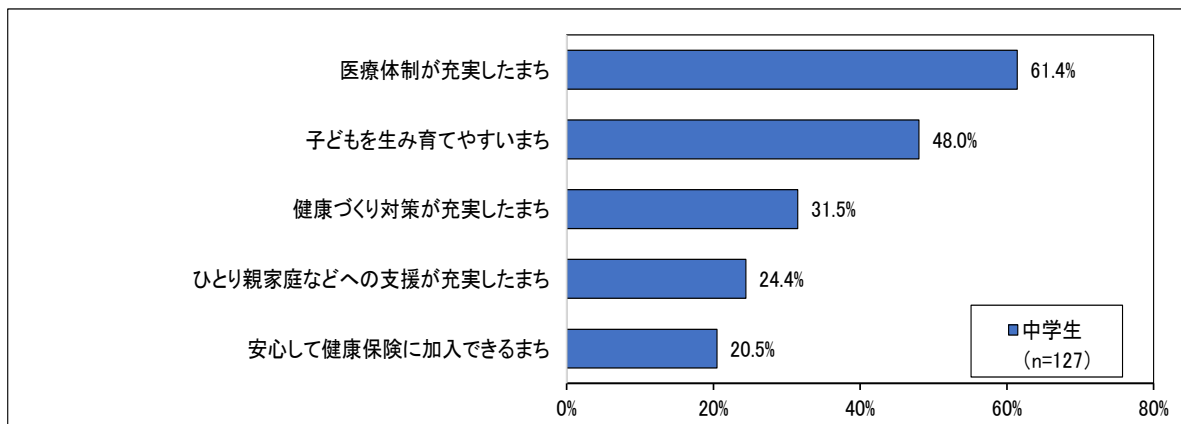


<全体・割合が高い順>

	中学生 (n=127)
緑と公園と住宅地が一体となっているまち	31.5%
自然災害に強いまち	29.9%
豊かな自然が残るまち	27.6%
ごみのないまち、公害のないまち	26.0%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	20.5%
公共の交通手段が充実したまち	20.5%
道路の整備が充実したまち	19.7%
航空機の騒音対策が充実したまち	19.7%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	18.9%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	15.7%
地域みんなで助け合えるまち	15.7%
ボランティア活動や住民と行政が連携した活動が活発なまち	7.9%
環境保全を考えた土地の利用が行われているまち	7.1%
交通安全意識が高いまち	6.3%
地域と民間企業との連携が活発なまち	6.3%
その他	3.1%

(2)「健康・福祉」分野(○は3つまで)

<上位5項目>

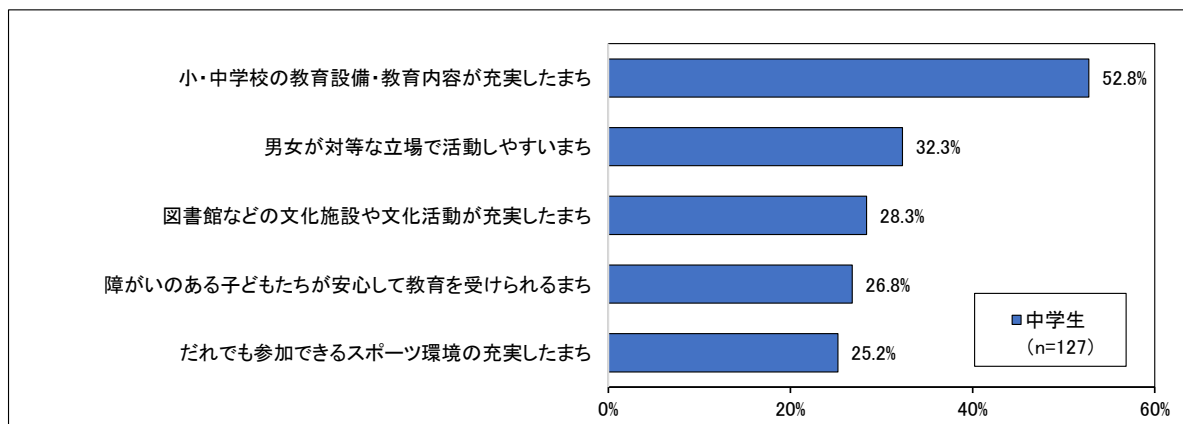


<全体・割合が高い順>

	中学生 (n=127)
医療体制が充実したまち	61.4%
子どもを生み育てやすいまち	48.0%
健康づくり対策が充実したまち	31.5%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	24.4%
安心して健康保険に加入できるまち	20.5%
家庭・学校が一体となって子育てに取り組むまち	18.9%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	18.1%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元気なまち	17.3%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	13.4%
障がい者の社会参加が充実したまち	10.2%
その他	1.6%

(3)「教育・文化」分野（○は3つまで）

<上位5項目>

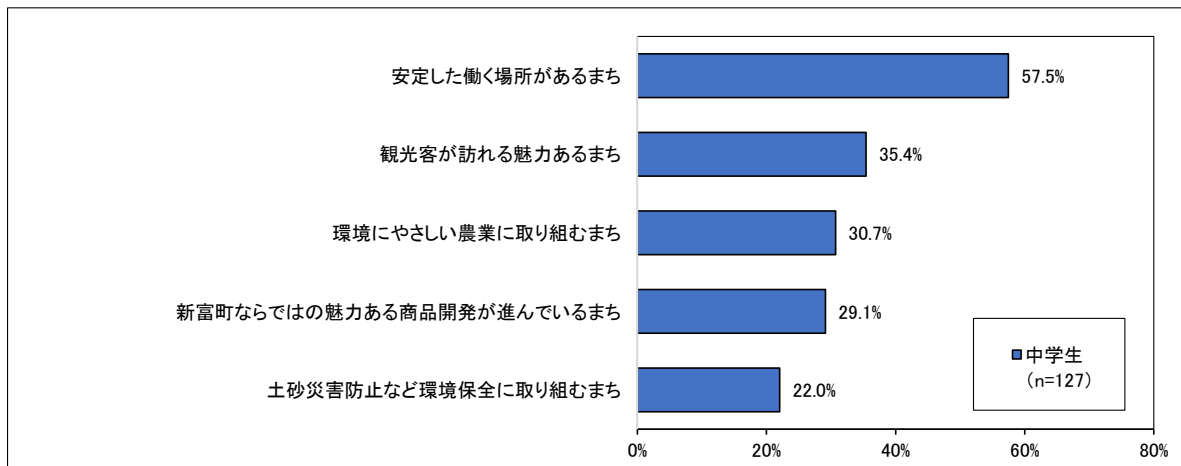


<全体・割合が高い順>

	中学生 (n=127)
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	52.8%
男女が対等な立場で活動しやすいまち	32.3%
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	28.3%
障がいのある子どもたちが安心して教育を受けられるまち	26.8%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	25.2%
外国人も地域の一員として参加できるまち	24.4%
子どもの教育施設や子育ての相談体制が充実したまち	23.6%
いくつになっても学べる環境があるまち	22.8%
家庭・地域・学校が連携して子どもの教育に取り組むまち	11.0%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	10.2%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	6.3%
その他	1.6%

(4)「産業・経済」分野（○は3つまで）

<上位5項目>

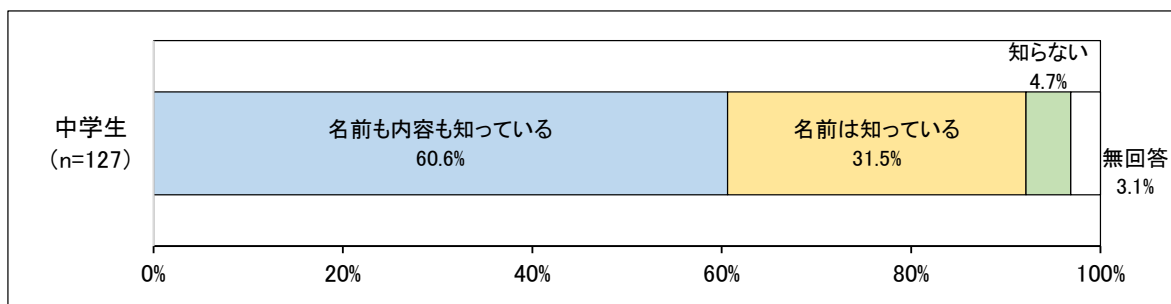


<全体・割合が高い順>

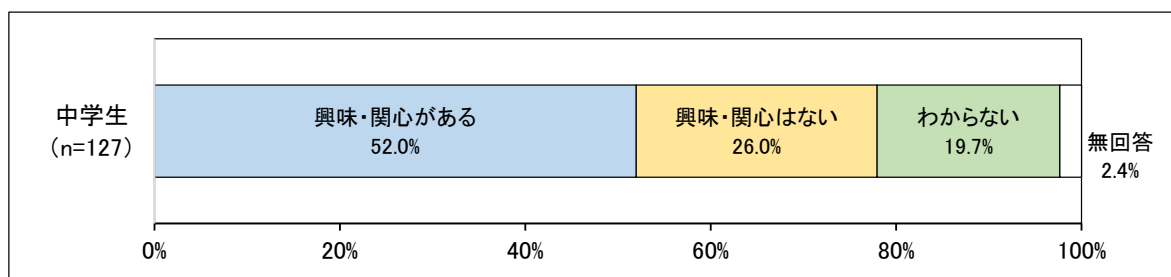
	中学生 (n=127)
安定した働く場所があるまち	57.5%
観光客が訪れる魅力あるまち	35.4%
環境にやさしい農業に取り組むまち	30.7%
新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち	29.1%
土砂災害防止など環境保全に取り組むまち	22.0%
町外からの移住者が増えているまち	21.3%
農業を始めたい人への支援が充実したまち	17.3%
スポーツによる集客が進んでいるまち	16.5%
新しく会社を作りたい人の育成機会や、事業承継者が確保されているまち	12.6%
町内商店街などに多くの人が集まるまち	12.6%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など水産業が元気なまち	9.4%
その他	0.8%

IV SDGsの取組について

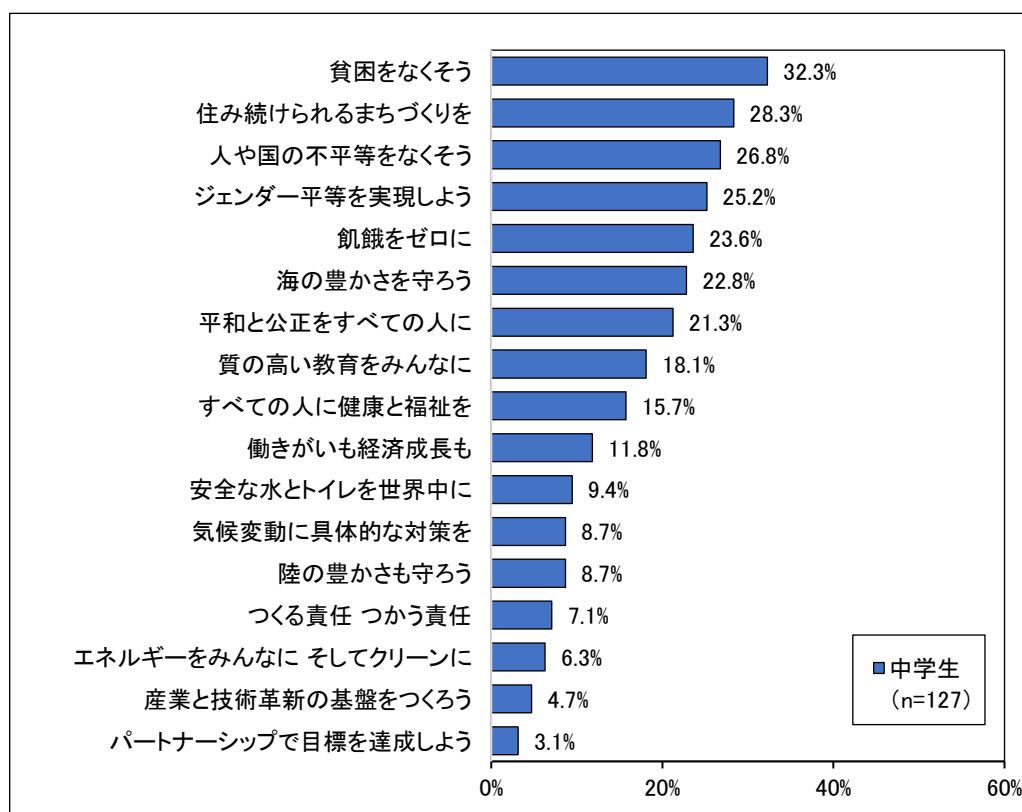
問9 あなたは、「SDGs」という言葉を知っていますか。(○は1つ)



問10 あなたは、「SDGs」の取組に興味・関心がありますか。(○は1つ)



問11 あなたが興味のある「SDGs」の取組の上位3つを教えてください。(○は3つまで)



第4章 調査結果の比較

(町民と高校生と中学生)

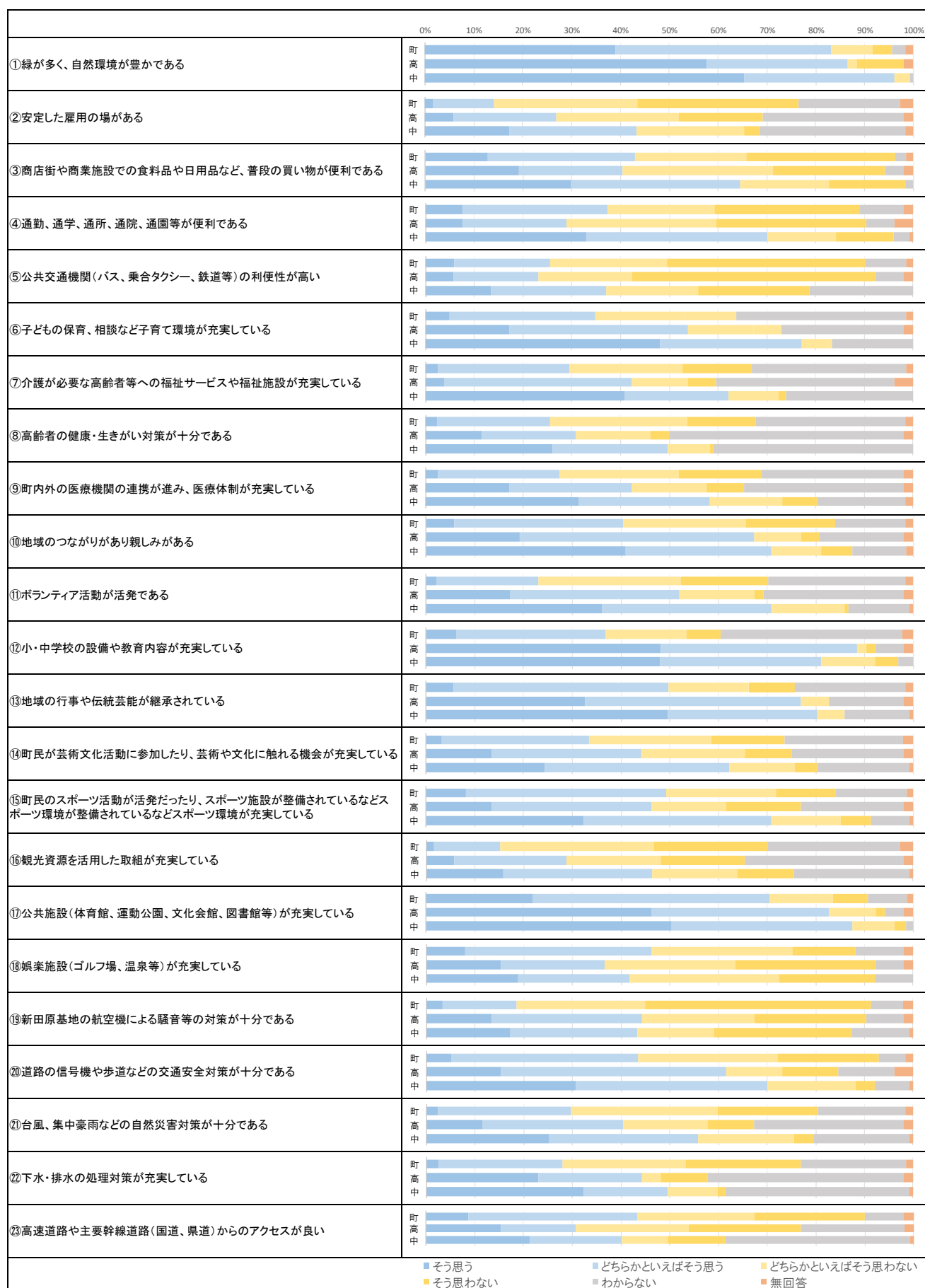
<比較を行った設問項目>

分析 記号	設問項目	問番号		
		町民	高校生	中学生
A	現在の新富町に対する印象	問 8	問 3	問 2
B	新富町のこれまでの取組に対する満足度と これからの取組に対する重要度（CS分析）	問 9	問 4	—
C	新富町に対する愛着の有無	問11	問 5	問 3
D	将来も新富町に住み続けたいか	問13	問 7	問 5
E	愛着を感じる町のイメージ	問12	問 6	問 4
F	理想とする 10 年後の新富町の姿	問14	問10	問 8
G	SDGsに対する認知度と関心度（CS分析）	問15・16	問11・12	問 9・10
H	興味のある「SDGs」の取組	問17	問13	問11

◎設問の表現について

中学生・高校生アンケートにおいて、わかりやすくするため、町民アンケートの表現と異なる表現にしている設問がありますが、比較のための設問の記載は、町民アンケートの表現に統一して記載しています。

A. 現在の新富町に対する印象



【A分析】

「通学等が便利である」「公共交通機関が便利である」「高速道路や主要幹線道路からのアクセスが良い」など、町外の学校に通う高校生の回答は、町民・中学生の回答に比べ、思うと回答する割合が少ない結果となりました。高校のない新富町にとって、高校生になると、町外へ通学することは必須となります。新富町内の学校に通うという選択ができない環境のなかで、不安なく通学するためには、通学環境の改善について方策を考えていく必要があると考えます。

特に、公共交通機関について、60%から70%の人が思わない・わからないと回答する結果となりました。これまで記載してきたように、公共交通機関の利便性の向上に努めていく必要があると考えます。

また、雇用についても、どの世代においても50%以上が思わない・わからないと回答する結果となりました。新富町における雇用の場の創出について検討していく必要があると考えます。

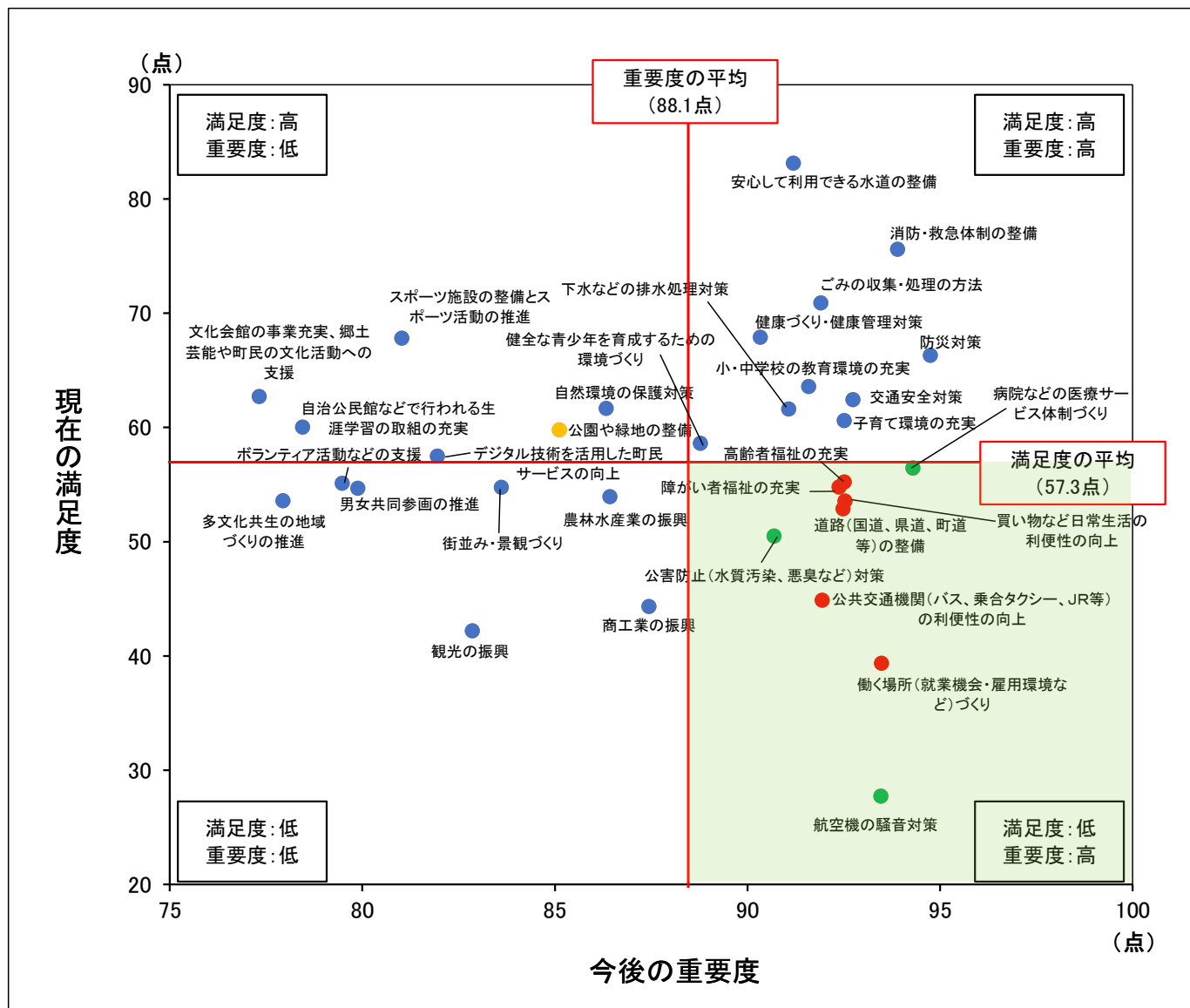
子どもや高齢者、観光に関する設問については、どの世代においてもわからない回答した割合が多い結果となりました。実際に利用する世代にならないとわからないと回答することは想定できるものの、実際に利用しない世代にも、町の実施している施策について広く伝えていくことも必要であると考えます。

B. CS分析（満足度×重要度）

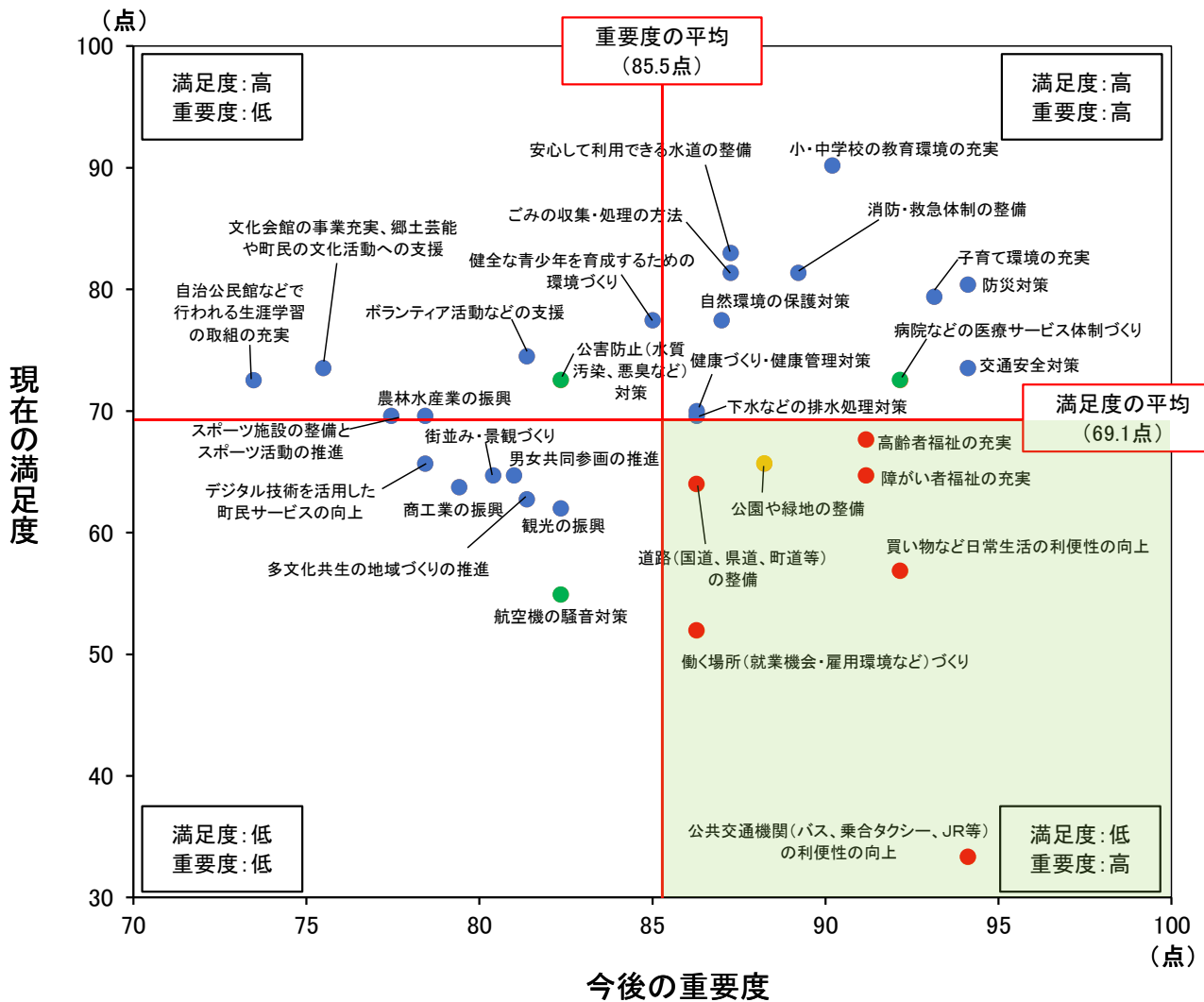
新富町のこれまでの取組に対する満足度とこれからの取組に対する重要度

※CS分析点数化基準の説明 P.92

<町民のCS分析>

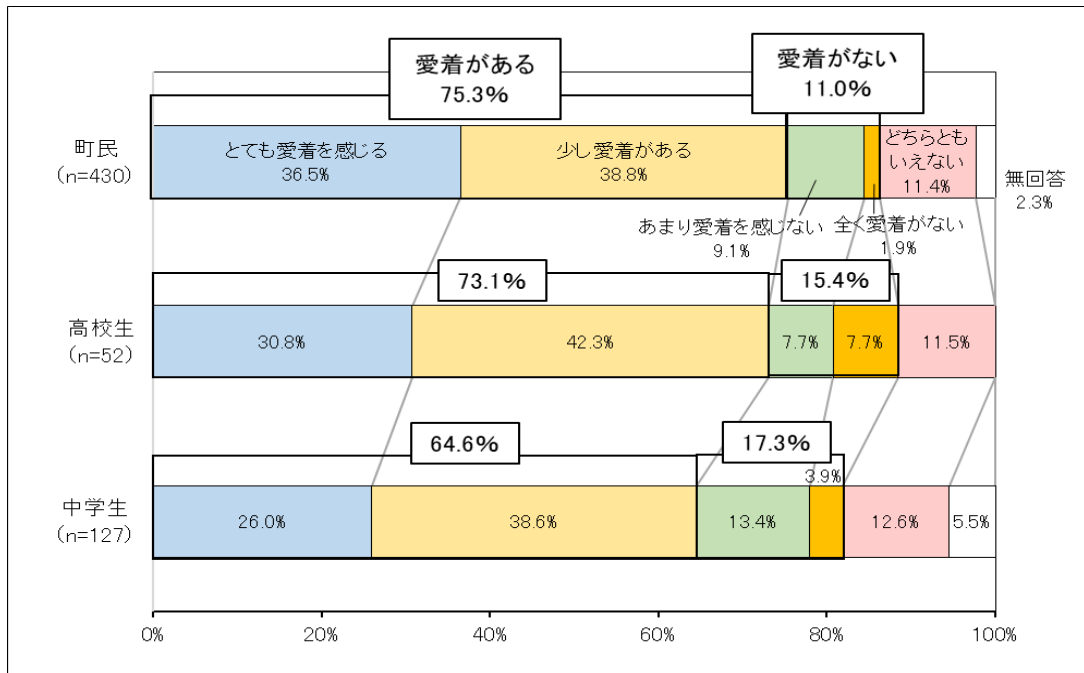


< 高校生のCS分析 >

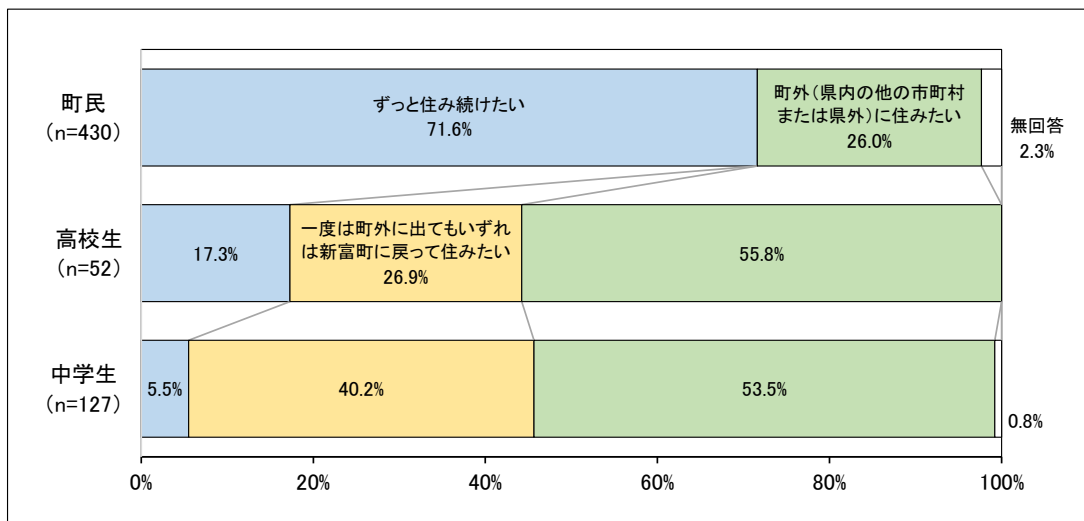


- …町民と高校生に共通している項目
- …町民のみの項目
- …高校生のみの項目

C. 新富町に対する愛着の有無



D. 将来も新富町に住み続けたいか



<町外（県内の他の市町村または県外）>

<ずっと住み続けたい理由>

<に住みたい理由>

	第1位	第2位	第3位		第1位	第2位	第3位
町民 (n=308)	生まれ育ったところだから	住みやすいところだから	親や家族と一緒にいたいから	町民 (n=112)	買い物・交通など生活するのに不便だから	仕事の関係から	大きな病院がないから
	47.4%	36.4%	24.4%		43.8%	25.0%	23.2%
高校生 (n=9)	生まれ育ったところだから	親や家族と一緒にいたいから	住みやすいところだから	高校生 (n=29)	将来希望する職場がないから	買い物・交通など生活するのに不便だから	希望する専門学校、大学がないから
	55.6%	44.4%	33.3%		48.3%	44.8%	37.9%
中学生 (n=7)	自然が豊かだから	住みやすいところだから	生まれ育ったところだから	中学生 (n=68)	将来希望する職場がないから	買い物・交通など生活するのに不便だから	都会で暮らしてみたいから
	57.1%	42.9%	14.3%		47.1%	39.7%	33.8%

【C・D分析】

新富町に愛着があるという回答がどの世代においても50%以上の結果となったものの、若い世代になる程、愛着があると回答する人の割合は少ない結果となっています。

町民アンケートでは、愛着があると回答した人の割合と住み続けたいと回答した人の割合にほとんど差はないものの、中高生においては、大きな割合の差がでる結果となりました。

しかしながら、10年後20代中盤にいる中学生において、いずれは新富町に戻って来たいと回答した人が40%程度おり、これからの10年間でいかに魅力あるまちづくりを行っていくかが重要になってくるものと考えます。

また、「町外に住みたい」と回答した人の理由としては、「ずっと住み続けたい」と回答した人の理由と大きく異なり、仕事や生活の利便性を理由とする回答が上位を占める結果となっています。やはり、子や孫たちに戻ってきてもらうには、雇用の創出と生活における利便性の向上は避けられないものと考えます。

E. 愛着を感じる町のイメージ

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
町民 (n=430)	買い物や交通が便利なまち	安心して医療を受けられるまち	いつでも、どこでも、何でも住民同士が助け合うことができ、つながりが強いまち	台風、集中豪雨などの自然災害に強く安全なまち	高齢者の福祉・介護サービス環境が整備されているまち
	36.7%	35.1%	27.9%	21.9%	18.4%
高校生 (n=52)	買い物や交通が便利なまち	景観、公園、道路が美しいまち	安心して医療を受けられるまち	-	学校、学習塾など教育環境が整備されているまち
	36.5%	26.9%	-	23.1%	19.2%
中学生 (n=127)	買い物や交通が便利なまち	景観、公園、道路が美しいまち	安心して医療を受けられるまち	いつでも、どこでも、何でも住民同士が助け合うことができ、つながりが強いまち	古墳や神楽などの歴史遺産や伝統芸能が保存・継承されているまち
	39.4%	28.3%	27.6%	22.0%	21.3%

【E分析】

どの世代においても、「買い物や交通が便利なまち」に回答する人の割合が一番多い結果となりました。町民アンケートにおける分析（P. 30）でも記載しているように、どの世代においても、買い物や交通が便利であることや安心して医療を受けられることを重視している傾向がみられます。

一方、注目する点として、中学生の第4位に「いつでも、どこでも、何でも住民同士が助け合うことができ、つながりが強いまち」が、第5位に「古墳や神楽などの歴史遺産や伝統芸能が保存・継承されているまち」が上がってきています。P. 76に記載の「現在の新富町に対する印象」においても、この2つの項目に関連する設問については、他の世代より思うと回答している割合が高い傾向が見られました。このことは、根本に新富町教育環境や住民同士の助け合いや住民同士のつながりを、授業を通して学んでいる結果であったり、古墳や神楽などの歴史遺産や伝統芸能を身近に感じる教育環境がある結果なのではないかと考えます。

また、若い人に対し、人とのつながりや古いものに対する愛着が薄いイメージを持ちがちですが、今回の中学生アンケートからは、人とのつながりや古いものに対する考え方が、好意的に受け止めているとも感じられます。1つに、キャリア教育等が盛んに行われるようになった成果でもあるのではないかと考えます。今後、将来の地域コミュニティの形成において、考え方や方法が変わってくる可能性も考えられ、更なる、地域コミュニティ形成における施策について、時代にあった対応をしていくことも必要であると考えます。

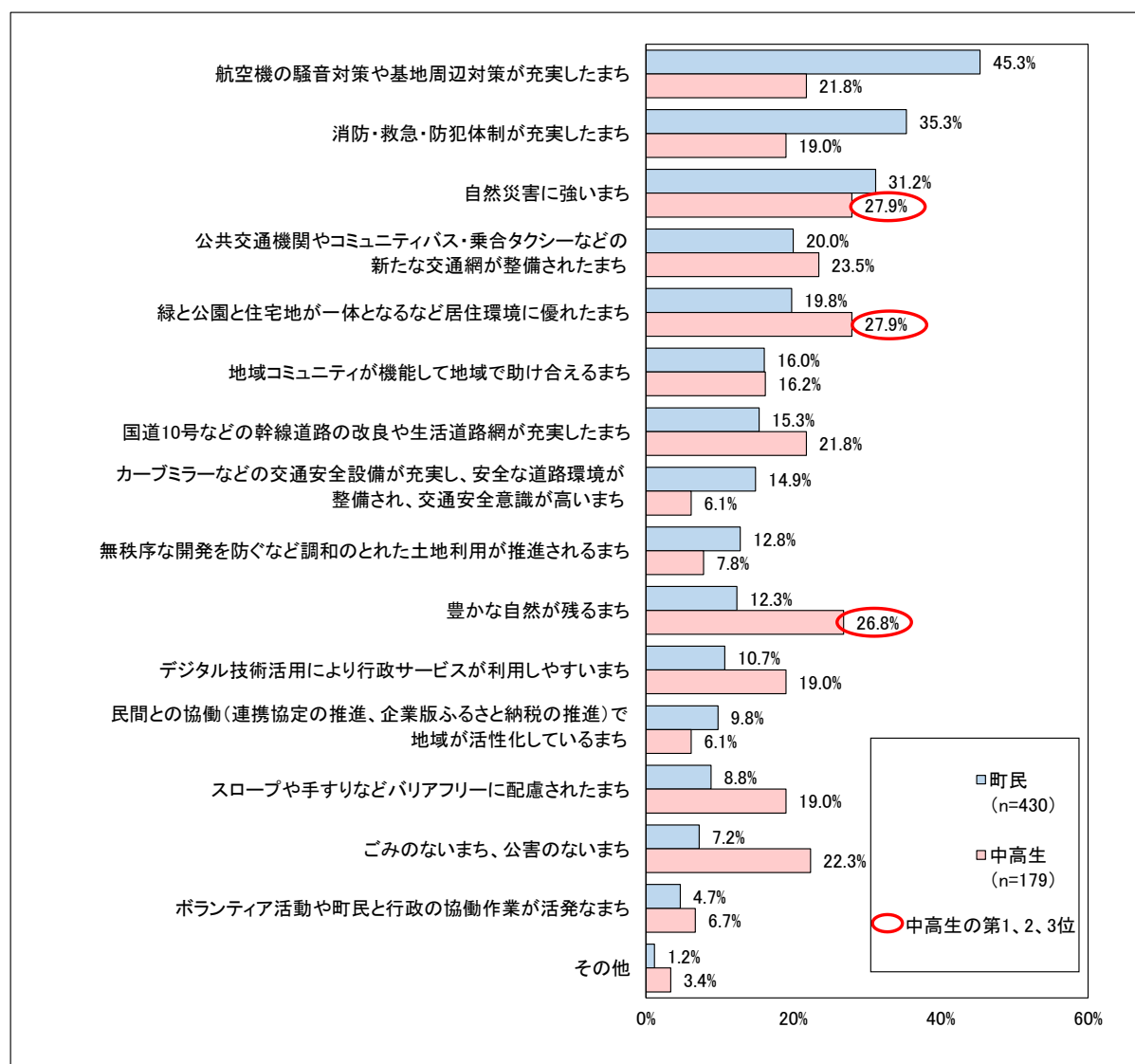
F. あなたが理想とする10年後の新富町の姿

(1)「健康・福祉」分野

<上位3項目>

	第1位	第2位	第3位
町民 (n=430)	航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち 45.3%	消防・救急・防犯体制が充実したまち 35.3%	自然災害に強いまち 31.2%
高校生 (n=52)	公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち 30.8%	航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち 26.9%	-
中学生 (n=127)	緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち 31.5%	自然災害に強いまち 29.9%	豊かな自然が残るまち 27.6%

<町民と中高生の比較>

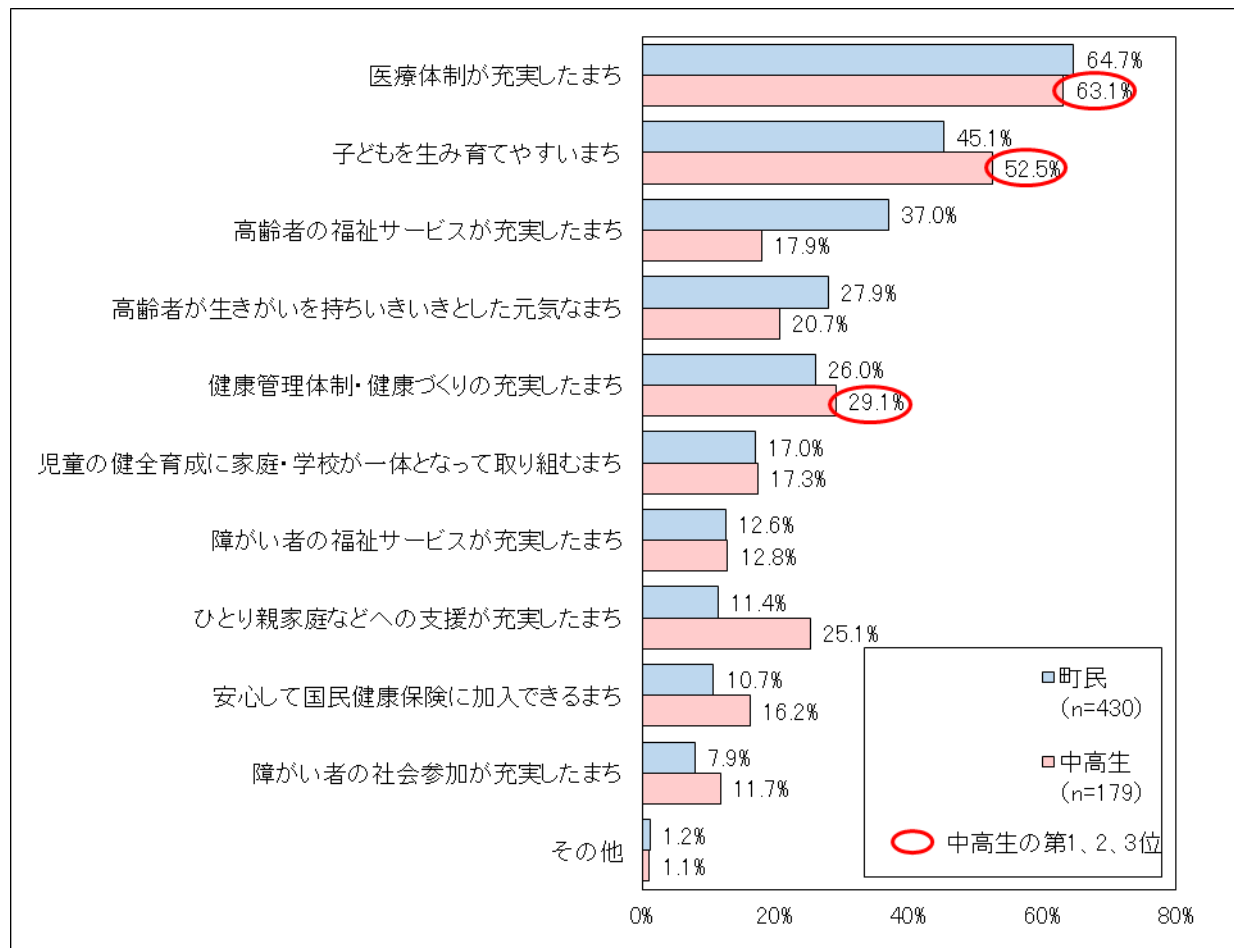


(2)「健康・福祉」分野

<上位3項目>

	第1位	第2位	第3位
町民 (n=430)	医療体制が充実したまち 64.7%	子どもを生み育てやすいまち 45.1%	高齢者の福祉サービスが充実したまち 37.0%
高校生 (n=52)	医療体制が充実したまち 67.3%	子どもを生み育てやすいまち 63.5%	高齢者が生きがいを持ちいきいきとした 元気なまち 28.8%
中学生 (n=127)	医療体制が充実したまち 61.4%	子どもを生み育てやすいまち 48.0%	健康管理体制・健康づくりの充実したま ち 31.5%

<町民と中高生の比較>

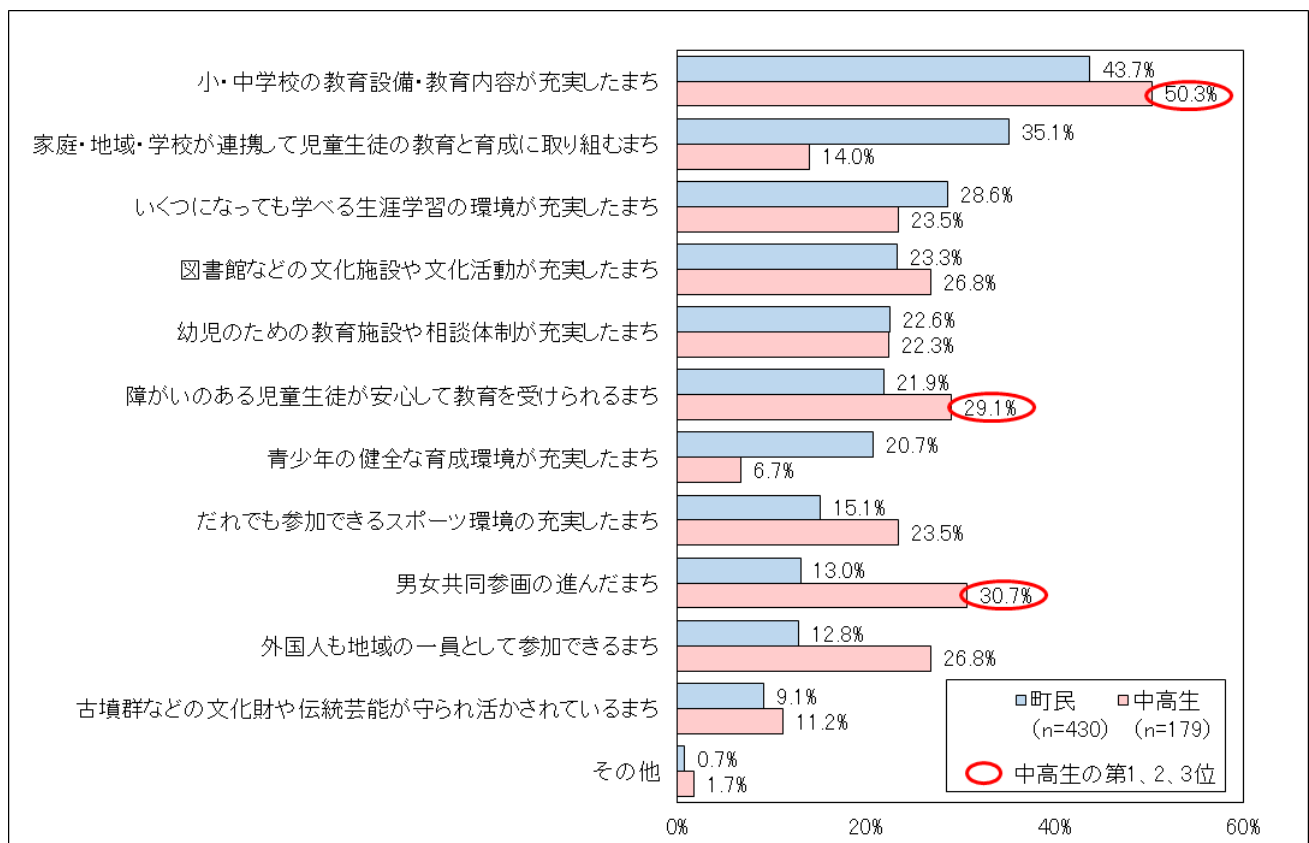


(3)「教育・文化」分野

<上位3項目>

	第1位	第2位	第3位
町民 (n=430)	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 43.7%	家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち 35.1%	いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち 28.6%
高校生 (n=52)	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 44.2%	障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち 34.6%	外国人も地域の一員として参加できるまち 32.7%
中学生 (n=127)	小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち 52.8%	男女共同参画の進んだまち 32.3%	図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち 28.3%

<町民と中高生の比較>

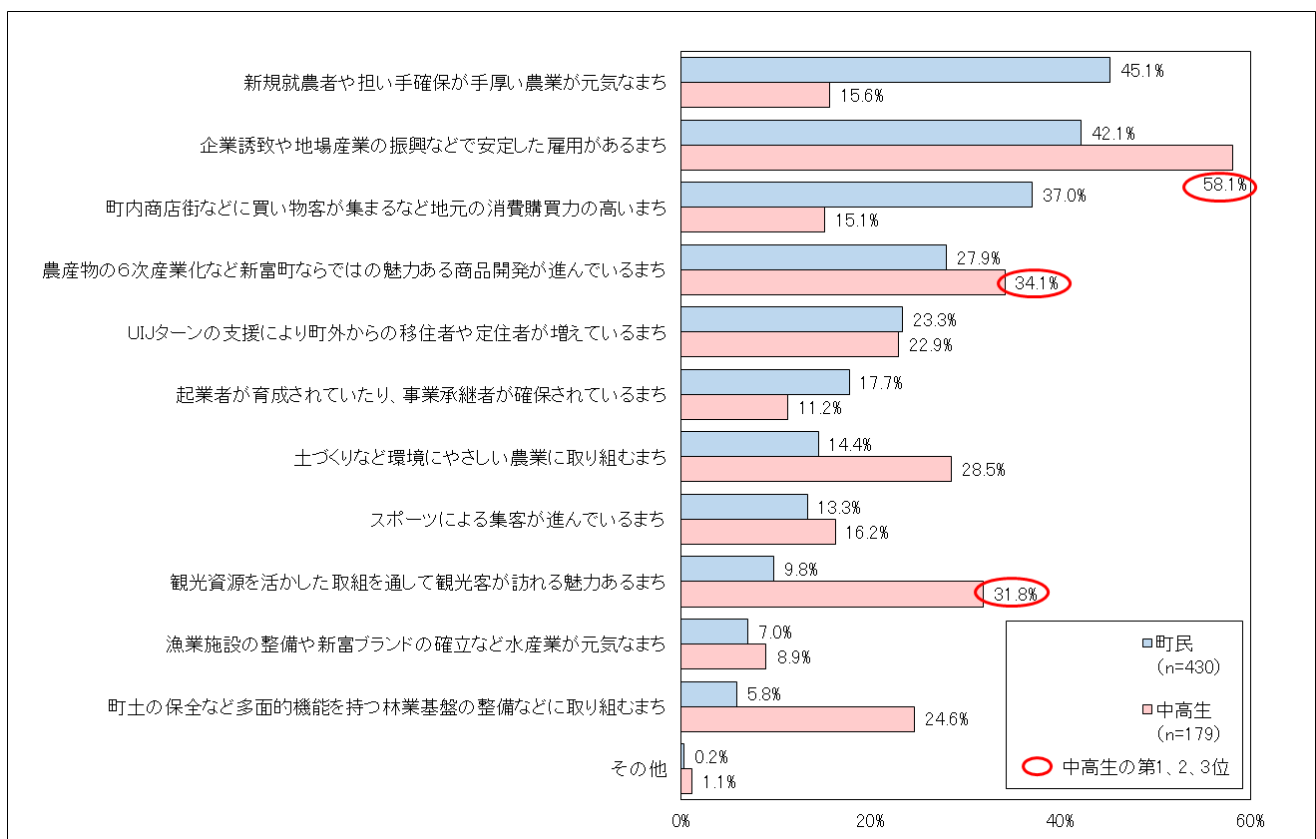


(4)「産業・経済」分野

<上位3項目>

	第1位	第2位	第3位
町民 (n=430)	新規就農者や担い手確保が手厚い農業が元気なまち 45.1%	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 42.1%	町内商店街などに買い物客が集まるなど地元の消費購買力の高いまち 37.0%
高校生 (n=52)	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 59.6%	農産物の6次産業化など新富町ならではの魅力ある商品開発が進んでいるまち 46.2%	町土の保全など多面的機能を持つ林業基盤の整備などに取り組むまち 30.8%
中学生 (n=127)	企業誘致や地場産業の振興などで安定した雇用があるまち 57.5%	観光資源を活かした取組を通して観光客が訪れる魅力あるまち 35.4%	土づくりなど環境にやさしい農業に取り組むまち 30.7%

<町民と中高生の比較>



※(1)～(4)分野別年代別比較表はP.89以降に掲載

附属資料

◆ 町民アンケート 問9（1）の数値
 ≪P.12≫

	満足している		どちらとも いえない	不満である		無 回 答	合 計
	満 足	やや 満 足		やや 不 満	不 満		
全体(n=430)							
①自然環境の保護対策	32.1%	7.0%	54.9%	9.5%	6.5%	3.5%	100.0%
②ごみの収集・処理の方法	58.2%	16.3%	22.6%	17.2%	11.4%	2.1%	100.0%
③買い物など日常生活の利便性の向上	37.2%	8.1%	30.7%	30.2%	19.1%	1.9%	100.0%
④安心して利用できる水道の整備	69.8%	25.1%	22.1%	5.3%	3.3%	2.8%	100.0%
⑤下水などの排水処理対策	42.3%	12.1%	36.3%	19.5%	11.6%	1.9%	100.0%
⑥消防・救急体制の整備	57.2%	15.1%	34.0%	7.0%	5.6%	1.9%	100.0%
⑦防災対策	43.7%	8.1%	42.1%	11.8%	7.4%	2.3%	100.0%
⑧交通安全対策	36.5%	5.8%	48.4%	12.3%	9.1%	2.8%	100.0%
⑨街並み・景観づくり	28.8%	4.4%	49.1%	19.5%	13.0%	2.6%	100.0%
⑩航空機の騒音対策	14.9%	2.8%	24.7%	58.6%	22.3%	1.9%	100.0%
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	24.0%	6.3%	49.5%	23.0%	16.5%	3.5%	100.0%
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	30.0%	5.1%	52.3%	15.3%	9.5%	2.3%	100.0%
⑬健康づくり・健康管理対策	44.0%	7.2%	45.3%	8.8%	6.5%	1.9%	100.0%
⑭病院などの医療サービス体制づくり	29.8%	5.6%	50.5%	17.2%	10.9%	2.6%	100.0%
⑮高齢者福祉の充実	24.4%	2.8%	59.3%	14.2%	8.4%	2.1%	100.0%
⑯障がい者福祉の充実	21.9%	3.3%	63.0%	12.6%	7.9%	2.6%	100.0%
⑰子育て環境の充実	31.4%	5.6%	55.3%	10.7%	7.0%	2.6%	100.0%
⑱小・中学校の教育環境の充実	35.3%	7.4%	53.5%	8.8%	5.6%	2.3%	100.0%
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	26.0%	4.0%	61.9%	9.3%	6.3%	2.8%	100.0%
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	27.9%	4.9%	61.2%	8.4%	6.3%	2.6%	100.0%
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	31.8%	5.8%	57.9%	7.2%	5.1%	3.0%	100.0%
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	43.7%	7.7%	45.3%	8.8%	5.6%	2.1%	100.0%
㉓男女共同参画の推進	17.2%	2.8%	73.0%	7.2%	5.1%	2.6%	100.0%
㉔多文化共生の地域づくりの推進	15.6%	2.3%	72.8%	8.6%	5.8%	3.0%	100.0%
㉕ボランティア活動などの支援	18.8%	2.6%	68.4%	9.7%	7.4%	3.0%	100.0%
㉖農林水産業の振興	21.2%	3.0%	62.6%	13.5%	9.5%	2.8%	100.0%
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	11.4%	1.6%	53.7%	32.1%	20.7%	2.8%	100.0%
㉘商工業の振興	13.5%	1.4%	58.4%	24.4%	17.7%	3.7%	100.0%
㉙観光の振興	12.3%	1.2%	57.2%	27.4%	18.8%	3.0%	100.0%
㊳公園や緑地の整備	40.0%	5.3%	36.5%	20.9%	14.0%	2.6%	100.0%
㊴道路(国道、県道、町道等)の整備	34.6%	5.3%	33.5%	29.1%	18.4%	2.8%	100.0%
㊵公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	27.0%	4.2%	33.5%	37.0%	23.5%	2.6%	100.0%

◆ 町民アンケート 問9（2）の数値
 ≪P.13≫

	重要である		どちらともいえない	重要でない		無回答	合計
	重要	やや重要		あまりでない	重要でない		
全体 (n=430)							
①自然環境の保護対策	72.6%	35.6%	22.3%	2.1%	0.0%	3.0%	100.0%
②ごみの収集・処理の方法	83.9%	48.8%	11.6%	2.1%	0.2%	2.3%	100.0%
③買い物など日常生活の利便性の向上	85.6%	48.4%	10.5%	2.1%	0.0%	1.9%	100.0%
④安心して利用できる水道の整備	81.7%	52.6%	14.9%	1.1%	0.2%	2.3%	100.0%
⑤下水などの排水処理対策	81.4%	51.9%	15.1%	1.2%	0.0%	2.3%	100.0%
⑥消防・救急体制の整備	85.6%	58.8%	11.4%	0.2%	0.0%	2.8%	100.0%
⑦防災対策	87.9%	64.7%	8.8%	0.7%	0.0%	2.6%	100.0%
⑧交通安全対策	84.2%	55.8%	12.8%	0.7%	0.0%	2.3%	100.0%
⑨街並み・景観づくり	70.5%	29.8%	22.8%	4.7%	0.5%	2.1%	100.0%
⑩航空機の騒音対策	87.2%	67.9%	8.6%	2.1%	0.5%	2.1%	100.0%
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	80.9%	55.8%	14.9%	1.6%	0.5%	2.6%	100.0%
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	66.0%	28.1%	28.4%	3.6%	1.9%	2.1%	100.0%
⑬健康づくり・健康管理対策	79.8%	38.8%	16.5%	1.2%	0.5%	2.6%	100.0%
⑭病院などの医療サービス体制づくり	87.4%	55.8%	9.8%	0.7%	0.0%	2.1%	100.0%
⑮高齢者福祉の充実	83.9%	47.9%	13.3%	0.7%	0.2%	2.1%	100.0%
⑯障がい者福祉の充実	83.7%	47.2%	13.0%	0.9%	0.2%	2.3%	100.0%
⑰子育て環境の充実	83.7%	53.5%	13.7%	0.4%	0.2%	2.1%	100.0%
⑱小・中学校の教育環境の充実	82.5%	53.7%	14.7%	0.9%	0.7%	1.9%	100.0%
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	77.7%	43.5%	17.7%	2.1%	0.5%	2.6%	100.0%
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	60.9%	21.6%	31.4%	5.3%	1.6%	2.3%	100.0%
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	58.8%	19.1%	33.0%	5.6%	1.9%	2.6%	100.0%
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	64.0%	24.7%	30.0%	3.5%	0.9%	2.6%	100.0%
㉓男女共同参画の推進	60.9%	25.6%	33.0%	3.5%	0.7%	2.6%	100.0%
㉔多文化共生の地域づくりの推進	58.8%	21.2%	33.5%	4.7%	0.9%	3.0%	100.0%
㉕ボランティア活動などの支援	61.6%	21.6%	32.8%	3.3%	0.5%	2.3%	100.0%
㉖農林水産業の振興	72.3%	36.5%	24.2%	1.2%	0.0%	2.3%	100.0%
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	86.0%	56.7%	11.4%	0.7%	0.0%	1.9%	100.0%
㉘商工業の振興	74.9%	39.8%	21.9%	1.4%	0.5%	1.9%	100.0%
㉙観光の振興	67.0%	30.5%	27.9%	2.8%	0.2%	2.3%	100.0%
㉚公園や緑地の整備	71.8%	30.2%	22.6%	3.2%	0.2%	2.3%	100.0%
㉛道路(国道、県道、町道等)の整備	84.4%	50.2%	11.4%	1.6%	0.2%	2.6%	100.0%
㉜公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	83.7%	48.6%	13.0%	1.4%	0.2%	1.9%	100.0%

◆ 高校生アンケート 問4（1）の数値
 ≪ P.48 ≫

	満足している		どちらとも いえない	不満である		無 回 答	合 計
	満 足	やや 満 足		やや 不 満	不 満		
高校生 (n=52)							
①自然環境の保護対策	57.7%	21.2%	36.5%	3.8%	0.0%	1.9%	100.0%
②ごみの収集・処理の方法	67.3%	26.9%	25.0%	5.8%	1.9%	1.9%	100.0%
③買い物など日常生活の利便性の向上	42.3%	25.0%	26.9%	28.9%	15.4%	1.9%	100.0%
④安心して利用できる水道の整備	69.3%	48.1%	21.2%	5.7%	3.8%	3.8%	100.0%
⑤下水などの排水処理対策	50.0%	36.5%	36.5%	11.5%	7.7%	1.9%	100.0%
⑥消防・救急体制の整備	61.5%	32.7%	36.5%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%
⑦防災対策	63.5%	23.1%	30.8%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
⑧交通安全対策	59.6%	25.0%	25.0%	13.4%	9.6%	1.9%	100.0%
⑨街並み・景観づくり	48.1%	15.4%	30.8%	19.2%	11.5%	1.9%	100.0%
⑩航空機の騒音対策	40.4%	19.2%	26.9%	30.8%	21.2%	1.9%	100.0%
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	51.9%	26.9%	38.5%	7.7%	5.8%	1.9%	100.0%
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	38.5%	15.4%	51.9%	7.6%	3.8%	1.9%	100.0%
⑬健康づくり・健康管理対策	42.4%	21.2%	50.0%	3.8%	1.9%	3.8%	100.0%
⑭病院などの医療サービス体制づくり	55.8%	23.1%	30.8%	11.5%	0.0%	1.9%	100.0%
⑮高齢者福祉の充実	44.2%	17.3%	44.2%	9.6%	5.8%	1.9%	100.0%
⑯障がい者福祉の充実	38.5%	15.4%	50.0%	9.6%	3.8%	1.9%	100.0%
⑰子育て環境の充実	61.5%	28.8%	32.7%	3.8%	0.0%	1.9%	100.0%
⑱小・中学校の教育環境の充実	80.7%	44.2%	15.4%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	57.7%	30.8%	36.5%	3.8%	0.0%	1.9%	100.0%
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	48.1%	21.2%	46.2%	3.8%	0.0%	1.9%	100.0%
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	52.0%	21.2%	40.4%	5.8%	0.0%	1.9%	100.0%
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	50.0%	17.3%	36.5%	11.5%	9.6%	1.9%	100.0%
㉓男女共同参画の推進	34.7%	13.5%	57.7%	5.7%	1.9%	1.9%	100.0%
㉔多文化共生の地域づくりの推進	34.6%	17.3%	53.8%	9.6%	5.8%	1.9%	100.0%
㉕ボランティア活動などの支援	50.0%	25.0%	46.2%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
㉖農林水産業の振興	44.3%	23.1%	48.1%	5.7%	3.8%	1.9%	100.0%
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	21.2%	7.7%	59.6%	17.3%	9.6%	1.9%	100.0%
㉘商工業の振興	34.6%	9.6%	55.8%	7.6%	3.8%	1.9%	100.0%
㉙観光の振興	32.7%	9.6%	53.8%	9.6%	5.8%	3.8%	100.0%
㉚公園や緑地の整備	48.0%	19.2%	32.7%	17.3%	15.4%	1.9%	100.0%
㉛道路(国道、県道、町道等)の整備	48.0%	19.2%	26.9%	21.1%	11.5%	3.8%	100.0%
㉜公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	23.1%	9.6%	19.2%	55.7%	26.9%	1.9%	100.0%

◆ 高校生アンケート 問4（2）の数値
 ≪ P.49 ≫

	重要である		どちらともいえない	重要でない		無回答	合計
	重要	やや重要		あまり重要でない	重要でない		
高校生 (n=52)							
①自然環境の保護対策	75.0%	19.2%	17.3%	3.8%	1.9%	3.8%	100.0%
②ごみの収集・処理の方法	55.8%	26.9%	17.3%	3.8%	0.0%	1.9%	100.0%
③買い物など日常生活の利便性の向上	86.5%	26.9%	7.7%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
④安心して利用できる水道の整備	59.6%	76.9%	17.3%	1.9%	1.9%	1.9%	100.0%
⑤下水などの排水処理対策	44.2%	76.9%	15.4%	5.7%	1.9%	1.9%	100.0%
⑥消防・救急体制の整備	42.3%	34.6%	13.5%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
⑦防災対策	61.5%	80.7%	7.7%	1.9%	1.9%	1.9%	100.0%
⑧交通安全対策	65.4%	88.5%	7.7%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
⑨街並み・景観づくり	55.8%	69.3%	19.2%	0.0%	9.6%	1.9%	100.0%
⑩航空機の騒音対策	46.2%	73.1%	15.4%	7.7%	3.8%	1.9%	100.0%
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	42.3%	69.3%	23.1%	5.8%	5.7%	1.9%	100.0%
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	48.1%	63.5%	26.9%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
⑬健康づくり・健康管理対策	32.7%	73.0%	23.1%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
⑭病院などの医療サービス体制づくり	44.2%	28.8%	11.5%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
⑮高齢者福祉の充実	61.5%	84.6%	13.5%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
⑯障がい者福祉の充実	55.8%	82.7%	13.5%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
⑰子育て環境の充実	53.8%	86.5%	9.6%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
⑱小・中学校の教育環境の充実	53.8%	80.7%	15.4%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	44.2%	69.3%	25.0%	0.0%	1.9%	3.8%	100.0%
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	48.1%	51.9%	34.6%	1.9%	0.0%	5.8%	100.0%
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	28.8%	57.7%	32.7%	7.7%	0.0%	1.9%	100.0%
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	36.5%	65.4%	23.1%	7.7%	9.6%	1.9%	100.0%
㉓男女共同参画の推進	34.6%	61.6%	32.7%	9.6%	0.0%	3.8%	100.0%
㉔多文化共生の地域づくりの推進	46.2%	65.4%	28.8%	1.9%	3.8%	1.9%	100.0%
㉕ボランティア活動などの支援	46.2%	67.3%	25.0%	1.9%	5.7%	1.9%	100.0%
㉖農林水産業の振興	36.5%	55.8%	40.4%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	40.4%	73.0%	23.1%	0.0%	1.9%	1.9%	100.0%
㉘商工業の振興	53.8%	61.6%	32.7%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
㉙観光の振興	48.1%	69.3%	23.1%	3.8%	5.7%	1.9%	100.0%
㉚公園や緑地の整備	48.1%	76.9%	19.2%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
㉛道路(国道、県道、町道等)の整備	44.2%	76.9%	15.4%	1.9%	5.8%	1.9%	100.0%
㉜公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	57.7%	86.5%	11.5%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%
	75.0%	11.5%		0.0%	0.0%		

◆ C S分析点数化の基準

町の実組に対する現在の満足度評価		町の実組に対する今後の重要度評価	
「満足」・「やや満足」	100点	「重要」及び「やや重要」	100点
「どちらともいえない」	50点	「どちらともいえない」	50点
「不満」・「やや不満」	0点	「重要でない」・「あまり重要でない」	0点

◆ 町民アンケートC S分析≪P.14≫点数一覧

<今回調査平均点>

	満足度 平均点	重要度 平均点
①自然環境の保護対策	61.7	86.3
②ごみの収集・処理の方法	70.9	91.9
③買い物など日常生活の利便性の向上	53.6	92.5
④安心して利用できる水道の整備	83.1	91.2
⑤下水などの排水処理対策	61.6	91.1
⑥消防・救急体制の整備	75.6	93.9
⑦防災対策	66.3	94.7
⑧交通安全対策	62.4	92.7
⑨街並み・景観づくり	54.8	83.6
⑩航空機の騒音対策	27.7	93.5
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	50.5	90.7
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	57.5	81.9
⑬健康づくり・健康管理対策	67.9	90.3
⑭病院などの医療サービス体制づくり	56.4	94.3
⑮高齢者福祉の充実	55.2	92.5
⑯障がい者福祉の充実	54.8	92.4
⑰子育て環境の充実	60.6	92.5
⑱小・中学校の教育環境の充実	63.6	91.6
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	58.6	88.8
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	60.0	78.5
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	62.7	77.3
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	67.8	81.0
㉓男女共同参画の推進	55.1	79.5
㉔多文化共生の地域づくりの推進	53.6	77.9
㉕ボランティア活動などの支援	54.7	79.9
㉖農林水産業の振興	53.9	86.4
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	39.4	93.5
㉘商工業の振興	44.3	87.4
㉙観光の振興	42.2	82.9
㉚公園や緑地の整備	59.8	85.1
㉛道路(国道、県道、町道等)の整備	52.9	92.5
㉜公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	44.9	91.9
全項目の平均点	57.3	88.1

<平成22年調査平均点>

	満足度 平均点	重要度 平均点
①自然環境の保護	54.1	83.1
②ごみの収集・処理	72.2	89.0
③買い物など日常生活の利便性	37.9	82.6
④安心して利用できる水道の整備	70.1	85.1
⑤下水などの排水処理対策	43.8	85.5
⑥消防・救急体制	59.6	86.6
⑦防災対策	37.9	84.8
⑧交通安全対策	52.6	83.3
⑨街並み・景観	47.3	71.3
⑩公害防止(騒音、水質汚染、悪臭など)対策	29.7	87.5
⑪インターネット・CATVなどの情報通信網の促進	28.0	81.0
⑫健康づくり・健康管理	58.3	78.5
⑬病院などの医療サービス体制	35.7	89.0
⑭高齢者福祉の充実	45.6	83.1
⑮障がい者福祉の充実	46.9	79.6
⑯子育て環境の充実	50.7	83.7
⑰小・中学校の教育環境の充実	58.4	82.8
⑱健全な青少年を育成するための環境づくり	52.4	87.6
⑲自治公民館などで行われる生涯学習の取り組み充実	54.2	65.4
⑳文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	56.8	65.1
㉑スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	50.6	67.9
㉒男女共同参画の推進	50.0	62.1
㉓ボランティア活動などの支援	50.2	67.1
㉔農林水産業の振興	45.9	74.0
㉕働く場所(就業機会・雇用環境など)	22.6	90.4
㉖商工業の振興	38.0	77.2
㉗観光の振興	36.8	72.1
㉘公園や緑地の整備	50.1	73.0
㉙国道10号線の整備状況	39.2	80.7
㉚県道、町道等の整備状況	37.8	80.7
㉛公共交通機関(路線バス、JR)の利便性	29.9	77.6
全項目の平均点	46.3	79.0

◆ 高校生アンケートC S分析<<P.50>>点数一覧

※平成22年調査では、町民アンケートのみC S分析を実施

	満足度 平均点	重要度 平均点
①自然環境の保護対策	77.5	87.0
②ごみの収集・処理の方法	81.4	87.3
③買い物など日常生活の利便性の向上	56.9	92.2
④安心して利用できる水道の整備	83.0	87.3
⑤下水などの排水処理対策	69.6	86.3
⑥消防・救急体制の整備	81.4	89.2
⑦防災対策	80.4	94.1
⑧交通安全対策	73.5	94.1
⑨街並み・景観づくり	64.7	80.4
⑩航空機の騒音対策	54.9	82.4
⑪公害防止(水質汚染、悪臭など)対策	72.5	82.4
⑫デジタル技術を活用した町民サービスの向上	65.7	78.4
⑬健康づくり・健康管理対策	70.0	86.3
⑭病院などの医療サービス体制づくり	72.5	92.2
⑮高齢者福祉の充実	67.6	91.2
⑯障がい者福祉の充実	64.7	91.2
⑰子育て環境の充実	79.4	93.1
⑱小・中学校の教育環境の充実	90.2	90.2
⑲健全な青少年を育成するための環境づくり	77.5	85.0
⑳自治公民館などで行われる生涯学習の取組の充実	72.5	73.5
㉑文化会館の事業充実、郷土芸能や町民の文化活動への支援	73.5	75.5
㉒スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進	69.6	78.4
㉓男女共同参画の推進	64.7	81.0
㉔多文化共生の地域づくりの推進	62.7	81.4
㉕ボランティア活動などの支援	74.5	81.4
㉖農林水産業の振興	69.6	77.5
㉗働く場所(就業機会・雇用環境など)づくり	52.0	86.3
㉘商工業の振興	63.7	79.4
㉙観光の振興	62.0	82.4
㉚公園や緑地の整備	65.7	88.2
㉛道路(国道、県道、町道等)の整備	64.0	86.3
㉜公共交通機関(バス、乗合タクシー、JR等)の利便性の向上	33.3	94.1
全項目の平均点	69.1	85.5

◆ 『理想とする10年後の新富町の姿』年代別比較

(1) 「暮らし・環境」分野 << P.34・35・55・68 >>

	中学生 (n=127)	高校生 (n=52)	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
緑と公園と住宅地が一体となるなど居住環境に優れたまち	31.5%	19.2%	60.0%	23.4%	24.5%	20.0%	20.0%	16.5%	17.6%
消防・救急・防犯体制が充実したまち	15.7%	26.9%	0.0%	23.4%	44.9%	31.7%	35.4%	39.2%	36.3%
自然災害に強いまち	29.9%	23.1%	20.0%	27.7%	22.4%	28.3%	40.0%	34.0%	31.4%
スロープや手すりなどバリアフリーに配慮されたまち	20.5%	15.4%	0.0%	10.6%	8.2%	10.0%	6.2%	4.1%	13.7%
カーブミラーなどの交通安全設備が充実し、安全な道路環境が整備され、交通安全意識が高いまち	6.3%	5.8%	0.0%	12.8%	18.4%	23.3%	15.4%	13.4%	10.8%
地域コミュニティが機能して地域で助け合えるまち	15.7%	17.3%	20.0%	10.6%	18.4%	10.0%	21.5%	14.4%	19.6%
ボランティア活動や町民と行政の協働作業が活発なまち	7.9%	3.8%	20.0%	4.3%	4.1%	6.7%	1.5%	5.2%	4.9%
無秩序な開発を防ぐなど調和のとれた土地利用が推進されるまち	7.1%	9.6%	20.0%	6.4%	10.2%	8.3%	12.3%	18.6%	14.7%
国道10号などの幹線道路の改良や生活道路網が充実したまち	19.7%	26.9%	20.0%	17.0%	10.2%	23.3%	21.5%	12.4%	9.8%
公共交通機関やコミュニティバス・乗合タクシーなどの新たな交通網が整備されたまち	20.5%	30.8%	20.0%	23.4%	18.4%	13.3%	15.4%	20.6%	25.5%
デジタル技術活用により行政サービスが利用しやすいまち	18.9%	19.2%	0.0%	12.8%	24.5%	20.0%	13.8%	4.1%	2.9%
ごみのないまち、公害のないまち	26.0%	13.5%	20.0%	8.5%	8.2%	5.0%	1.5%	8.2%	8.8%
豊かな自然が残るまち	27.6%	25.0%	40.0%	19.1%	14.3%	15.0%	10.8%	9.3%	9.8%
航空機の騒音対策や基地周辺対策が充実したまち	19.7%	26.9%	20.0%	40.4%	32.7%	40.0%	41.5%	52.6%	54.9%
民間との協働(連携協定の推進、企業版ふるさと納税の推進)で地域が活性化しているまち	6.3%	5.8%	0.0%	2.1%	16.3%	11.7%	13.8%	8.2%	6.9%
その他	3.1%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	2.1%	1.0%

(2)「健康・福祉」分野 << P.36・37・56・69>>

	中学生 (n=127)	高校生 (n=52)	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
健康管理体制・健康づくりの充実したまち	31.5%	23.1%	0.0%	19.1%	16.3%	18.3%	32.3%	34.0%	28.4%
医療体制が充実したまち	61.4%	67.3%	40.0%	66.0%	71.4%	75.0%	72.3%	63.9%	52.0%
安心して国民健康保険に加入できるまち	20.5%	5.8%	60.0%	12.8%	8.2%	6.7%	7.7%	7.2%	14.7%
子どもを生み育てやすいまち	48.0%	63.5%	80.0%	66.0%	73.5%	55.0%	41.5%	37.1%	25.5%
児童の健全育成に家庭・学校が一体となっ て取り組むまち	18.9%	13.5%	20.0%	12.8%	16.3%	31.7%	12.3%	15.5%	14.7%
高齢者の福祉サービスが充実したまち	18.1%	17.3%	40.0%	19.1%	16.3%	26.7%	35.4%	46.4%	52.0%
高齢者が生きがいを持ちいきいきとした元 気なまち	17.3%	28.8%	0.0%	19.1%	18.4%	23.3%	27.7%	32.0%	37.3%
障がい者の福祉サービスが充実したまち	13.4%	11.5%	40.0%	17.0%	18.4%	5.0%	7.7%	13.4%	13.7%
障がい者の社会参加が充実したまち	10.2%	15.4%	0.0%	6.4%	10.2%	15.0%	9.2%	5.2%	5.9%
ひとり親家庭などへの支援が充実したまち	24.4%	26.9%	20.0%	17.0%	16.3%	8.3%	7.7%	13.4%	8.8%
その他	1.6%	0.0%	0.0%	2.1%	2.0%	1.7%	0.0%	1.0%	1.0%

(3)「教育・文化」分野 ≪P.38・39・57・70≫

	中学生 (n=127)	高校生 (n=52)	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
幼児のための教育施設や相談体制が充実したまち	23.6%	19.2%	60.0%	42.6%	30.6%	23.3%	18.5%	16.5%	15.7%
小・中学校の教育設備・教育内容が充実したまち	52.8%	44.2%	60.0%	48.9%	51.0%	60.0%	44.6%	35.1%	36.3%
家庭・地域・学校が連携して児童生徒の教育と育成に取り組むまち	11.0%	21.2%	0.0%	36.2%	28.6%	30.0%	35.4%	37.1%	41.2%
障がいのある児童生徒が安心して教育を受けられるまち	26.8%	34.6%	60.0%	23.4%	28.6%	20.0%	16.9%	26.8%	16.7%
青少年の健全な育成環境が充実したまち	6.3%	7.7%	20.0%	12.8%	18.4%	18.3%	9.2%	25.8%	28.4%
いくつになっても学べる生涯学習の環境が充実したまち	22.8%	25.0%	0.0%	19.1%	24.5%	28.3%	30.8%	38.1%	25.5%
だれでも参加できるスポーツ環境の充実したまち	25.2%	19.2%	0.0%	12.8%	16.3%	20.0%	16.9%	13.4%	14.7%
男女共同参画の進んだまち	32.3%	26.9%	0.0%	14.9%	10.2%	13.3%	12.3%	13.4%	13.7%
外国人も地域の一員として参加できるまち	24.4%	32.7%	40.0%	23.4%	18.4%	11.7%	9.2%	6.2%	12.7%
図書館などの文化施設や文化活動が充実したまち	28.3%	23.1%	20.0%	21.3%	28.6%	33.3%	27.7%	20.6%	14.7%
古墳群などの文化財や伝統芸能が守られ活かされているまち	10.2%	13.5%	0.0%	2.1%	6.1%	6.7%	12.3%	9.3%	13.7%
その他	1.6%	1.9%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.5%	1.0%	0.0%

(4)「産業・経済」分野 << P.40・41・58・71 >>

	中学生 (n=127)	高校生 (n=52)	10代 (n=5)	20代 (n=47)	30代 (n=49)	40代 (n=60)	50代 (n=65)	60代 (n=97)	70代以上 (n=102)
新規就農者や担い手確保が手厚い農業が 元気なまち	17.3%	11.5%	60.0%	46.8%	51.0%	50.0%	40.0%	41.2%	45.1%
土づくりなど環境にやさしい農業に取り組む まち	30.7%	23.1%	0.0%	21.3%	22.4%	10.0%	10.8%	15.5%	12.7%
町土の保全など多面的機能を持つ林業基 盤の整備などに取り組むまち	22.0%	30.8%	0.0%	14.9%	4.1%	10.0%	3.1%	5.2%	2.9%
漁業施設の整備や新富ブランドの確立など 水産業が元気なまち	9.4%	7.7%	20.0%	14.9%	6.1%	10.0%	9.2%	5.2%	1.0%
企業誘致や地場産業の振興などで安定した 雇用があるまち	57.5%	59.6%	0.0%	23.4%	40.8%	45.0%	50.8%	46.4%	42.2%
起業者が育成されていたり、事業承継者が 確保されているまち	12.6%	7.7%	20.0%	21.3%	22.4%	28.3%	12.3%	11.3%	17.6%
農産物の6次産業化など新富町ならではの 魅力ある商品開発が進んでいるまち	29.1%	46.2%	20.0%	19.1%	10.2%	23.3%	26.2%	36.1%	36.3%
観光資源を活かした取組を通して観光客が 訪れる魅力あるまち	35.4%	23.1%	0.0%	17.0%	8.2%	8.3%	16.9%	6.2%	7.8%
スポーツによる集客が進んでいるまち	16.5%	15.4%	0.0%	29.8%	24.5%	15.0%	9.2%	11.3%	4.9%
UJターンの支援により町外からの移住者や 定住者が増えているまち	21.3%	26.9%	20.0%	12.8%	26.5%	26.7%	23.1%	17.5%	29.4%
町内商店街などに買い物客が集まるなど地 元の消費購買力の高いまち	12.6%	21.2%	80.0%	23.4%	46.9%	36.7%	33.8%	37.1%	39.2%
その他	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%